

RZ

RZ450e



LEXUS初のBEV専用モデル、RZ誕生。

いつもの道が、今まで感じたことのない気持ちの良い道へと変わり、次のコーナー、次の直線が来るのが楽しみになる。ドライバーの意図にあわせて忠実にクルマが動き、レクサスらしい心地よい乗り味を電動化技術で実現しました。BEVならではのシームレスな加速感とトルクフルな躍動感を表現したフロントデザイン。ドライバーの感覚を解放するコックピット空間。これまで培ってきたレクサスの技術にさらなる磨きをかけた、新たな運転の喜びをご体感ください。

CONTENTS	PAGE
FEATURES	01
DRIVING	02-20
DESIGN	21-43
TECHNOLOGY	44-73
EQUIPMENT	74-89
INFORMATION	90-103

RZの主な特長

Lexus Driving Signatureの進化

電動化技術を活用し、人の感性に寄り添った
LEXUSならではの乗り味の進化



機能的本質や動的性能に根差したデザイン

LEXUS BEVの独自性を強調するプロポーションや、
クリーンで開放的なおもてなし空間



電動化技術を活用したLexus Driving Signatureの進化

あらゆる走行シーンで減速、操舵、加速がシームレスに繋がる気持ち良さなど、
ドライバーの意図に忠実でリニアな応答をめざすLEXUSならではの乗り味「Lexus Driving Signature」。
RZでは、走りのコンセプトを“The Natural”とし、
運転状況や路面の状態に応じて前後の駆動力をコントロールする四輪駆動力システム「DIRECT4」をベースに、
ドライバーの操作に対して車両が素直に応える乗り味を実現。
Lexus Driving Signatureをさらに高い次元へと引き上げています。



上質な乗り心地とスムーズな操舵フィールに貢献する素性の進化〔1〕

e-TNGA

クルマがもたらす楽しさ・喜びを提供するため、レクサス初のBEV専用プラットフォーム「e-TNGA」を採用。

バッテリーの車両フロア下への搭載による低重心・低慣性モーメントという運動性能の素性にすぐれた特徴を活かし、操縦安定性と乗り心地を高い次元で両立しました。



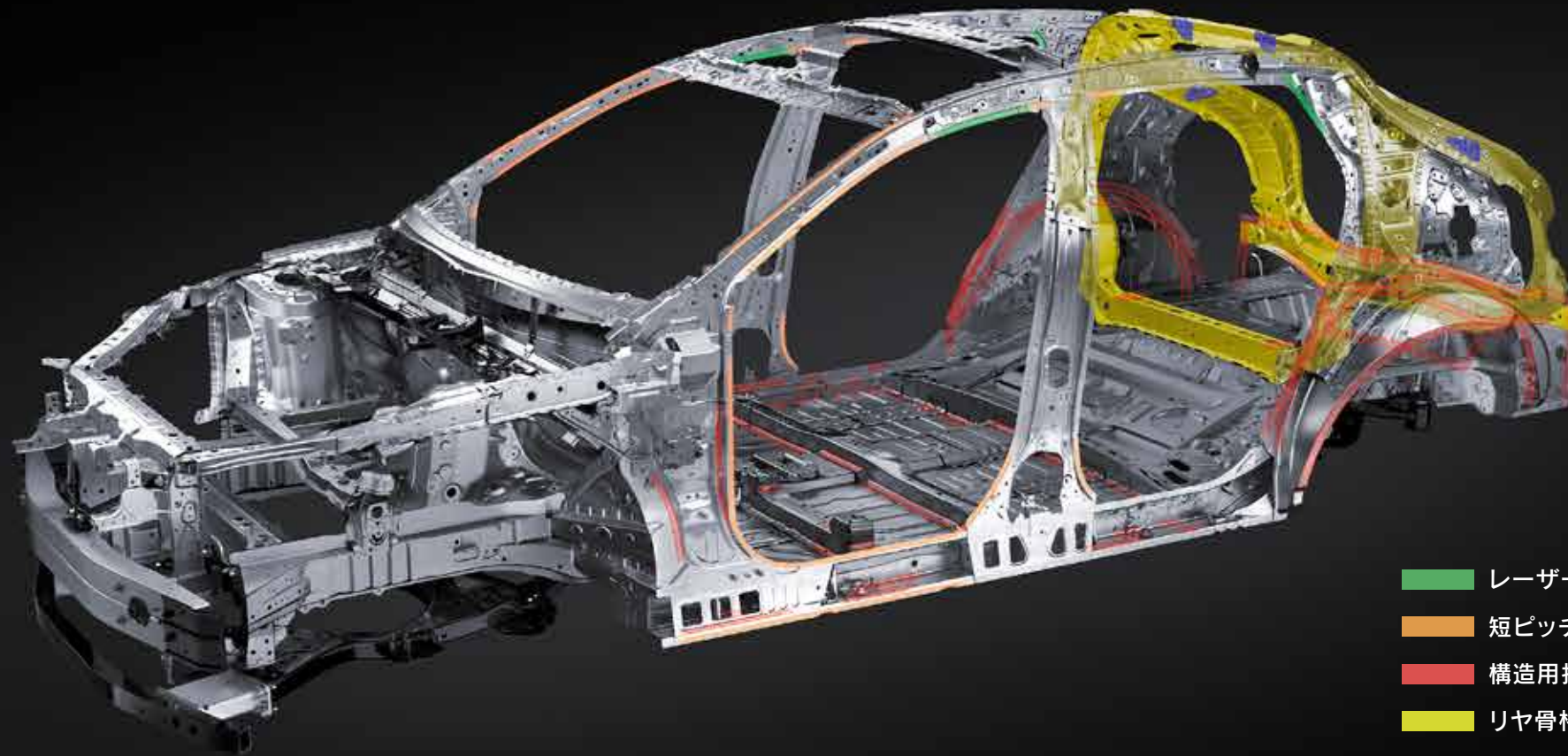
※画像は一部実際の仕様と異なります。

上質な乗り心地とスムーズな操舵フィールに貢献する素性の進化〔2〕

高剛性・軽量ボディ

操縦安定性や乗り心地の向上のために、ボディ骨格の接合にレーザースクリューウェルディング (LSW) や構造用接着剤、レーザーピニング溶接技術を積極的に採用。リヤのラゲージ開口部では、

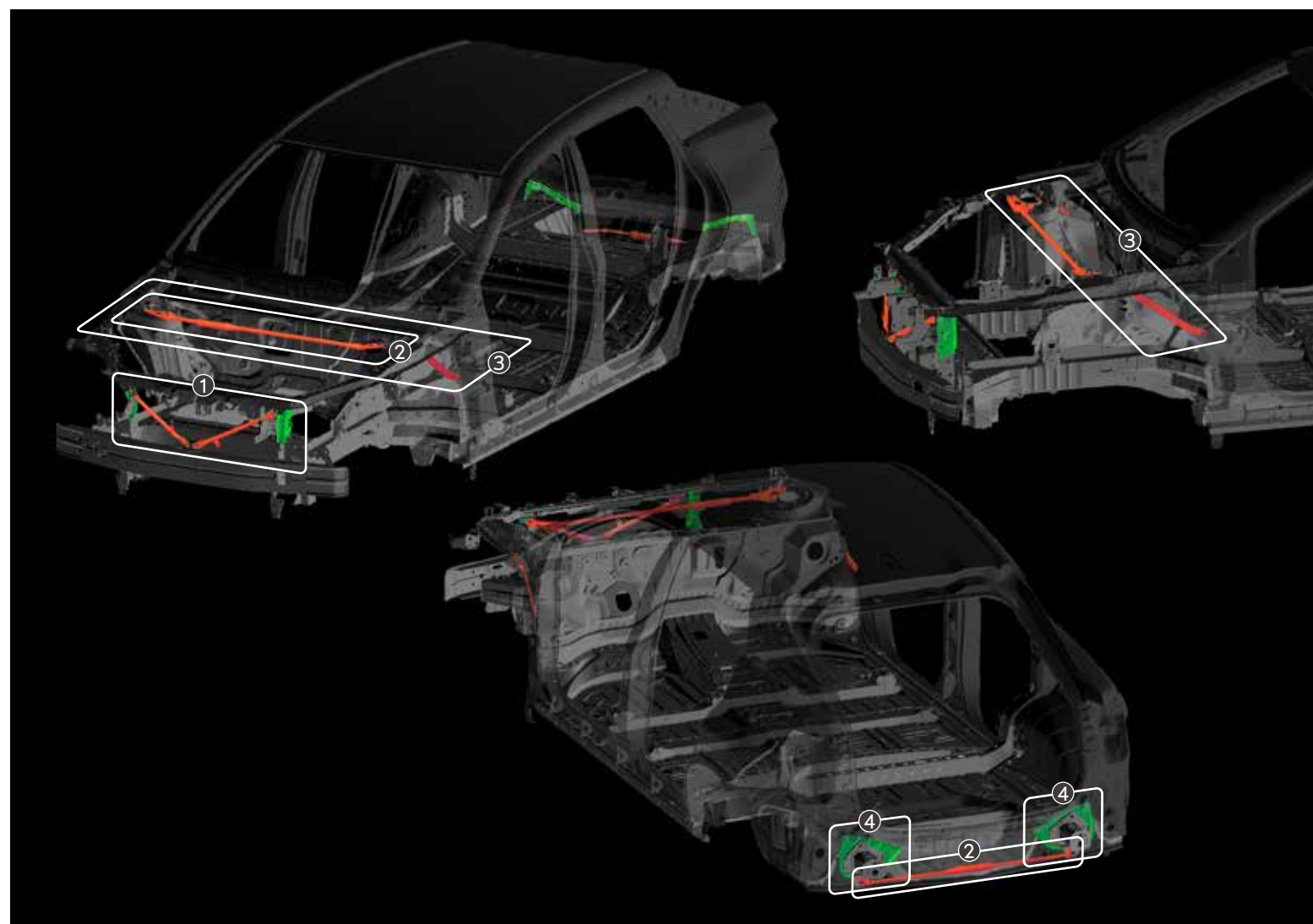
変形を抑えるために、二重環状構造に加え、高剛性発泡剤を取り入れることで歪みにくい構造としました。



- レーザースクリューウェルディング+レーザーピニング
- 短ピッチ打点
- 構造用接着剤
- リヤ骨格二重環状構造
- 高剛性発泡材

上質な乗り心地とスムーズな操舵フィールに貢献する素性の進化〔3〕

BEVにおいても、レクサスが大切にしている対話できるクルマ、すっきりと奥深い走りを追求。eAxleによる制駆動の応答特性と操舵応答特性を合わすべく、ボティの変形シミュレーションと実走行評価を繰り返し、最適部位に最大効率の補強を施しました。



①ラジエーターサポート

V字状のブレースの追加とラジエーターサポート縦柱の板厚を上げることにより、ラジエーターサポートの横方向への変形を抑え、ステアリングの応答性を向上させました。

②パフォーマンスダンパー®(フロント・リヤ)

「パフォーマンスダンパー®」を設定することにより、乗り心地の向上・ハンドリング性能向上・直進安定性の向上など、より走りの上質化を意識した仕様となっております。

※18インチホイールを装着した場合は、「パフォーマンスダンパー®」(フロント)の代わりにフロントサスペンションタワーブレースが装着され、「パフォーマンスダンパー®」(リヤ)は非装着となります。

③サスペンションタワーブレース

左右のサスペンションタワーをブレースで結合することにより、サスペンション取付部の剛性を上げて、ステアリングの応答性を向上させました。

※サスペンションタワー部のブレースは20インチ仕様の場合には「パフォーマンスダンパー®」となります。

④ロアバック補強プレート

ロアバックに補強プレートを追加することにより、リヤメンバーの上下方向の入力に対してロアバックの変形が抑えられ、リヤのグリップ感やロール感を向上させました。

※「PERFORMANCE DAMPER/パフォーマンスダンパー」はヤマハ発動機(株)の登録商標です。

上質な乗り心地とスムーズな操舵フィールに貢献する素性の進化〔4〕

サスペンション(フロント・リヤ)

サスペンションは、フロントにマクファーソンストラット式、リヤにはトレーリングアーム式ダブルウィッシュボーンを採用。ショックアブソーバーに、路面入力の周波数に応じて伸び側ストロークの減衰力を変化させ、乗り心地を損なうことなく高い操縦安定性を提供する周波数感応ピストンFRD*Ⅱをレクサスで初めて採用しました。高剛性ボディと素性の優れたプラットフォームの

特徴を最大限に引き出し、すっきりとした操舵フィールとリニアな応答性、操舵・加速に対する自然な姿勢変化、ばね上の動きの緻密なコントロールなどを通じて、Lexus Driving Signatureの体現に貢献しています。



フロントサスペンション



リヤサスペンション

*FRD: Frequency Reactive Damper

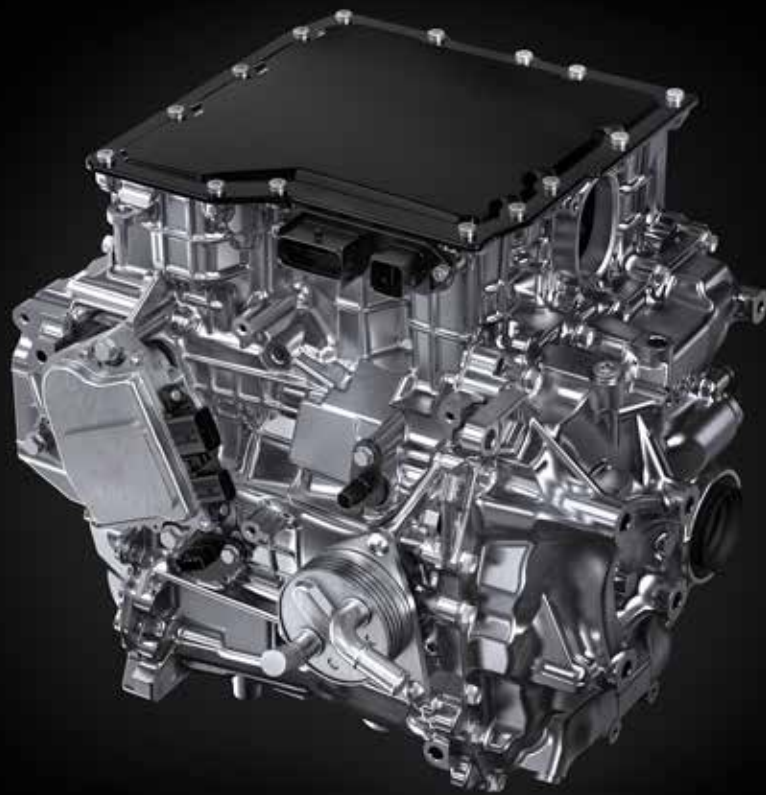
※画像は一部実際の仕様と異なります。

上質な乗り心地とスムーズな操舵フィールに貢献する素性の進化〔5〕

eAxle

航続距離、広い車内空間、すぐれたデザイン性に貢献するため、モーター、トランスアクスル、インバーターを完全一体化し、コンパクトな構造のeAxleを新規開発。フロントのeAxleは前後方向に短い形状とし、リヤのeAxleも低背な形状により、室内や荷室空間の拡大につながる

パッケージとしています。また、リヤにはSiC素子を使った高効率なインバーターを用いることにより航続距離の伸長に貢献しました。



フロント

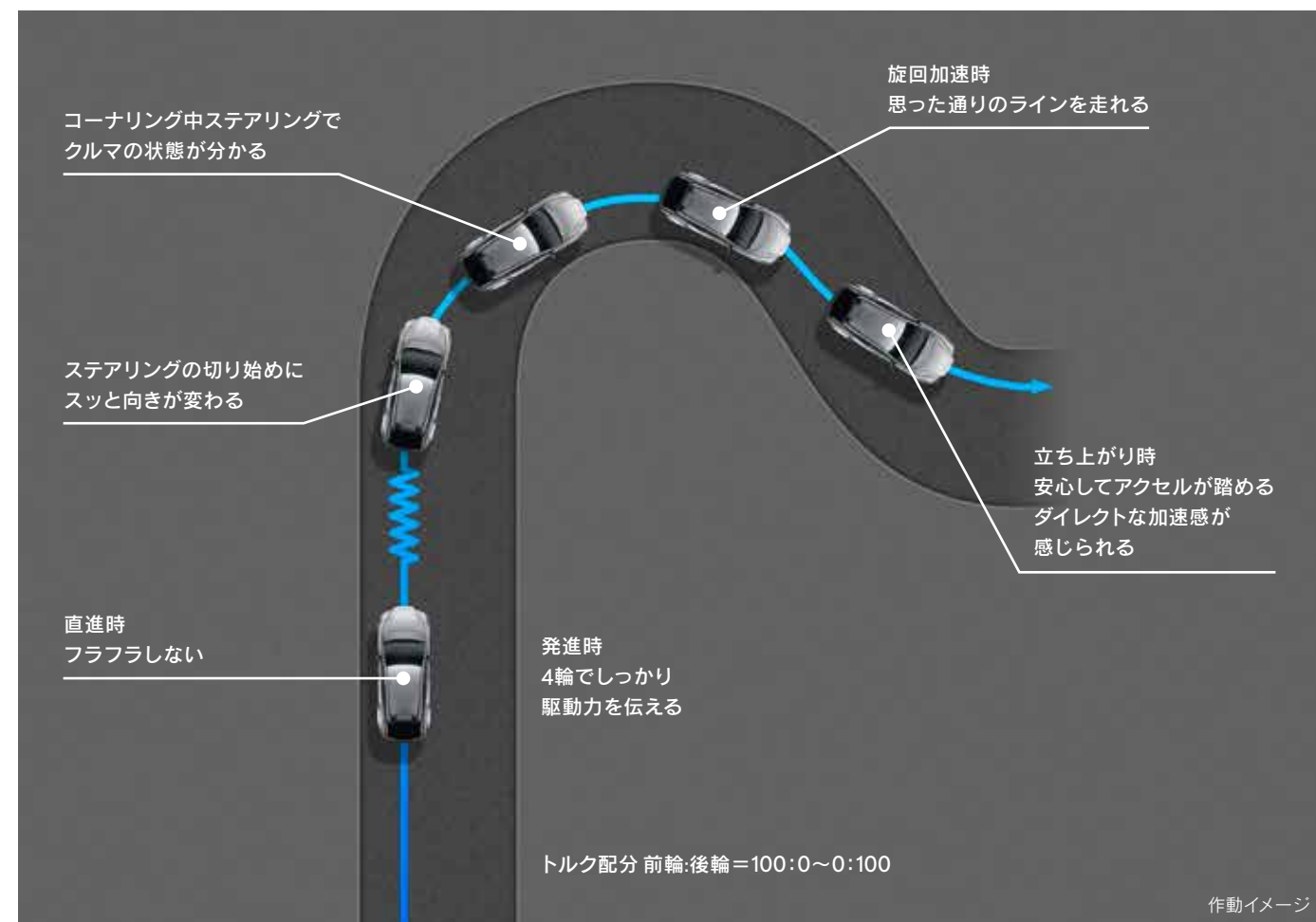


リヤ

上質な乗り心地とスムーズな操舵フィールに貢献する素性の進化〔6〕

DIRECT4

フロントとリヤに高出力モーターを持つeAxleを搭載した、モーター駆動式AWDのDIRECT4。様々な路面において、シーンに応じた前後駆動力配分と前後制動力配分を行うことで、車両姿勢や挙動を高次元でコントロール。加速、操舵、旋回でのすぐれた操縦安定性を実現すると同時に、低電費にも貢献します。



回生ブレーキ

ブレーキペダルへの踏み替え頻度を低減する、回生ブーストを新規開発。モーターならではの高応答を活かし、アクセル操作に対する減速特性を人の知覚特性に基づいて設計することで、自然な減速感を実現しました。また、運転負荷軽減にも寄与します。

動的G制御

ドライバーの加速の意図に応じた伸び感を演出する動的G制御を採用しました。加速の伸びと速度コントロール性をより高次元でバランスさせることが可能です。

ハブボルト締結構造

ハブベアリングとホイールの締結に関して、ハブボルトによる締結構造を採用しました。高剛性化とばね下の軽量化により、すっきりとした手応えのある操舵フィールと質感の高い乗り心地に貢献します。またハブボルトには軸力安定化を狙った新開発のコーティングを実施。コーティングを黒色としボルトを目立たなくすることで、ホイールとオーナメントの見映えにも寄与しています。

走りに貢献する空力技術 [1]

空力性能

BEVで可能となった意匠造形と空気抵抗(Cd)の低減を追求し、航続距離確保に貢献できる空力性能を開発。エンジン冷却用のラジエーターを必要としないBEVの特徴を最大限に活かした低いフードデザインやフロントグリル開口の最小化、さらにグリルシャッターの採用による

風量コントロールで空気抵抗を低減しています。また、ガラス面からドア意匠面までの段差を1段化したフラッシュベルトモールでは、ベルトモール上面に安定した強い渦を発生させることで、風を整流。すぐれた操縦安定性をもたらします。



走りに貢献する空力技術〔2〕

■フロントグリル開口部

バンパーロア部に設けたグリル開口部は、冷却風取り込みに必要な最小限の大きさとし、モーターコンパートメント内に入る風量を最小化しています。



■フロントバンパー

段差低減とスリット孔の相乗効果で圧力の高まりを抑制し風を整流します。



■フラッシュベルトモール

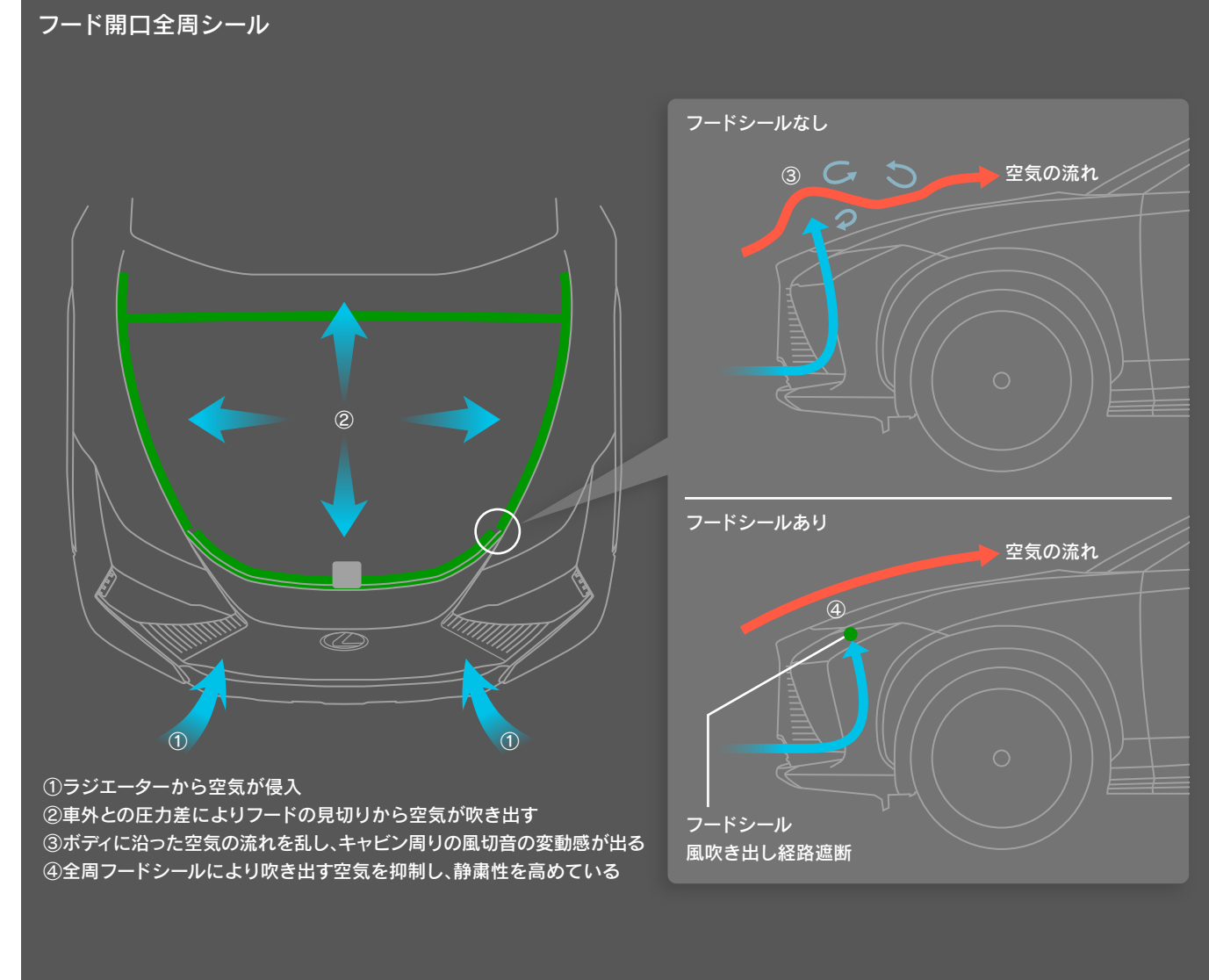
ガラス面からドア意匠面までの段差を1段化したフラッシュベルトモールで風を整流します。



■フード開口全周シール

フードの隙間から吹き出す空気を抑制するため、フードの開口全周にフードシールを採用しました。

フード開口全周シール



走りに貢献する空力技術〔3〕

空力性能

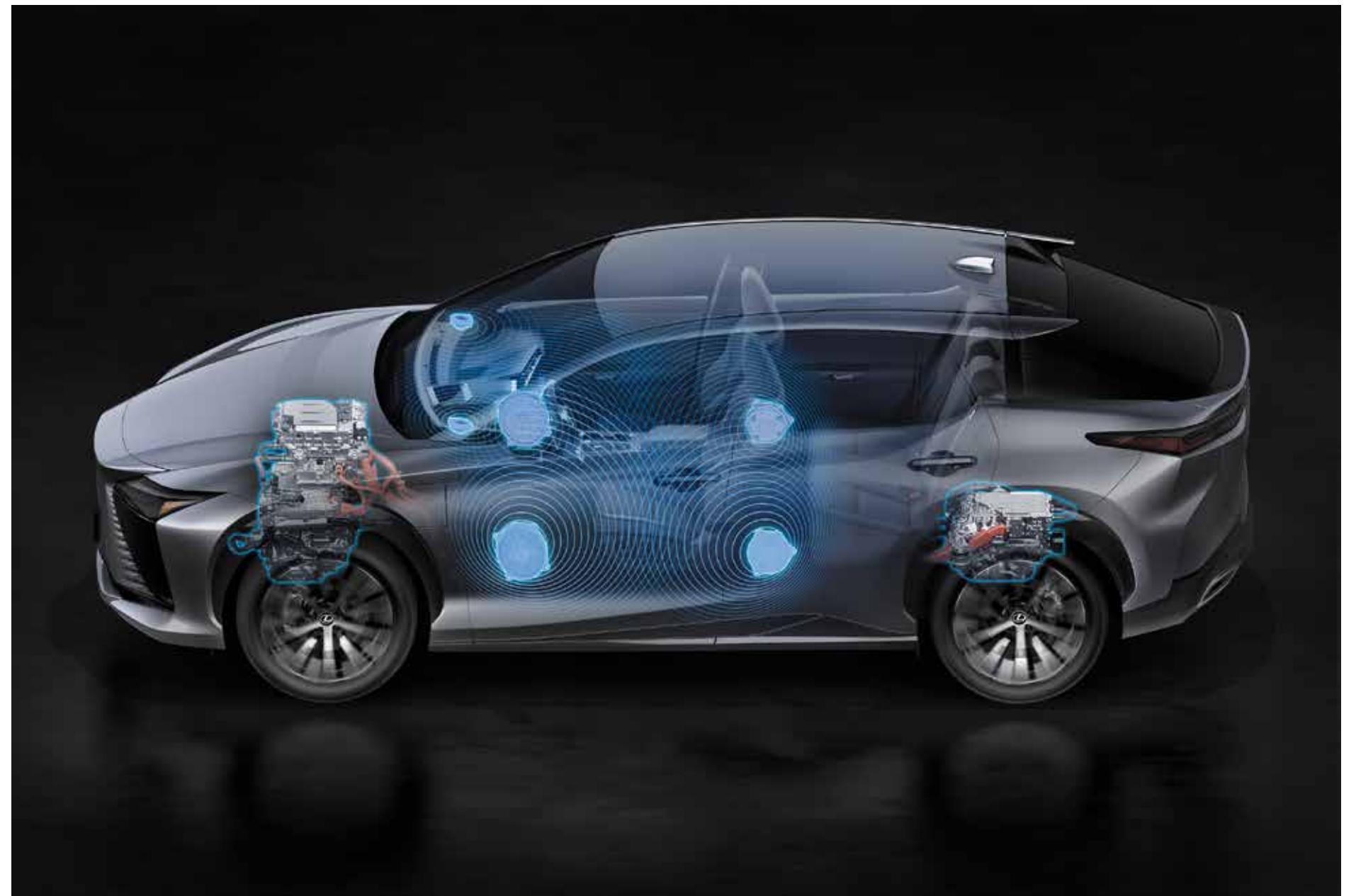
車両フロント/サイド部だけでなく、リヤや床下においても空力性能を追求しました。中央でカットされたルーフスポイラーは、車両後流での収束性を高め空気抵抗を低減させています。また、サイド部形状により、クォーターピラーからの風の巻き込みを特に横風発生時に抑制することで、走行安定性に寄与しています。床下ではアンダーカバーを用い床下構造をフラット化することで空気抵抗を低減させました。さらにフロントアンダーカバーに設置したディンプル形状は接地感を高め、またリヤアンダーカバーの2種類のフィンがタイヤ後方および床下の風流れの変動を抑制することで直進安定性を高めており、これらは空気抵抗を増加させることなく走行安定性へ寄与しています。



レクサスならではの音作りと静粛性の進化

走行サウンド/静粛性

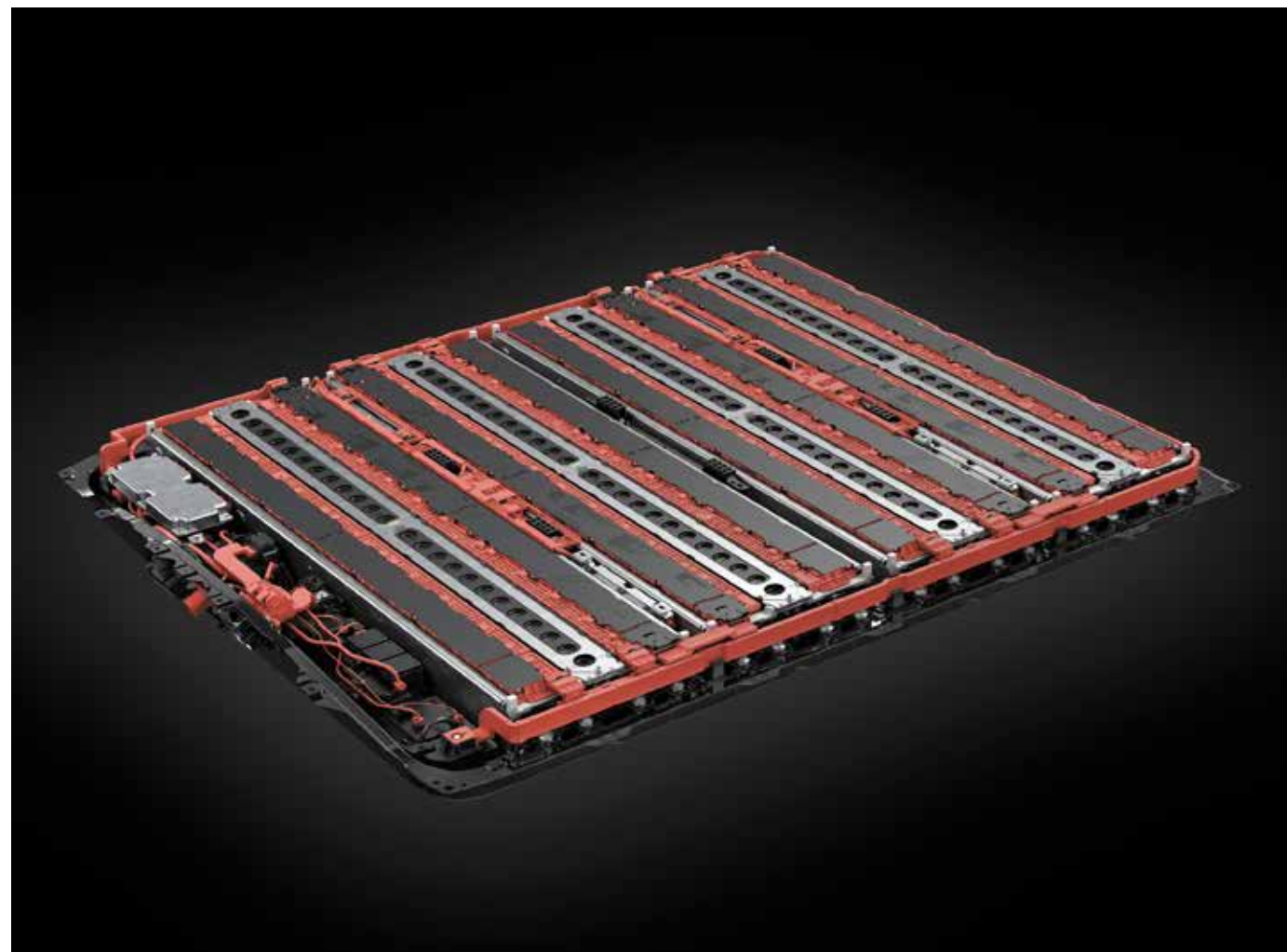
BEVにおいても、クルマと人が対話を通じ運転を楽しめるような音作りを追求しました。車両の走行状態に応じた走行サウンドにより快適なドライブ空間を演出するASC (Active Sound Control / Acceleration Sound Control) により、車両の走行状況をドライバーへリニアに伝えることで、運転感覚に寄り添う空間作りをめざしました。モーター音が乗員へ心地良く響くよう、音色や音響伝達特性にもこだわったチューニングを行なっています。室内の快適性を最大限に高めるために、静粛性も追求しました。床下バッテリーに遮音壁としての機能を持たせたほか、フード開口全周シールの設定による見切り部からの吹出し抑制で、キャビン周りの風切音の変動感を低減。前後席のアコースティックガラス採用に加え、新断面ガラスランを採用することで高速走行時も車内での会話を邪魔しない静粛性を実現しています。



航続距離に貢献する大容量リチウムイオンバッテリー

駆動用電池

大容量リチウムイオン電池セルを採用し、バッテリー総電力量71.40kWhの電池パックを搭載。すぐれた航続距離とダイナミックな走りを両立させます。また、エアコン冷媒を利用した電池冷却システムや、低温時に作動する電池昇温システムを採用し、高い安全性を実現しました。



航続距離

大容量リチウムイオン電池セルの採用や、リヤにSiC素子を使った高効率なインバーターを用いることにより航続距離の伸長に貢献しています。

一充電走行距離^{*1}

 ^{*2}(国土交通省審査値)

AWD

494[534] km

交流電力量消費率^{*1}

 ^{*2}(国土交通省審査値)

AWD

147[135] Wh/km

市街地モード :130[121] Wh/km^{*2}

郊外モード :138[128] Wh/km^{*2}

高速道路モード :161[149] Wh/km^{*2}

■[]はフロント235/60R18 103Hタイヤ&18×7½Jアルミホイール(ダークグレーメタリック塗装+切削光輝)、リヤ255/55R18 105Vタイヤ&18×8Jアルミホイール(ダークグレーメタリック塗装+切削光輝)装着時。

*1. 一充電走行距離、交流電力量消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客さまの使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて大きく異なります。とくに1日当たりの走行距離、バッテリーの充電状態、エアコン使用による影響を大きく受けます。

*2. WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

エアコンユニット

ヒーターとブロワーを一体化した小型・高機能なエアコンユニットを採用。助手席の広い足元と快適な室内空間に貢献するだけでなく、吸い込みセンターレイアウトとターボファンの採用により、小型化と省電力化を実現し、航続距離の確保にも貢献しています。また、内外気の2層化により、防曇性確保と暖房性能の向上を両立しました。

[新車保証、レクサスケア メンテナンスプログラムの詳細はこちら >](#)

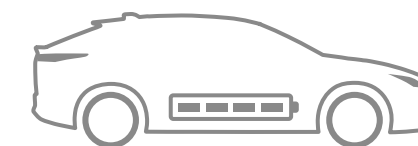
充実の長期保証を実現したBEVバッテリー



BEVバッテリー保証

バッテリーに不具合が発生した場合、10年20万kmまでの間、無償でバッテリー修理を行えるほか、新車時と比べて充電量が70%以下となった場合には無償でのバッテリー交換を保証しているため、安心してRZにお乗りいただけます。

保証期間



10年 20万km / 70%

(メーカー保証: 8年16万km / 容量70% +
BEVバッテリーサポートプラス: 2年4万km)

※車両のメーカー保証は、従来通り5年10万kmとなります。

自宅でも外出先でも、ライフスタイルに合わせて使える充電システム [1]

普通充電システム

高効率な充電システムを開発。より少ない電力で充電することで、ランニングコストを低減します。充電ポートは車両右に設定。充電リッドを指で容易に開けられるプッシュオープンの開閉方式や、普通充電インレットを照らす照明を採用するなど、使い勝手の良さにも配慮しました。また、



駐車時にオーナー以外の第三者が充電リッドを開けられないようにする充電リッドロックシステム、充電中または充電終了後にオーナー以外の第三者による充電コネクターの取り外しなどを防ぐ充電コネクタロックシステムも採用。使用時の安心感も高めています。

充電方法	普通充電器(スタンド)を用いた充電	普通充電ケーブルを用いた充電
	200V/6kW(30A)	200V/3kW(16A)
充電時間 ^{*1}	約12時間 ^{*2}	約21時間 ^{*2}
主な設置場所	・ご自宅(一戸建て/集合住宅) ^{*3} ・トヨタ販売店(約4,200店舗) ・商業施設 ・宿泊施設 など	

※1. 充電時間はあくまで目安の時間であり、駆動用電池の残量や外気温、普通充電器(スタンド)の仕様などの条件により、充電完了までに必要な時間が変わります。普通充電ケーブルを用いた場合は、約3kW(200V)の充電となります。約6kWで充電を行う場合は、電流上限が30A以上の普通充電器(スタンド)が必要になります。

※2. 駆動用電池充電警告灯の点灯から満充電までのおおよその時間。

※3. 環境や条件によって専用の配線工事が必要となります。

■EV・PHV充電サポートや充電設備工事について、詳しくはP19-20をご覧ください。

タイマー充電

充電スケジュールを登録することで、「希望の時刻に普通充電を開始する」「電気料金が安い時間帯などに普通充電を実施する」など、お客さまの好みに合わせたタイマー充電が可能です。

自宅でも外出先でも、ライフスタイルに合わせて使える充電システム〔2〕

急速充電システム

高出力の急速充電器（スタンド）対応により、普通充電と比較して短時間で充電できます。



充電方法	急速充電	
	50kW (125A) 出力の急速充電器（スタンド）の場合	90kW (200A) 出力の急速充電器（スタンド）の場合
充電時間 ^{*1}	約 60 分 ^{*2}	約 40 分 ^{*2}
主な設置場所	・コンビニ ・道の駅 ・公共施設 ・高速道路サービスエリア ・レクサス販売店 (185店舗 ^{*3} 予定) など	

＊1. 充電時間はあくまで目安の時間であり、駆動用電池の残量や外気温、急速充電器（スタンド）の仕様などの条件により、充電完了までに必要な時間が変わります。

＊2. 駆動用電池充電警告灯の点灯から約80％までのおおよその時間。急速充電器（スタンド）が複数台同時充電する場合など、出力抑制され充電時間が長くなる場合があります。

＊3. 店舗数は今後の予定であり、変更の可能性があります。

■EV・PHV充電サポートや充電設備工事について、詳しくはP19-20をご覧ください。

マイルームモード

普通充電中、急速充電中に外部電源によってエアコンやオーディオなどを使用することができる機能です。バッテリー上がりを気にすることなく、車内で快適に過ごせます。なお、V2H充電/V2H給電時はマイルームモードを使用できません。

クルマから家へ電気を供給できるV2Hに対応

V2H (Vehicle to Home) とは、クルマへの充電に加えて、クルマに蓄えた電気をご自宅へ供給できる仕組み。
RZにV2H機器をつなげることで、充電と給電が可能になります。



※画像はイメージです。



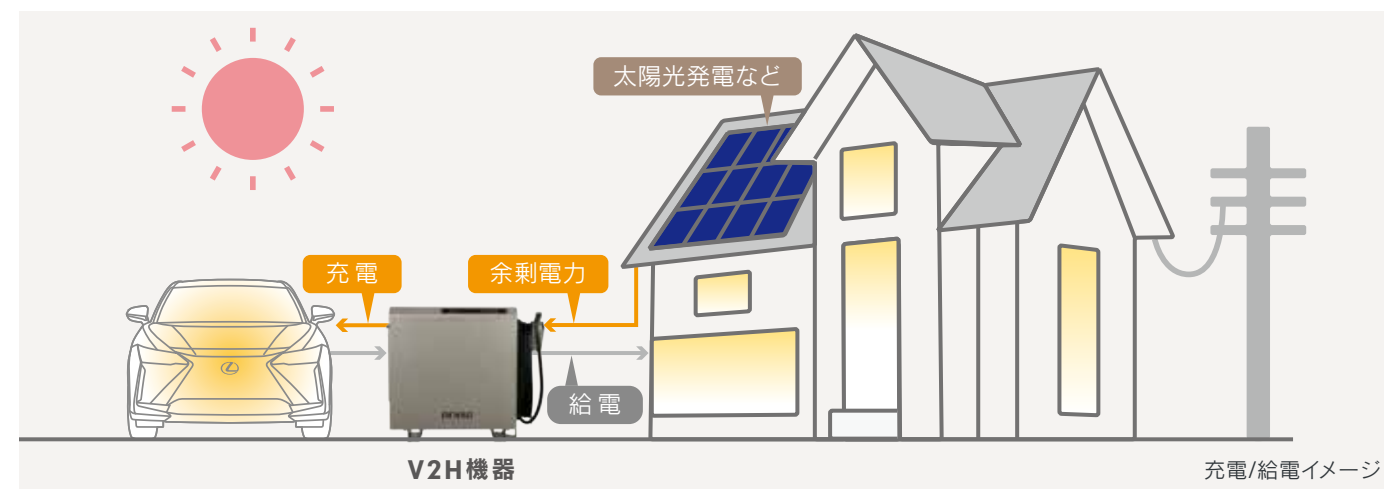
V2H機器（別売）

※画像の製品は株式会社デンソー製、
販売はトヨタホーム株式会社となります。

普段は「蓄電池」として、家からクルマへ充電

賢く電気を使うライフスタイルへ

昼間、太陽光発電の余剰電力などをクルマへ充電。クルマに貯めた電気を住まいのエネルギーにも使えます。



* 一般家庭が日常使用する電力量1日当たり10kWh(平均消費電力400W)として、電力変換効率=80%、満充電から駆動用電池充電警告灯が点灯するまでに使用できる電池容量=55kWh、補機消費電力=160Wとして試算しています。お客様の電力使用状況や、外気温などの条件により電力供給時間は変わる可能性があります。

※V2Hのご利用には、RZ450eから取り出したDC(直流)電力をAC(交流)に変換する別売のV2H機器が必要です。車両側の定格出力はDC9kWです。詳しくはレクサス販売店におたずねください。 ※V2H機器は一般社団法人 電動車両用電力供給システム協議会が発行する電動自動車用充放電システムガイドライン(V2H DC版)に準拠したものをご使用ください。V2H機器の詳細につきましては、各機器の取扱説明書などをご確認いただくか、製造元へお問い合わせください。

※使用する電気製品の取扱書の注意事項に従ってご使用ください。

停電時は「電源」として、クルマから家へ給電

突然の停電でも電気を使える家へ

電力供給時間

約**3.5日*** (満充電/消費電力400W時)

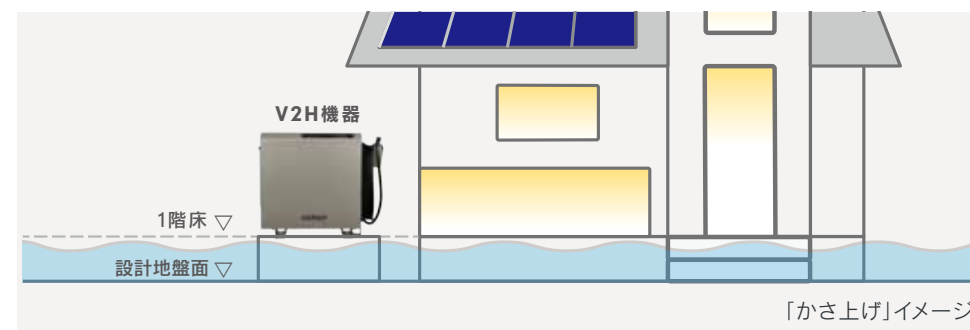


V2H機器(デンソー製)本体への浸水対策について

大雨などの浸水に伴うV2H機器本体への水や汚泥の侵入を防ぐため、お客さまのご要望に応じて「かさ上げ」などの配慮が可能です。

※「かさ上げ」には追加の費用が発生します。

※万一ご自宅へ浸水した場合は、床下を含むコンセント・機器・配線の状況をご確認の上、V2H機器の給電機能をご使用ください(電気を使う機器・配線類は、浸水によって漏電・ショート・トラッキング等が発生し、感電や発火の恐れがあります)。



「1枚の充電カード」で全国約20,000基の充電器が利用できます

※2022年12月現在

お問い合わせ窓口 充電カードサポートデスク

TEL.0800-700-0177 9:00～18:00(年中無休)

ご利用できる全国の充電器は約20,000基！



「EV・PHV充電サポート」のお申込みによって、全国のレクサス・トヨタ販売店に設置の充電器のほか、チャージスルゾウのステッカーまたはロゴマークステッカーが貼られた株式会社e-Mobility Power (eMP)の急速/普通充電器が利用できます。

※株式会社e-Mobility Powerは、東京電力HD(株)・中部電力(株)を中心に、トヨタ含む自動車メーカー4社及び(株)日本政策投資銀行も出資し、充電ネットワークサービスを構築・運営しています。

ご利用スタイルに合わせて選択可能な3つの料金プラン^{*1}

「急速・普通充電プランA」「急速・普通充電プランB」「普通充電プラン」の3つの料金プランからお選びいただけます。なお、プラン変更は、サービス利用開始後EV・PHV充電サポートユーザーサイトでお客さま自身で切り替え可能です。

※利用料金は、電力料金の変動などにより変更する場合があります。詳細はEV・PHV充電サポートユーザーサイト(下記QRコードご参照)にて適宜お知らせいたしますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

			急速・普通充電プランA	急速・普通充電プランB	普通充電プラン
こんな使い方のお客さまにおすすめ			月に1回急速充電する方	月に2回以上急速充電する方	普通充電のみご利用の方
料金	基本料金*2		1,650円/月	4,950円/月	770円/月
	従量料金	急速	66円/分	55円/分 (毎月急速充電90分は無料*3)	— (ご利用いただけません)
		普通	4.95円/分		
対象充電器			トヨタ・レクサス販売店の充電器 e-Mobility Power提携の充電器		
カード発行料*4			1,650円		

*1. 2023年4月1日以降にお申し込みの方。

*2. 基本料金は、充電利用の有無に関わらず毎月発生いたします。

*3. 急速・普通充電プランBの場合、当月余った無料分数は翌月まで繰越。

*4. 新車受注時のお申込みの場合は、申込み手続きを行った時点で、カード発行料が課金されます。

(価格は税込)

利用料のお支払い

	クレジットカード払い	指定口座振込	口座引落とし
個人	○	—	○
法人	○	○	○

■振込手数料はお客さま負担です。

■口座引落としは、当月の利用料金が2,000円未満の場合は、引落とし時に手数料がかかるため、他のお支払い方法を推奨いたします。

充電器の利用方法

- ①お申込み後、お客さまに「EV・PHV充電サポートカード」を郵送。
- ②レクサス・トヨタ販売店および右記マークがある充電器の認証機にカードをかざすと利用可能に。

e-MOBILITY POWER



※カード券面はイメージです。

EV・PHV
充電サポート
ユーザーサイト充電スポット
検索

RZは、専用コンセント等の準備によって簡単に充電できます

■充電設備の準備にあたっては「トヨタ推奨工事仕様」を遵守（下記は抜粋）

	単相 AC200V
屋内配線	回路は必ず専用回路としてください（RZ450eをAC200Vで充電する時の定格電流は16Aのため）
配線太さ	30Aに対応したφ2.6mm以上を推奨
コンセント	BEV・PHEV専用コンセントを使用 

充電器設置の方

『TOYOTA GREEN CHARGE』は、BEV/PHEVの利便性/付加価値の向上をめざすサービスです。
最適な充電設備とCO₂フリー電力プランを、提携会社との連携によりワンストップでご提案します。



充電設備工事

- ・高品質な工事をリーズナブルな価格で実現
- ・推奨充電器のご紹介

CO₂フリー電力充電

- ・再生可能エネルギー由来のCO₂フリー電力プランを提供している提携会社をご紹介

関連サービス

- ・V2H機器などBEV/PHEV関連サービスのご紹介

サービスの詳細と受付は、専用のサービスサイトから



<https://toyota.jp/tgc/>

お問い合わせ先

■自宅に充電器設置の方

トヨタホーム 充電関連サポートデスク

【受付時間】9:00～17:30（土日祝・年末年始除く）

 **0800-777-1152**

※トラブル対応は24時間受付

■事務所に充電器設置の方

中部電力ミライズ株式会社 法人営業本部 EV推進チーム

【受付時間】10:00～17:00（土日祝・年末年始除く）

TEL.**052-740-6928**

MAIL.ml-ev.biz@c-net.ne.jp

機能的本質や動的パフォーマンスに根差し独自性を追求したデザイン

RZでめざしたのは、機能的本質や動的パフォーマンスに根差したプロポーションと独自性の追求。「Seamless E-Motion」をコンセプトに、BEVならではのシームレスな加速感とトルクフルな躍動感を表現しました。さらに、内燃機関のないBEVの機能的な必然性から、フロントデザインを「スピンドルボディ」という塊造形とすることで、レクサスの独自性を表現することに挑戦。一目でBEVとわかるデザインをめざした、シームレスかつエモーショナルなデザインです。



RZの個性を印象付けるフロントフェイス [1]

スピンドルボディ

エンジン冷却用のフロントラジエーターがなくなるBEVの特長を反映し、レクサスの象徴となったスピンドルグリルから、塊を強調したスピンドルボディを採用。ヘッドランプおよびバンパーコーナーをブラックアウトし、センターのスピンドルボディを強調することで一目でレクサスBEVとわかるアイコンック表現としました。バイトーンの外板色ではフロントからルーフまでソリッドブラックを配し、スピンドルボディがより強調されるカラーリングとなっています。



RZの個性を印象付けるフロントフェイス〔2〕

フェンダー造形

低く構えたスピンドルボディに対し、フェンダーを隆起させた面構成とし、高低差のあるダイナミズムを追求。スピンドルボディとフェンダー造形の相貫部を見切りとしたシンプルなパネル構成で、すっきりと見応えある造形としました。



RZの個性を印象付けるフロントフェイス〔3〕

発光エンブレム

昼間などの周囲が明るい場合は他レクサス車同様のメッキLマークとして、夜間などの周囲が暗い場合はLマークを発光させることで新たなシグネチャー表現としました。通常点灯はクリアランスランプと同じ条件で点灯し、コミュニケーションランプとしても活用できます。

※寒冷地仕様では、ミリ波レーダーの機能を確保するため、発光エンブレムの内部に融雪ヒーターを採用しています。



フルLEDヘッドランプ(ロー・ハイビーム)

L字型デイタイムランニングライトとAHS機能がついた単眼Bi-Beam LEDヘッドランプユニットをレクサスで初めて採用しました。



躍動感ある走りの感覚を取り入れた、独自の立体構成

サイドビューではフロントタイヤを掴むように後方に流れる造形で、車両を牽引する力強さと、リヤフェンダーのタイヤを強調する形状とし、地面を蹴り出すトルクフルなイメージを表現しています。また、フロントタイヤからリヤタイヤへ淀みなく変化するドアの抑揚により、艶やかで見応えのある画質を追求しました。

アウターミラー

アウターミラーをドアパネル付けにすることで、アウターミラーとフロントピラーの間に空間を確保。斜め前方の直接視界を広げました。また、アウターミラーをドアのガラス面から離れた位置に配置したことで、風切り音を低減し、すぐれた静粛性に寄与します。



ホイールデザイン

フロント:235/50R20 104Vタイヤ & 20×8Jアルミホイール
(ブラック塗装+切削光輝)

リヤ:255/45R20 105Wタイヤ & 20×9½Jアルミホイール
(ブラック塗装+切削光輝)

※「パフォーマンスダンパー®」(フロント・リヤ)が装着されます。

※タイヤチェーンを装着することはできません。あらかじめご了承ください。
詳しくはレクサス販売店におたずねください。



フロント:235/60R18 103Hタイヤ & 18×7½Jアルミホイール
(ダークグレーメタリック塗装+切削光輝)

リヤ:255/55R18 105Vタイヤ & 18×8Jアルミホイール
(ダークグレーメタリック塗装+切削光輝)

“version L”

※「パフォーマンスダンパー®」(フロント)の代わりにフロントサスペンション
タワーブレースが装着され、「パフォーマンスダンパー®」(リヤ)は非装着と
なります。



フロント:235/50R20 104Vタイヤ & 20×8Jアルミホイール
(ダークプレミアムメタリック塗装)

リヤ:255/45R20 105Wタイヤ & 20×9½Jアルミホイール
(ダークプレミアムメタリック塗装)

“version L”

※「パフォーマンスダンパー®」(フロント・リヤ)が装着されます。
※タイヤチェーンを装着することはできません。あらかじめご了承ください。
詳しくはレクサス販売店におたずねください。



BEVのトルクフルな走りを支える、力強いスタンス

リヤビューはクリーンでシンプルな水平基調のデザインに、張り出したタイヤを強調する造形を組み合わせ、BEVのトルクフルな走りを支える力強いスタンスが際立つデザインとしました。



フルLEDリヤコンビネーションランプ

ブランドの一貫したアイデンティティである「Lシェイプー文字シグネチャー」ランプを踏襲。一文字ランプをボディサイドまで回り込ませることで、よりワイドで低重心なシルエットを強調。側面の幾何学グラデーションパターンとあわせ、先進的でワイド感のある表情を追求しました。



スムーズな視線移動と手元操作を実現するTazuna Concept

レクサスのクルマ作りに根付いている人間中心の思想を、さらに進化させた新しいコックピット設計の考え方「Tazuna Concept」。人が馬を操る際に使う「手綱」に由来し、人とクルマがしっかりと意思疎通できることをめざしています。Tazuna Conceptによって、クルマとのコミュニケーションをもっと深め、クルマを意のままに操る喜びを体験してほしいという想いを込めてコックピットを開発しました。ヘッドアップディスプレイからメーターに向かう前後方向につながる情報系部品配置①と、メーターからタッチディスプレイへつながる部品構成②により、スムーズな視線移動を実現しました。また、ステアリング周辺に配置された走行系部品③により、スムーズな操作も可能にしています。



シンプルでわかりやすいメーター＆カラーヘッドアップディスプレイ[1]

ステアリングホイール(電動パワーステアリングホイール[EPS])



TFT液晶式メーター

運転中に必要な情報を確実に伝えるためコンテンツの配置を工夫。ナビルート情報、運転支援システム状態、ナビ到着予定時刻、走行可能距離の常時表示に対応しました。また、BEVモデル特有のモーター出力量や回生量の変化に対し、現在の余剰電力量を表示。すぐれた視認性と表現力を実現しました。



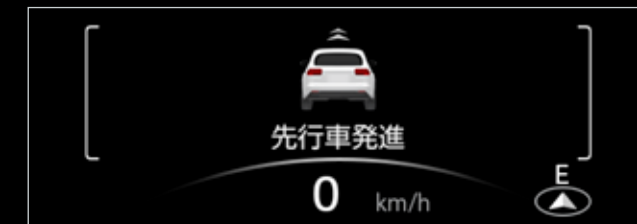
シンプルでわかりやすいメーター＆カラーヘッドアップディスプレイ〔2〕

カラーヘッドアップディスプレイ（連動ステアリングスイッチ付）

運転に必要な情報をウインドシールドガラスの視野内に投影するカラーヘッドアップディスプレイ。
3つの表示モードをご用意しました。

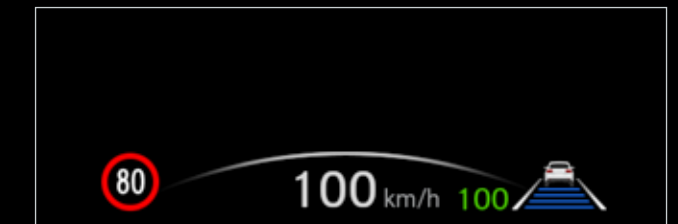


①[フル]楽に移動（運転支援システム利用時など）



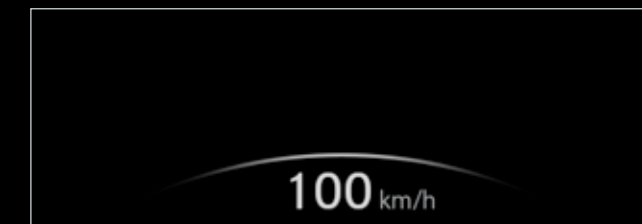
システムの作動状態を大きく、分かりやすく表示

②[スタンダード]運転を楽しむ



コンテンツを下方に集約し、広い視界を確保

③[ミニマム]運転に集中

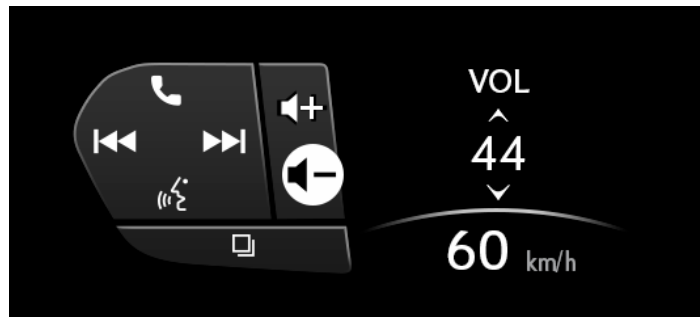


運転に集中するために必要最低限の情報を表示

カラーヘッドアップディスプレイと連動したステアリングスイッチ

タッチトレーサーオペレーション

ドライバーが触れているステアリングスイッチの位置を検出し、カラーヘッドアップディスプレイに操作ガイドを表示するタッチトレーサーオペレーションを採用(カラーヘッドアップディスプレイをオフにしている場合は、メーター内に表示します)。手元を見ることなく、前を見ながら、直感的に操作できます。なお、カラーヘッドアップディスプレイのボタン配置はカスタマイズ可能です。



カラーヘッドアップディスプレイ表示



ステアリングスイッチ



使いやすさを追求したタッチディスプレイ

14インチタッチディスプレイ

オーディオ(コネクティッドナビ対応)Plus

多くの機能をディスプレイ内のソフトスイッチに集約。スイッチのサイズや形、レイアウト、表示情報など細部までこだわり、画面をタッチする際の操作性に配慮しています。また、空調の温度調整やオーディオの音量操作は、運転時にも使いやすいダイヤルスイッチです。



「運転に集中できるコックピット」のためのレイアウト [1]

ダイヤル式シフト

シフトバイワイヤを採用するとともに、レクサス初となるダイヤルシフトノブをセンターコンソールに配置。繊細に造り込まれた意匠で見ごたえのある質感を演出しつつ、「押す＋回す」の確実なシフト操作の実現と、シンプルでクリーンなコックピットデザインに貢献しています。



センターコンソール

ダイヤルシフトノブや、EPB (Electric Parking Brake) スイッチ、VSC (Vehicle Stability Control) オフスイッチなどの走行系機能をドライバー側に集約し、ユーティリティアイテムであるカップホルダーは助手席側に配置しています。



「運転に集中できるコックピット」のためのレイアウト [2]

センターコンソール加飾：艶炭フィルム

鈍く艶のある美しさを感じさせる、消し炭のような自然な黒色。いくつもの繊細な版を重ねる技術で質感高い表情を見せます。フィルムのテクノロジーの進化と匠の繊細な技の融合により、シンプルで緩やかな面変化の造形にも深みのある表情を表現し、モダンに彩ります。



センターコンソール下収納スペース

センターコンソール下に収納スペースを設定。従来はグローブボックスに収納されていたオーナーズマニュアルに加えて、モバイルタブレットやティッシュボックスなども収納でき、広々とした助手席足元空間を実現しました。また、ウルTRASエード®のマットが装備されており、上質な印象をもたらします。

※ウルTRASエード®は、東レ株式会社の登録商標です。



抜けの良いクリーンさを感じる空間

抜けの良いクリーンさを感じる空間

ロングホイールベースによって、1,000mmのカップルディスタンスを確保したゆとりのある後席空間を実現。後方にピークを持たせたキャビンシルエットにより、圧迫感のない後席ヘッドクリアランスが乗員に開放感を提供します。また、大きな開口のセンターコンソール下収納

スペースは、室内に広々とした印象をもたらすことに貢献。加えて、パノラマルーフ仕様では、さらなる開放感と前後への抜けの良さを引き立てています。



広々としたヘッドクリアランスを確保するパノラマルーフ

パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付) “version L”

パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付) “version L”

前席上部から後部座席の乗員頭部まで設けた抜け感のある空間に寄与するパノラマルーフは、床下へのバッテリー搭載に伴う床面上昇により、乗員のヘッドクリアランスが圧縮されることを避けるために、サンシェードを廃止。シェードレス化にあわせ、紫外線99%カットのガラスに加え、

遮熱・断熱効果のある「Low-Eコート」を採用し、頭上空間を確保しつつ、直射日光や紫外線が厳しい環境下でも車室内を快適に保つことを可能にしています。さらに、ルーフガラスではレクサス初となる調光機能を設けることで、乗員のニーズに応じて、瞬時に遮光できます。

※パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付)、またはパノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)を装着した場合、ルーフレールは同時装着できません。

※デジタルインナーミラーを選択した場合、パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)は同時装着できません。

パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付)



パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)



走りとかつろぎの時間を楽しむシート [1]

フロントシート

負担の少ない姿勢がとれ、長時間の運転でも姿勢の崩れないTNGA骨格を採用するとともに、深吊り構造を取り入れました。表皮を固定する位置をパッド側に深く引き込む深吊り構造により、横から荷重がかかった時の、クッションの座圧変化を低減。コーナリング中の姿勢のすぐれた安定性を実現します。



ウルTRASエード®

ウルTRASエード®を採用しました。ウルTRASエード®は一部、植物由来原料化を実現。手触りの良い質感であり、高い耐久性を持ち合わせた高品質なスエード調人工皮革です。脱石油依存社会へ貢献するとともに、温室効果ガス排出量を石油由来製品より抑えることができ、多方面での持続可能性に寄与。SDGsにおいては、「目標12」および「目標13」に貢献可能です。

※ウルTRASエード®は、東レ株式会社の登録商標です。



走りとかつろぎの時間を楽しむシート〔2〕

後席6:4分割可倒式シート

リヤシートはシートバックの断面の変更により頭部の揺れを抑え、酔いにくいシート形状としています。荷物の数や大きさに合わせてスペースを拡大する際には、手動にて後席シートバックの格納・引き起こしが可能です。



センターコンソール後部

センターコンソール後部にType-Cの充電用USB端子を2個、下部にアクセサリーコンセント（AC100V・1500W/非常時給電システム付）とHDMI端子（1個）を設定しました。また、リヤシートヒータースイッチも配置しています。



利便性を兼ね備えたドアトリム

ドアトリム収納スペース

お客さまの多様なライフスタイルに応えるすぐれた収納スペースを各ドアトリムに設定しました。

- フロントドア：1ℓサイズのペットボトル、A4クリアケース、または12.9インチタブレットなどを収納できます。
- リヤドア：1ℓサイズのペットボトルを収納できます。



フロントドア



リヤドア

美しい所作にもとづいたe-ラッチシステム

e-ラッチ(アウトサイドドアハンドル・インサイドドアハンドル)

滑らかに動く障子のように、無駄な動きなく一定の力でドア開閉を行えるよう、従来のメカ機構によるアンラッチを電気制御に置き換えたe-ラッチを搭載しました。

乗車時のドア開操作では、ドアを引く動作そのままにハンドル裏に設けたスイッチを押してドアオープン。

降車時のドア開操作でもプルハンドルをグリップしたままでスイッチを押して、ワンアクションでのスムーズなドアオープンを可能にしました。



e-ラッチアウトサイドドアハンドル



e-ラッチインサイドドアハンドル

e-ラッチの注意事項

参考：手動リリースハンドルによる解除

衝突などでバッテリー電源が断たれた場合に備えて、手動リリースハンドルを設定しています。

■衝突時

エアバッグ展開すると、約10秒後に自動的にアンロックされますので、手動リリースハンドルを1回引くだけでドアを開くことができます。

■バッテリー電圧低下時

バッテリーの電圧低下を検知した際は、作動不能になる前にアンロックされますので、手動リリースハンドルを1回引くだけでドアを開くことができます。

※ロックされていたドアはロック状態を維持します。

■バッテリー不動作時

アウトサイドドアハンドル：運転席ドアのキーシリンダーにキーを挿入し、アンロック側に操作することで、運転席ドアの手動リリースハンドルでドアを開くことができます。

インサイドドアハンドル：手動リリースハンドル(ドアオープンスイッチと兼用)を2回引くことでドアを開くことができます。

※キーシリンダーは運転席ドアハンドルの後端カバー内に設置されています。



e-ラッチアウトサイドドアハンドル



e-ラッチインサイドドアハンドル

上品さとおもてなしの心を込めた光の演出

マルチカラー陰影イルミネーション(ドアトリム部)

世界初*となる陰影イルミネーションは、ドアの開閉時にドアトリムオーナメントに投影された光の陰影が変化し、室内空間に新たな華を添えます。

*2023年3月時点。トヨタ自動車(株)調べ。



インテリアイルミパッケージ

(前席足元/ドアトリム収納スペース/センターコンソール前方/センターコンソール下収納スペース/フロントドアパネル/リヤインサイドドアハンドル)

室内の造形や素材を美しく魅せる間接照明を設定。コックピット全体のイルミネーションで室内空間を彩ります。照明の色は、美しい自然現象などから着想した14色のテーマカラーに加えて、お好みに合わせて選べる50色のカスタムカラーを設定。気分に合わせて自由に変更できます。



インテリアイルミパッケージのおすすめ14色(テーマカラー)

室内イルミネーションのテーマカラー

癒し

リラックス

覚醒

集中

高揚感



幅広いシーンに対応するプリクラッシュセーフティ [1]

プリクラッシュセーフティ

(歩行者[昼夜]・自転車運転者[昼夜]・自動二輪車[昼]検知機能付衝突回避支援タイプ/
ミリ波レーダー＋単眼カメラ方式)

進路上の車両、歩行者、自転車運転者、自動二輪車をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。衝突の可能性が高いとシステムが判断した場合、ブザーとディスプレイで危険をお知らせ。ブレーキを踏めた場合はブレーキ踏力をアシスト、踏めなかった場合は自動的にブレーキを作動させることで、衝突回避を支援、あるいは衝突被害の軽減に寄与します。なお、対向車に対しては正面から衝突する可能性が高いとシステムが判断したとき、警報およびブレーキを作動させることによって、被害軽減を支援します。

※対向車に関しては、正面衝突、相手車逸脱による対向車との衝突に対応。プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。

※プリクラッシュブレーキは、対車両の場合は自車速度約5km/h～180km/h、対歩行者、自転車運転者の場合は自車速度約5km/h～80km/hで作動します。また、本機能はドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態、歩行者や自転車運転者の状態等によっては、作動しない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。公道を走行する時は、法定速度または制限速度を遵守してください。数値は社内測定値。

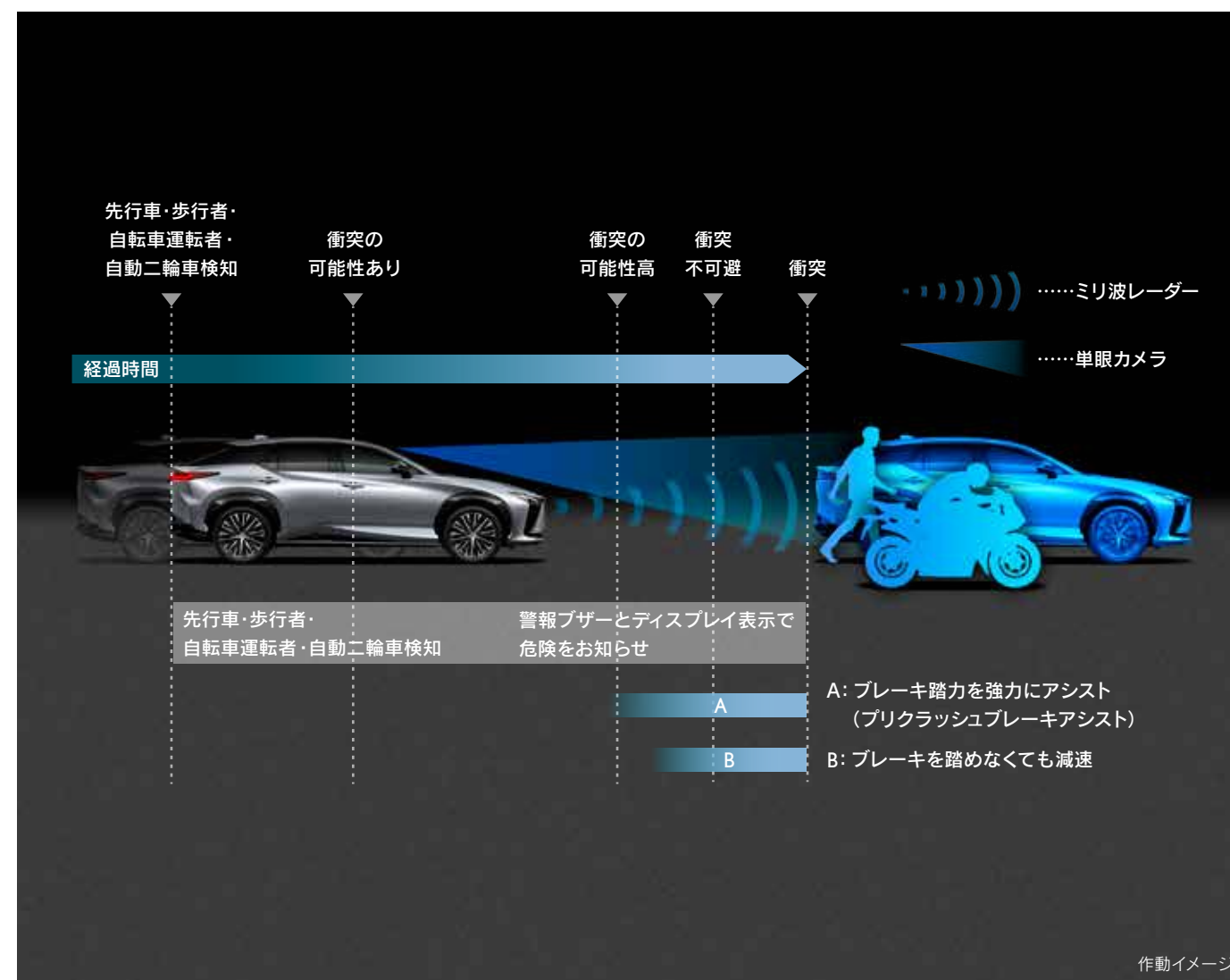
⚠️Lexus Safety System +を安全にお使いいただく上での注意事項説明

Lexus Safety System +は予防安全パッケージです。

ご契約に際し、Lexus Safety System +、およびその各システムを安全にお使いいただくための注意事項についてご説明いたします。

ご使用になる際
の
お客さまへのお願い

- 運転者には安全運転の義務があります。運転者は各システムを過信せず、つねに自らの責任で周囲の状況を把握し、ご自身の操作で安全を確保してください。
- 各システムに頼ったり、安全を委ねる運転をすると思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
- ご使用前には、あらかじめ取扱説明書で各システムの特徴・操作方法を必ずご確認ください。



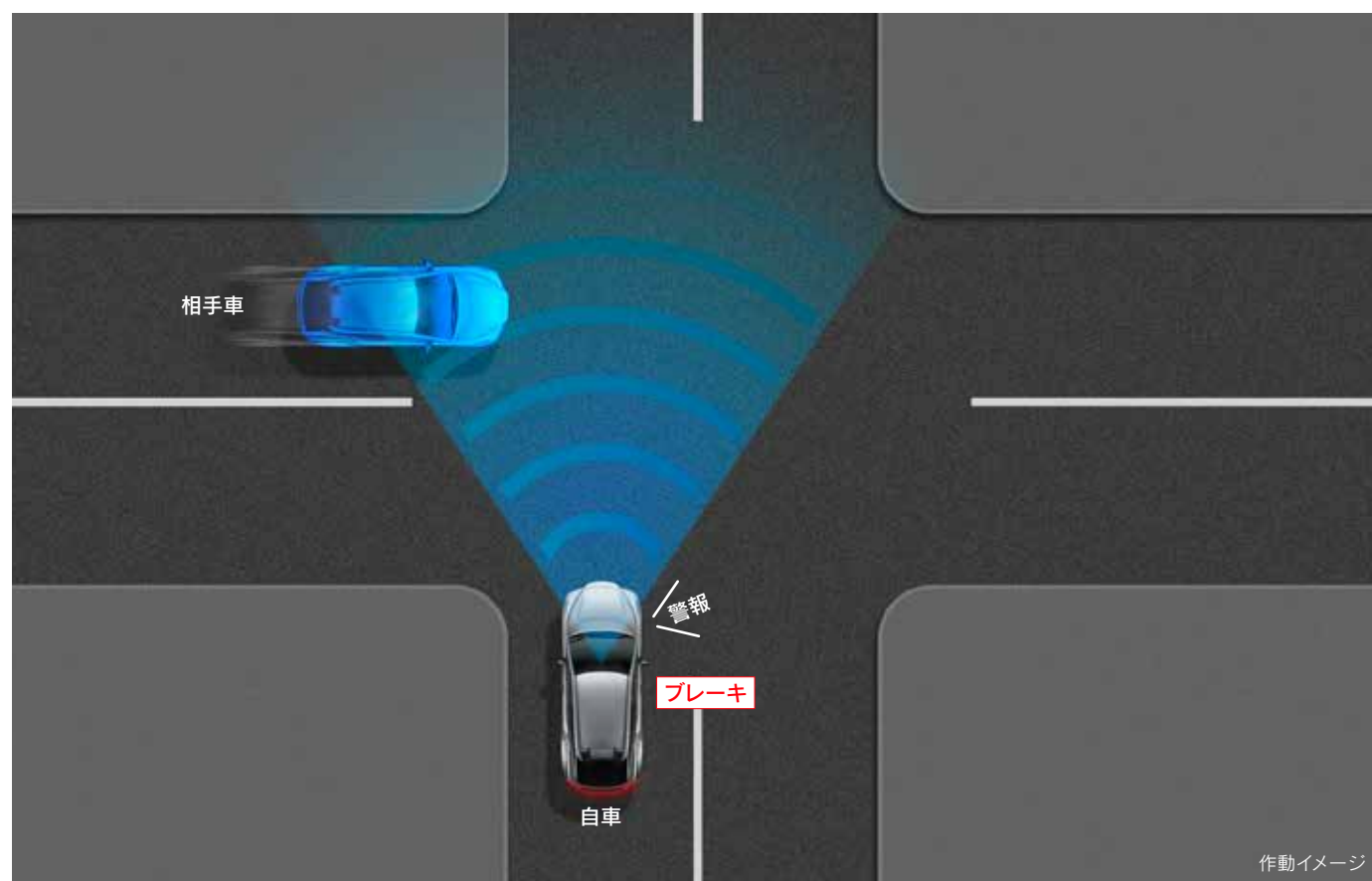
幅広いシーンに対応するプリクラッシュセーフティ [2]

< 交差点衝突回避支援(出合頭車両) >

従来のプリクラッシュセーフティの作動範囲に加え、交差点で交差する車両・自動二輪車に対しても、衝突回避の支援を行います。衝突する可能性が高いとシステムが判断したとき、警報およびブレーキを作動させることによって、被害軽減を支援します。

※交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。

※プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。

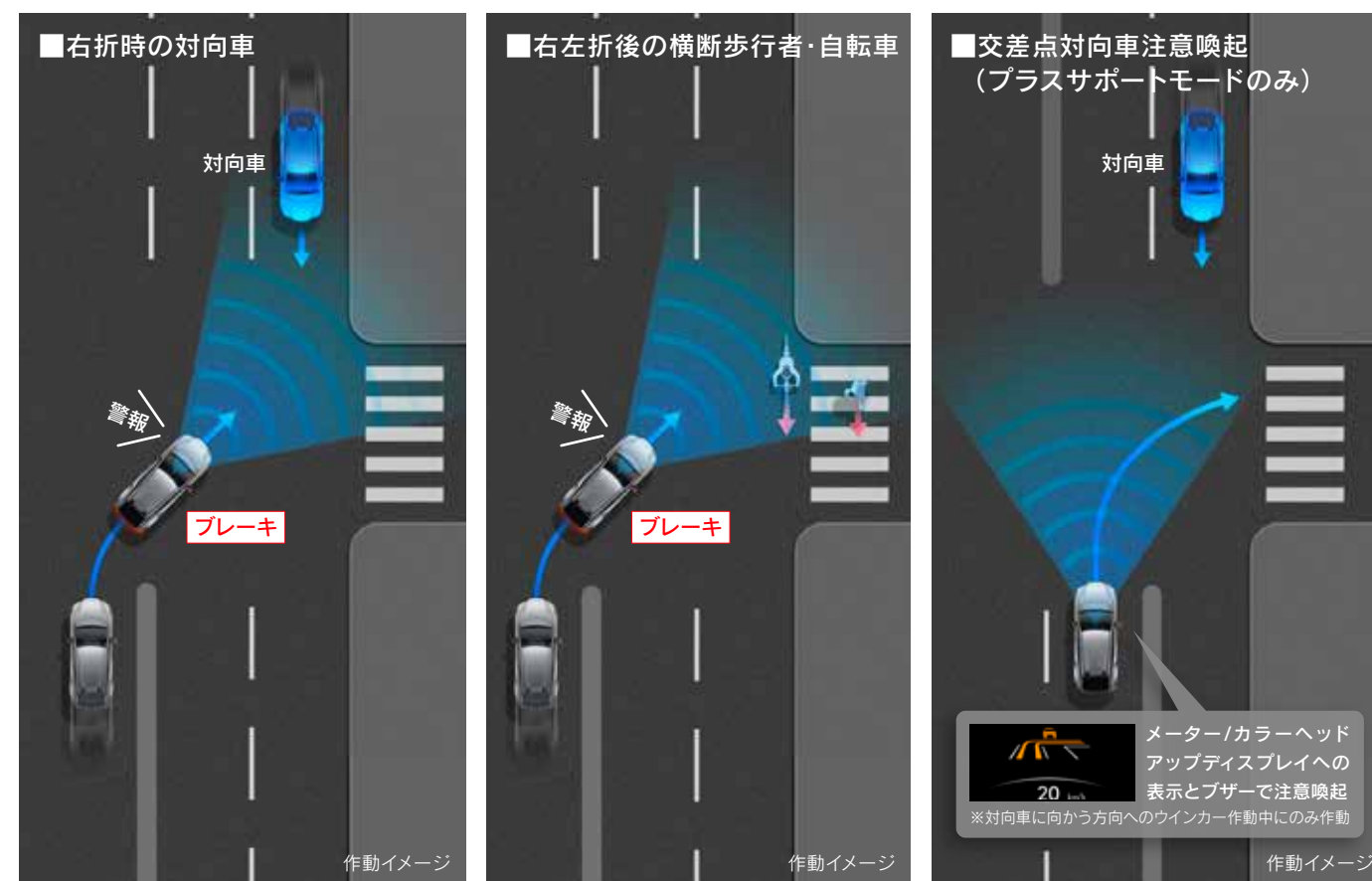


< 交差点衝突回避支援(右左折) >

交差点右折時に直進してくる対向車(隣接2レーンまで)および右左折時に横断してくる歩行者・自転車運転者をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。警報およびブレーキを作動させることで、衝突回避または被害軽減をサポートします。また、プラスサポートモード中の場合は、右折時の対向車に対してより早いタイミングで表示とブザーで接近を伝えます(交差点対向車注意喚起)。

※交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。

※プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。



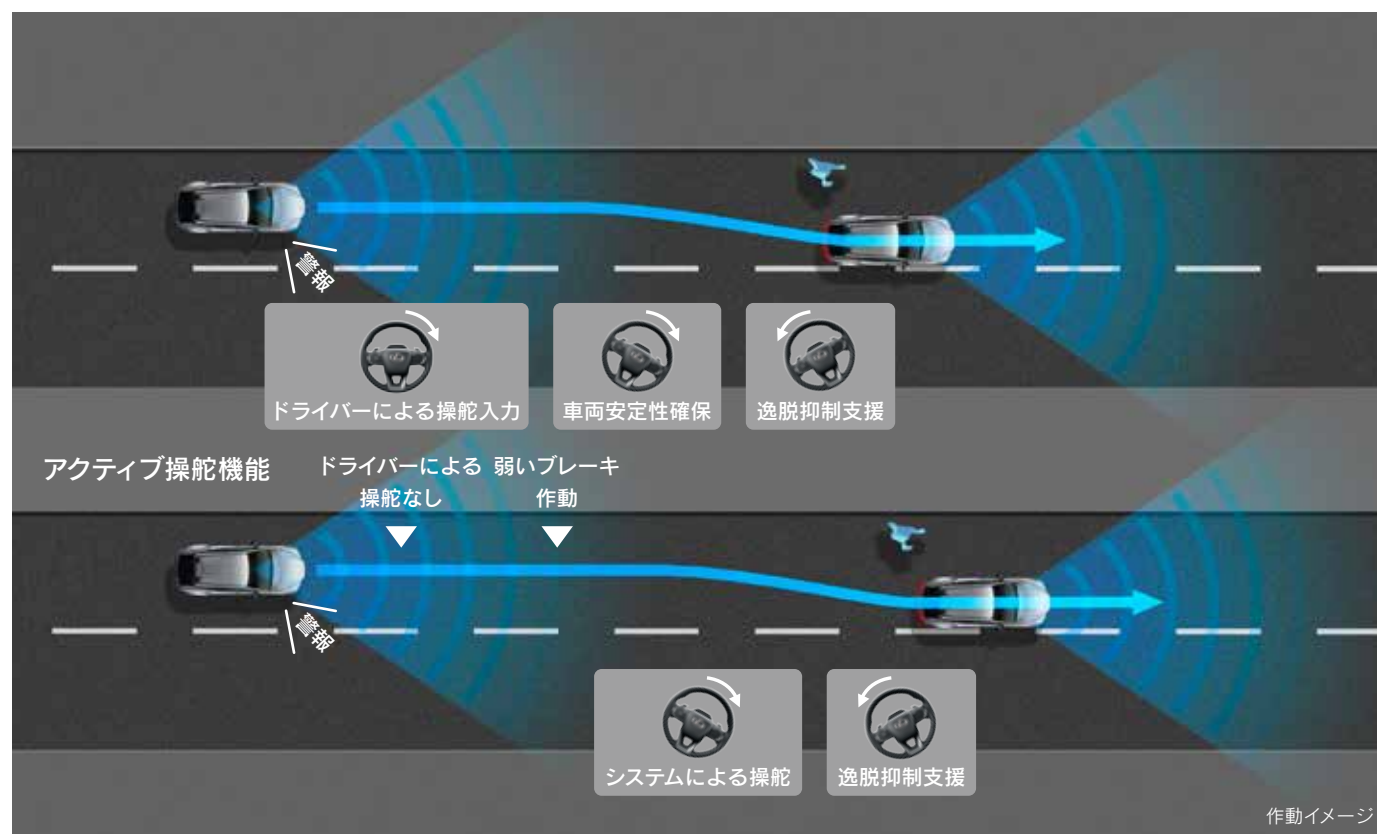
幅広いシーンに対応するプリクラッシュセーフティ [3]

＜緊急時操舵支援＞

歩行者、自転車運転者、自動二輪車、車両と衝突する可能性が高く、自車線内に回避するための十分なスペースがあるとシステムが判断した場合で、ドライバーの回避操舵があったとき、操舵支援を行い、車両安定性確保と車線逸脱抑制に寄与します。また、ドライバーによる操舵がなくてもシステムが弱いブレーキをかけながら操舵を行い、車線内での衝突回避を支援するアクティブ操舵機能を設定しています。

※回避するための十分なスペースがない、また、回避先に物があるとシステムが判断した場合には作動しません。

※横断歩行者など一定以上の横速度を持った対象には作動しない場合があります。



作動イメージ

＜低速時加速抑制＞

低速時の自車の直前にある壁、歩行者、自転車運転者、車両をミリ波レーダーと単眼カメラで認識。前方に対象物がある状態で、停車または徐行状態からアクセルペダルが必要以上に強く踏み込まれた場合には、モーター出力を抑制または弱いブレーキをかけることで加速を抑制し、衝突回避または被害軽減をサポートします。また、衝突が回避され、かつ車両が停止した場合、ドライバーがアクセルまたはブレーキ操作をするまでブレーキ力を保持します。

※パーキングサポートブレーキ (前後方静止物) [PKSB] の代替機能となるシステムではありません。



作動イメージ

幅広いシーンに対応するプリクラッシュセーフティ〔4〕

＜フロントクロストラフィックアラート〔FCTA〕＞

交差点に進入する際など、左右から接近する車両を検知すると、カラーヘッドアップディスプレイで車両が近づいてくる方向をアニメーションで表示し、ドライバーが気づきやすい注意喚起を行います。車両が接近しているにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合は、表示とブザー音で、さらに注意を促します。

※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

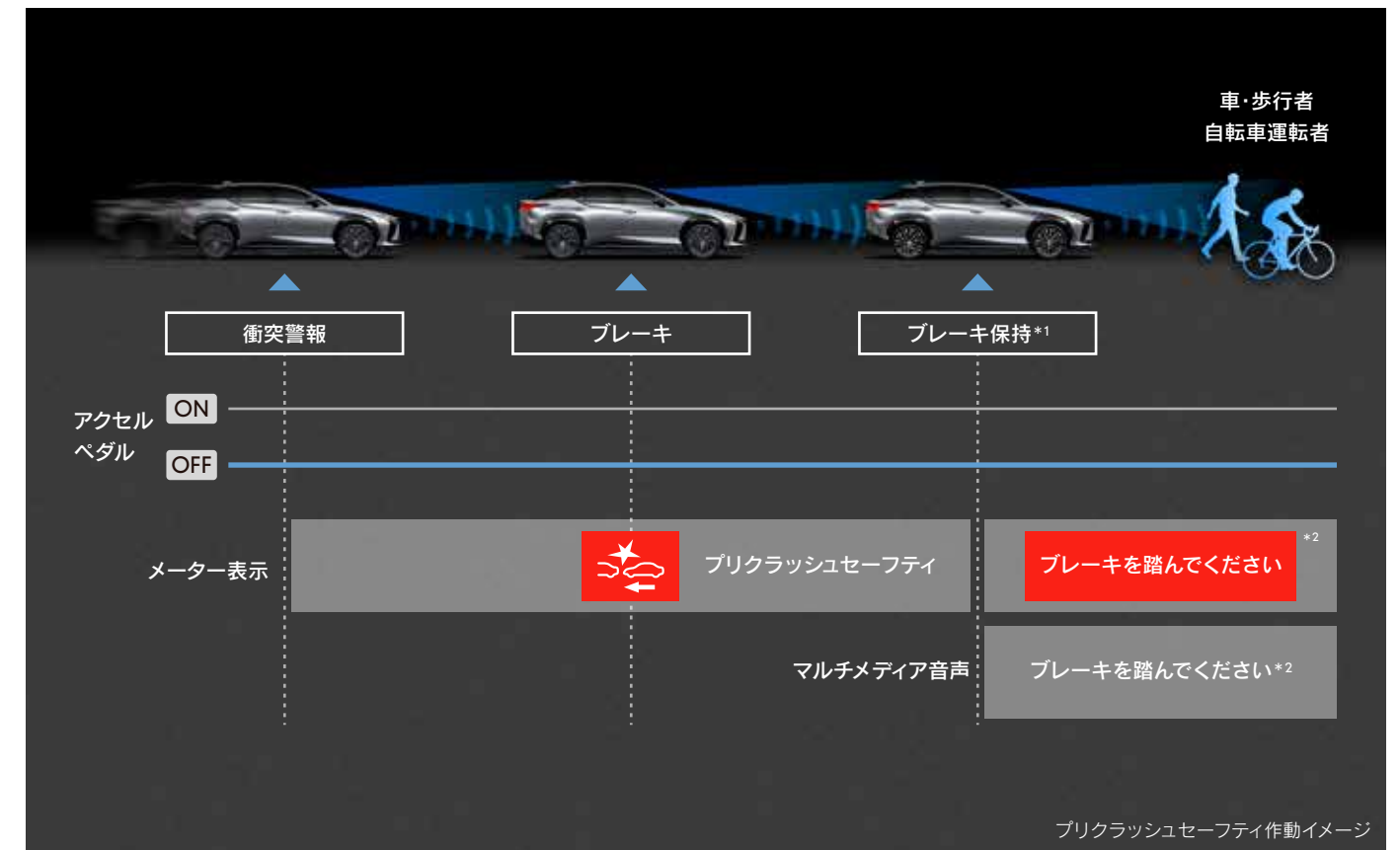
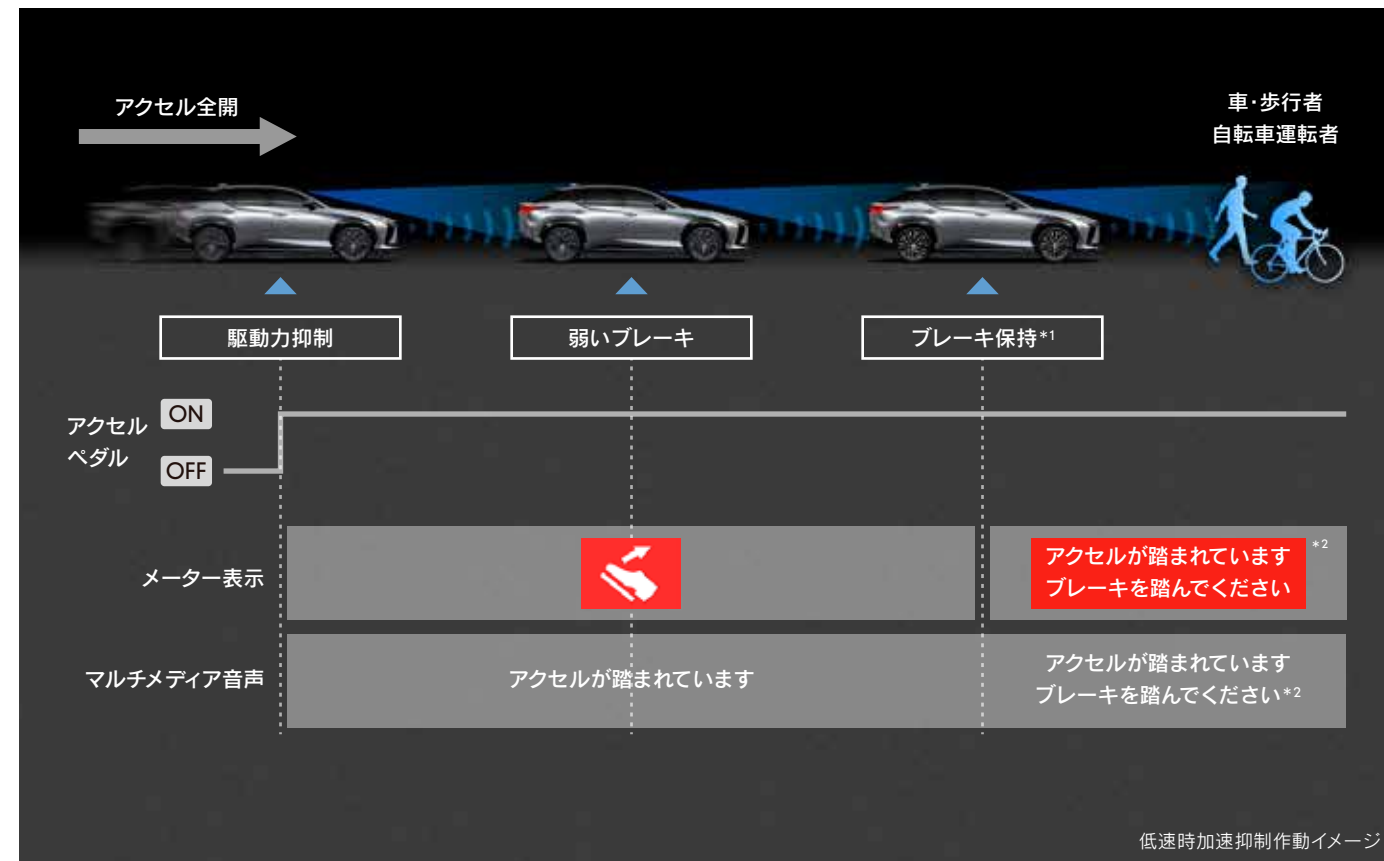
※フロントクロストラフィックアラート〔FCTA〕はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。



幅広いシーンに対応するプリクラッシュセーフティ [5]

< 音声発話 (プラスサポートモードのみ) >

下記のシーンにおいて、メーター表示と音声発話を行いドライバーへ通知します。



*1. 衝突前に車両が停止した場合のみ作動。

*2. プリクラッシュセーフティの作動状況によって上記の通りにならない場合があります。

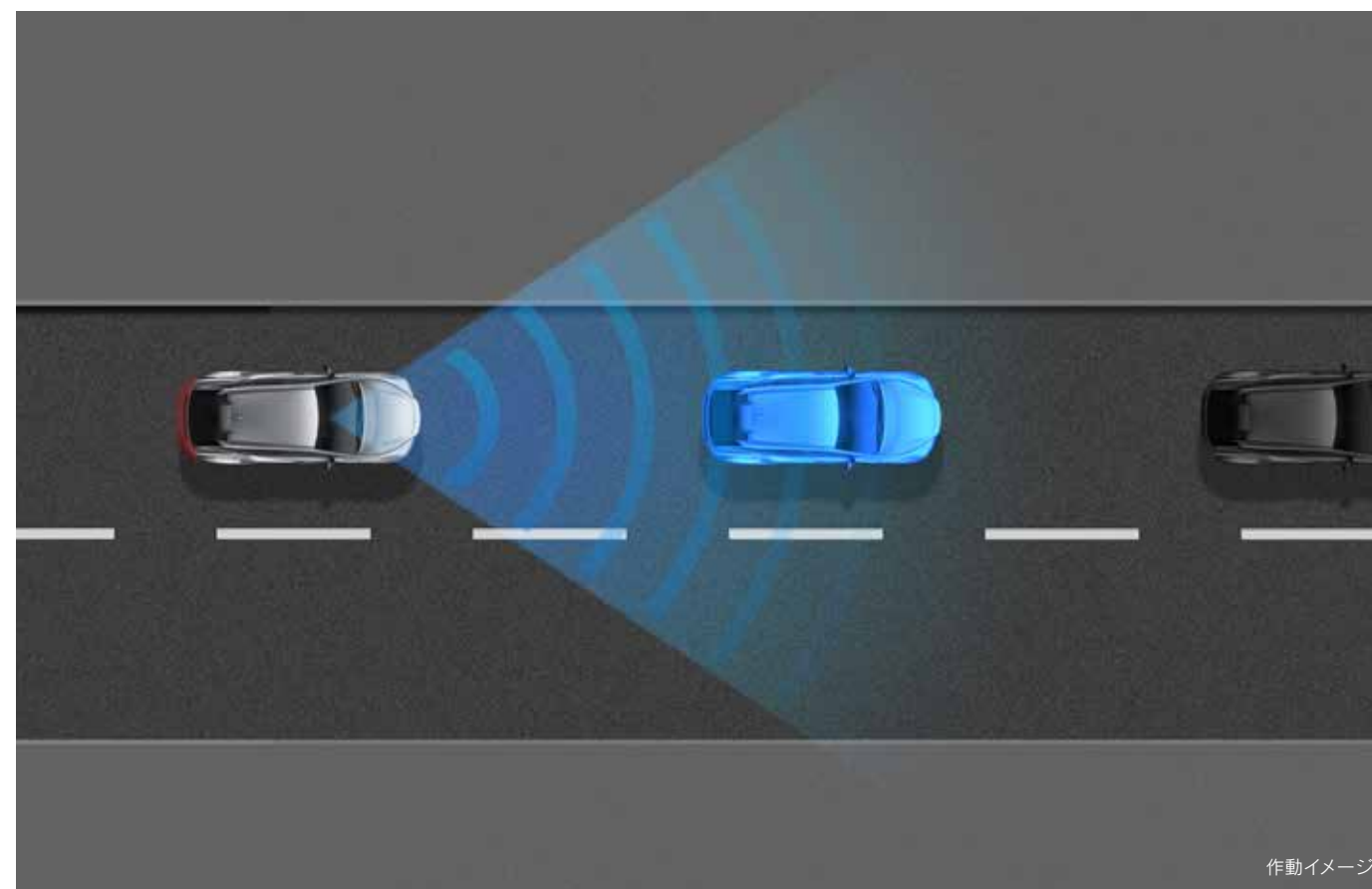
快適なクルージングをサポートするレーダークルーズコントロール

レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)

ミリ波レーダーと単眼カメラで先行車を認識し、設定した車間距離を保ちながら追従走行を支援します。先行車が停止した時は自車も停止して停止状態を保持、先行車が発進した時はドライバー操作により発進し、追従走行を再開します。高速道路の渋滞走行時など、停止・発進を繰り返すシーンで、ドライバーの運転負荷を大幅に軽減します。また、ミリ波レーダーおよび単眼カメラの検知範囲拡大などにより前方認識範囲を拡大。先行車認識、進路判定、割り込み車検知などに対し、すぐれた認識性能を確保しています。また、約80km/h以上でウインカー操作をした際、遅い先行車を追い越すための予備加速、または、車線変更先にいる遅い先行車に追従するための予備減速を実施。スムーズな追い越しや車線変更が行えるようにしました。さらに、レーダークルーズコントロールで走行中、システムが前方のカーブを検知すると、早期に速度抑制を開始するカーブ速度抑制機能を装備しています。また、レーダークルーズコントロール作動中に、音声対話サービスを使用して、設定車速と車間設定を変更できます。なお、制御の開始、車間制御モードと定速制御モードの切り替えを、シンプルなスイッチ操作で行うことができ、すぐれた使用性も追求しています。

※RANGEモード選択時は、設定速度の上限を約100km/hに制限します。RANGEモードの詳細は、ドライブモードセレクトのページをご覧ください。

※本機能は、ドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。



作動イメージ

快適なクルージングをサポートしてくれるLDA / LTA / LCA [1]

レーンディパーチャーアラート[LDA]

車線逸脱の可能性をドライバーにお知らせします。システムのON/OFFは、タッチディスプレイにて行うことができます。

<車線逸脱警報機能 / 車線逸脱抑制機能>

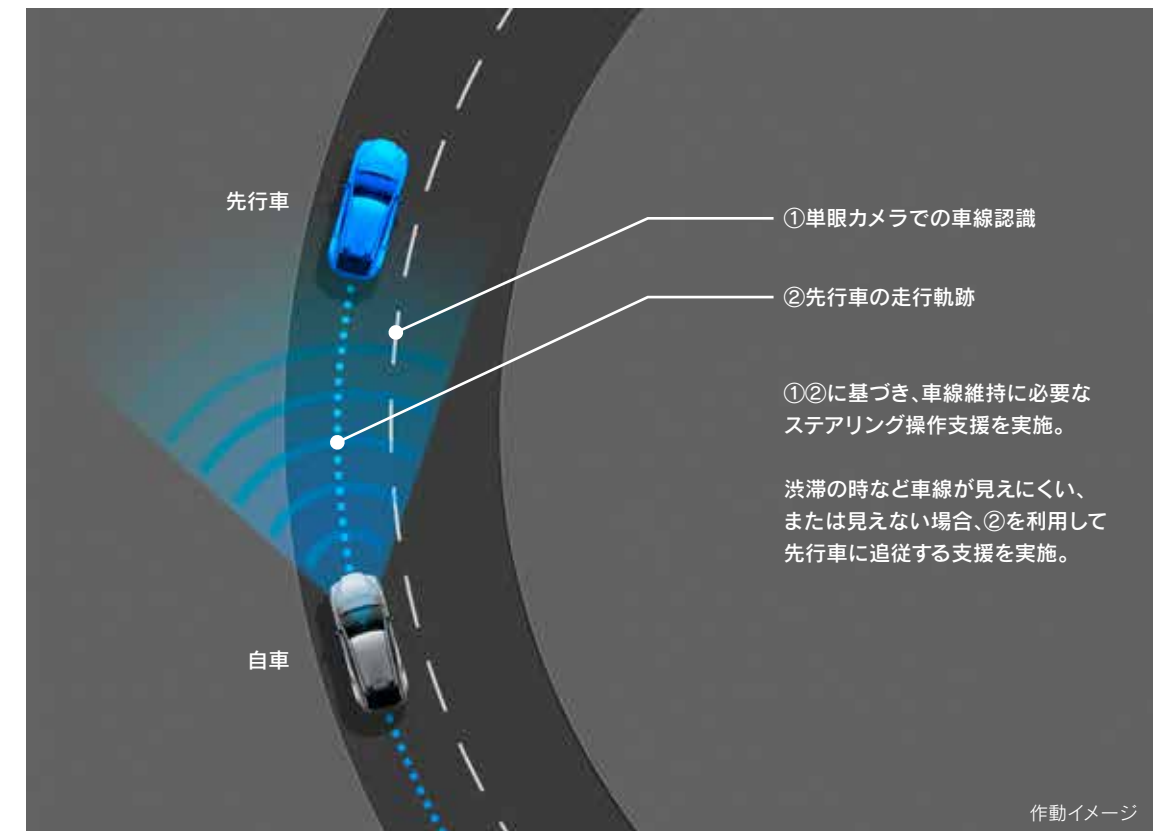
車線から逸脱するおそれがある場合にカラーヘッドアップディスプレイ、メーターへの表示、およびステアリングの振動または警報ブザーにより警告するとともに、車線からの逸脱を避けるためのステアリング操作を支援します。また、ブラインドスポットモニター[BSM]と連携して方向指示灯の点滅中であっても、隣の車線を走行中の車両と衝突する可能性があるかと判断した場合、車線逸脱警報/抑制機能が作動し、音声でお知らせします。さらに、歩行者や駐車車両を避けるための意図的な車線逸脱と判断した場合は車線逸脱警報/抑制機能の作動を抑える機能を採用しました。車線だけでなくアスファルトと草・土などの境界や縁石、ガードレールなどの構造物も認識対象としてシステムが作動します。

レーントレーシングアシスト[LTA]

高速道路や自動車専用道路を走行中、レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)の作動時、車線維持に必要なステアリング操作支援を行います。なお、システムのON/OFFは、ステアリングホイール上に設置されたメインスイッチで行うことができます。

<車線維持支援機能>

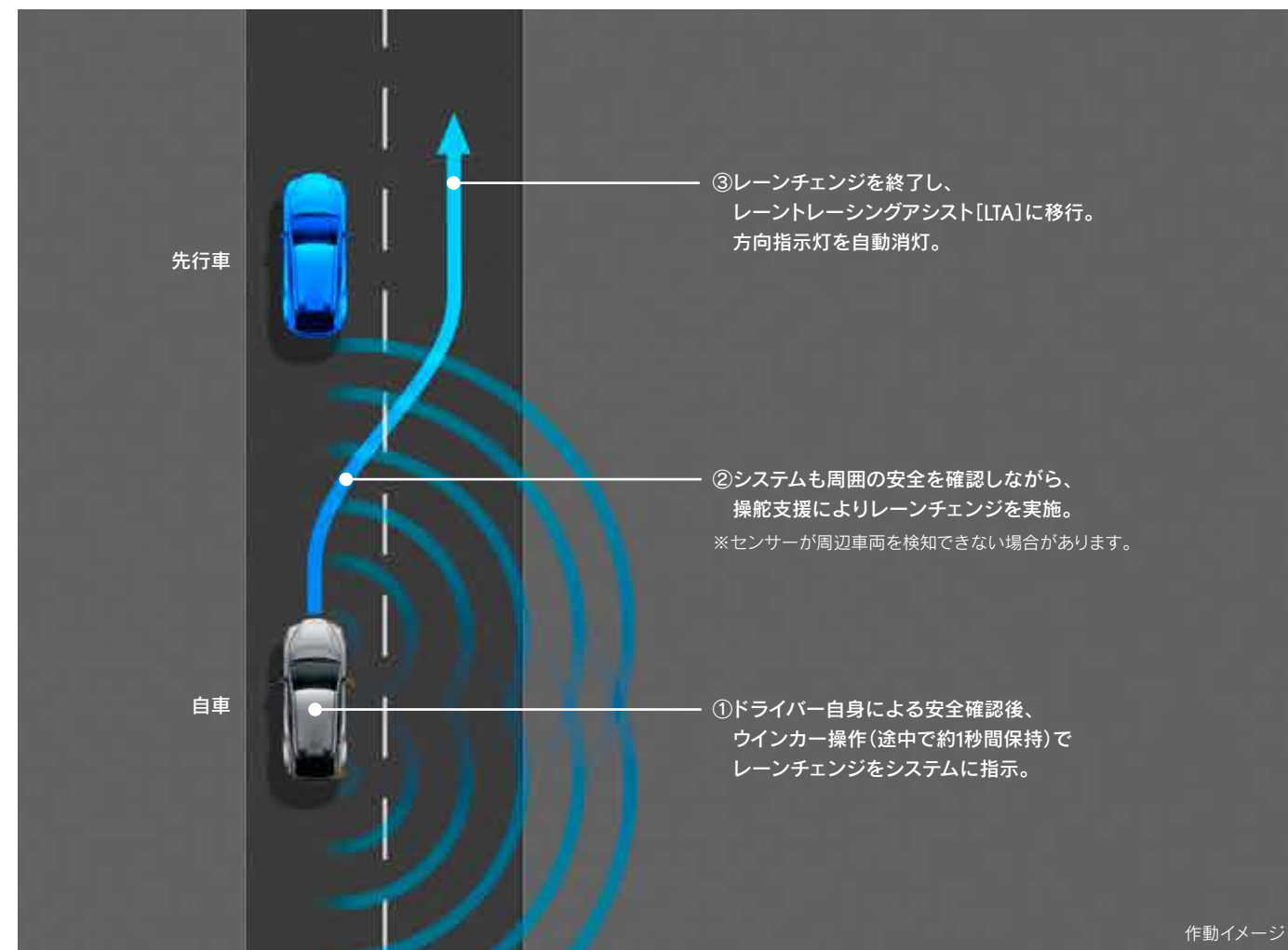
緩やかなカーブで操舵を支援し、滑らかにふらつき少なくレーン中央をキープする走行が可能です。車線が検出困難な場合でも先行車に追従する支援を行います。また、シーンに合わせて車線維持のトレース位置を走路中央からオフセットする制御を採用。隣接車線の車両を追い抜いたり、路外の構造物との距離が近い場合などは、一般的なドライバーの運転と同様に、走路中央よりも回避側にトレース位置をオフセットします。



快適なクルージングをサポートしてくれるLDA / LTA / LCA [2]

レーンチェンジアシスト[LCA]

高速道路や自動車専用道路（一部を除く）を走行中、車線維持支援機能が作動中にレーンチェンジのための操舵、加減速、車線変更先車両監視の支援を行います。ドライバーのウインカー操作が支援開始の合図となり、レーンチェンジの操舵支援を行います。



※レーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]は自動で運転する装置でも周囲への注意を軽減する装置でもないため、運転者はつねに自らの責任で周囲の状況を把握し、ステアリング操作で進路を修正し、安全運転を心がけてください。 ※故意に車線から逸脱して走行するなど、各システムの作動を確認する行為はたいへん危険です。絶対におやめください。 ※安全性の観点から、ドライバーはステアリングを持ち続ける必要があります。手を放すと、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]が停止します。 ※例えば次のような条件下では、レーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]が正常に作動しないおそれがあります。 ●車線または走路の認識が困難なシーン（悪天候、逆光、濡れた路面、線がかすれている、急カーブ、急勾配、分合流付近など） ●タイヤに変化がある時（応急用タイヤ、タイヤチェーン装着時など） ※例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]の作動をキャンセルする場合があります。 ●車線を見失った時 ●ドライバーの追加運転操作を検知した時（ステアリング、ブレーキ、アクセルの操作など） など ※レーンディパーチャーアラート[LDA]は約50km/h以上で作動します。路外の構造物に対しては約35km/h以上で作動します。ただし、レーントレーシングアシスト[LTA]支援中は約50km/h未満でも車線逸脱警報機能が作動します。 ※レーンチェンジアシスト[LCA]は約85km/h～130km/hで作動します。公道を走行する時は、法定速度または制限速度を遵守してください。 ※レーンチェンジアシスト[LCA]はナビゲーションにて自動車専用道路と認識していない場合には作動しません。 ※作動車速以上で走行しドライバーの目で車線が見える場合でも、山間部や市街地などに見られる次のような状況では、レーンディパーチャーアラート[LDA]が作動しない、または安定して作動しない場合があります。 ●急カーブや急勾配を走行する時 ●車線幅が狭い、または変化している時 など ※レーントレーシングアシスト[LTA]が先行車に追従する支援を行う場合、先行車が車線を右、または左に片寄って走行、または車線変更した時は、先行車の位置に合わせて自車も片寄って走行し、レーンをはみ出すおそれがあります。先行車がふらついた時は、自車もふらついて走行し、レーンをはみ出すおそれがあります。 ※例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされず、レーンチェンジアシスト[LCA]が作動しません。 ●ステアリング手放し警告をしている場合 ●レーンチェンジアシスト[LCA]が作動できない条件下で、一定時間ウインカーの使用を継続した時 など ※例えば次のような条件下では、レーンチェンジアシスト[LCA]が正常に作動しない場合があります。 ●周辺車両が接近している時 ●周辺車両が大型車（トラック、バス、トレーラーなど）、二輪車などの場合 ●速度差が大きい追い越し、追い越され時 など ※例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンチェンジ中であってもレーンチェンジアシスト[LCA]の作動をキャンセルする場合があります。 ●周辺車両が接近している時 ●ステアリング手放し警告をしている場合 など

道路標識の見落としを減らすロードサインアシスト

ロードサインアシスト[RSA]

単眼カメラで認識した「最高速度」「はみ出し通行禁止」「一時停止」「転回禁止」の道路標識を、メーターに表示。また、「最高速度」「車両進入禁止」「赤信号」の道路標識や信号に従っていないとシステムが判断した場合、表示の反転や点滅、ブザーなどでドライバーに告知します。それらにより、道路標識などの見落としを減らし、安全運転を促します。

※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。



うっかりにも夜道にも万ーにも備える、幅広いサポート [1]

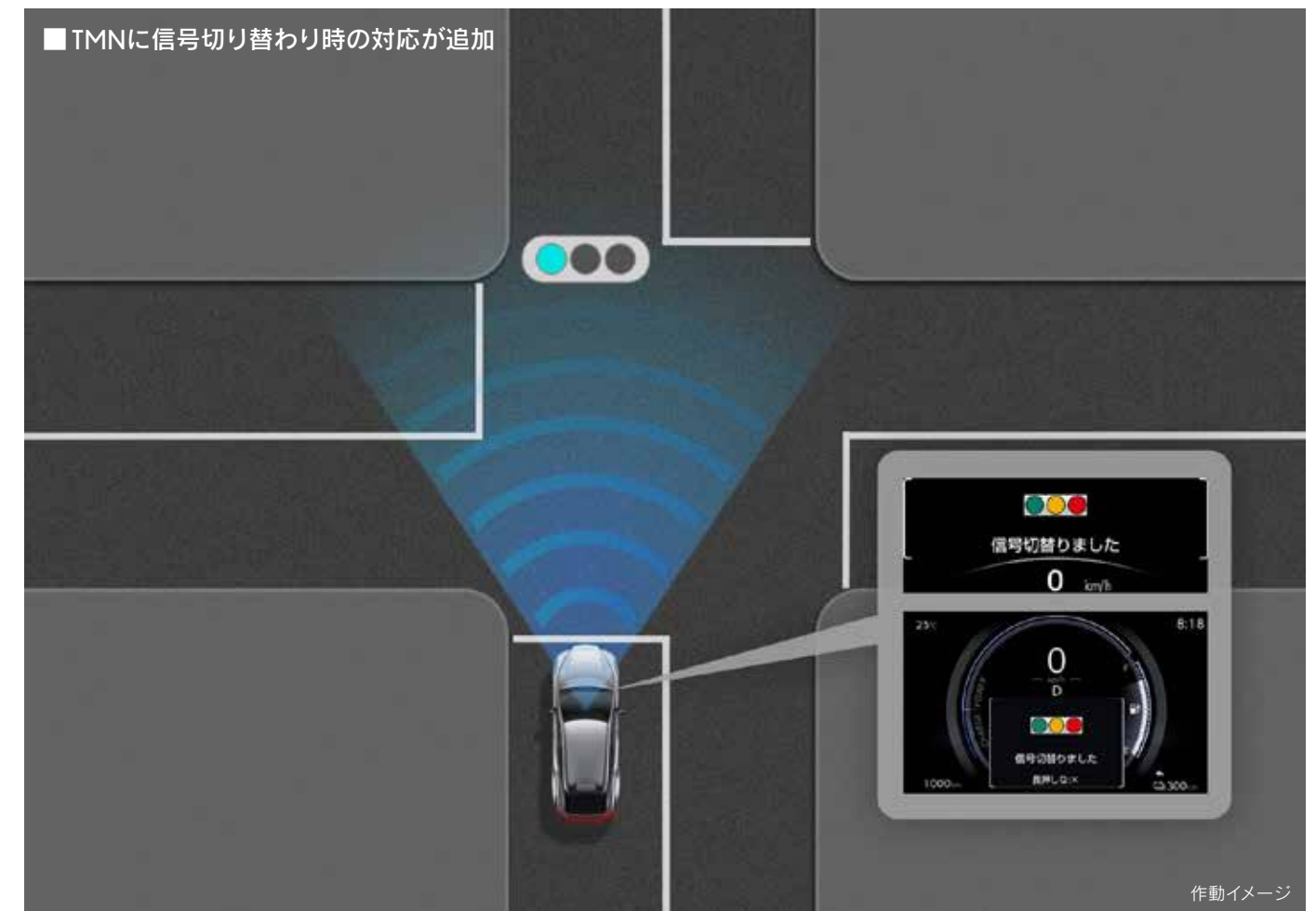
発進遅れ告知機能 [TMN]

信号の表示や先行車の動きをミリ波レーダーと単眼カメラで検出。交差点先頭で停止時に信号の停止表示が解除されても自車が停止し続けた場合、または、先行車が発進し一定距離を走行してもなお自車が停止し続けている場合に、メーター表示、およびブザーなどでお知らせします。

※右折矢印信号も検知可能です。

※シフトポジションが「P」「R」以外でブレーキペダルを踏んで停車している時に作動します。シフトポジションが「N」の時、またはレーダークルーズコントロール（全車速追従機能付）機能が自車が停止した場合、さらにシフトポジションが「D」の時にブレーキホールドを使用した場合は、ブレーキペダルを踏んでいなくても作動します。

※先行車が約4m以上進んでも自車が止まったままだとシステムが判断した場合に作動します。なお、機能のON/OFFおよび通知タイミングの変更が可能です。詳しくはレクサス販売店におたずねください。



うっかりにも夜道にも万一にも備える、幅広いサポート〔2〕

アダプティブハイビームシステム〔AHS〕

ハイビーム用LEDの点灯を細やかに制御し先行車や対向車に光が当たる部分を自動的に遮光することで、ハイビーム点灯での走行頻度を増やします。先行車がいっても路肩をハイビームの一部で点灯することができます。

※本機能はドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

ドライバー異常時対応システム

レーントレーシングアシスト〔LTA〕制御中にドライバーの無操作状態が継続している場合、音と表示と緩減速による警告でドライバーに操作を促すほか、ハザード・ホーンで車外に異常を報知しながら自車線内に減速停車し、自損・加害事故の回避・事故被害低減を支援します。停車後は、ドア解錠やヘルプネット[®]*自動接続による救命要請も行い、早期のドライバー救命・救護に寄与します。

*ヘルプネット[®]はG-Linkに含まれるサービスです。G-Linkのご利用には別途契約が必要となります。

※ドライバー異常時対応システムは自動車専用道路（一部を除く）を約50km/h以上で走行している場合に作動します。体調異常を直接検知できるわけではないため、システムが正常な運転操作と判定した場合は作動しません。

霧の中での視界確保を支援するマルチウェザーライト

マルチウェザーライト

夜間に霧の中を走行するとき、前方照射によるドライバーへの眩惑を低減し、自車両手前の照射量を確保。安全な走行を支援します。

ドライバーの状態を検知して注意喚起を行うドライバーモニター

ドライバーモニター連携

ドライバーの不適切な運転状態（脇見、居眠り等）が要因の事故を低減するために、ドライバーの状態を確認し、不適切な状態であると推定された場合、素早く注意喚起を行います。顔向き検知、

開閉眼検知に加え、視線を検知することにより、顔向きだけでは検知できない脇見シーン（例えば、正面を向いて視線を落として携帯を見るようなシーン）も検知することができます。



メーターディスプレイの警告表示

＜脇見や眠気を検知した場合＞

システムが脇見や閉眼状態であると判断した場合、メーター表示やブザー音で注意喚起。



脇見



閉眼



眠気

＜ドライバーモニター連携が加わった機能＞

- ・プリクラッシュセーフティ
- ・レーダークルーズコントロール（全車速追従機能付）
- ・レーンディパーチャーアラート[LDA]
- ・ドライバー異常時対応システム

留意事項: ドライバーモニターが正常に作動しないおそれがある状況

次のような状況のとき、ドライバーモニターカメラは運転者の顔を検知できず、機能が正常に作動しないおそれがあります。

- 炎天下での駐車後など、車内が高温のとき
- 強い光(太陽光や後続車のヘッドランプ光など)がドライバーモニターカメラにあたっているとき
- 周囲の構造物の影響などで、車内の明るさがひんぱんに変化しているとき
- 強い光(太陽光や対向車のヘッドランプ光など)が運転者の顔にあたっているとき
- 眼鏡・サングラスのレンズに光が映り込んでいるとき
- 助手席や後席の乗員が身を乗り出すなど、ドライバーモニターカメラの検知範囲に複数の顔があるとき
- 前に身を乗り出したり、窓から顔を出したりするなど、顔がドライバーモニターカメラの検知範囲から外れているとき
- ステアリングやステアリングを握る手・腕などでドライバーモニターカメラが隠れたとき
- 帽子を深く被っているとき
- 眼帯を着用しているとき
- 眼鏡をかけているとき
- 赤外線を通しにくいサングラスをかけているとき
- コンタクトレンズをつけているとき
- マスクを着用しているとき
- 笑ったり、眼を細めたりしているとき
- 眼・鼻・口や、顔の輪郭が隠れているとき
- 眼・鼻・口・顔の輪郭が判定できなくなるような化粧をしているとき
- 眼鏡・サングラスのフレームや髪などで眼が隠れているとき
- 車内に近赤外線光源を搭載した機器(市販のドライバーモニタリングシステムなど)があるとき

警告

安全にお使いいただくために

- ドライバーモニターは運転者の不注意行動や姿勢崩れを未然に防ぐものではありません。
つねに周囲の状況を把握し、安全運転に努めてください。
- ドライバーモニターは運転者の眠気を解消するものではありません。
集中力の低下や眠気を感じたら、適度に休憩や仮眠を取り、安全運転に努めてください。

運転をさりげなく支援するプロアクティブドライビングアシスト [1]

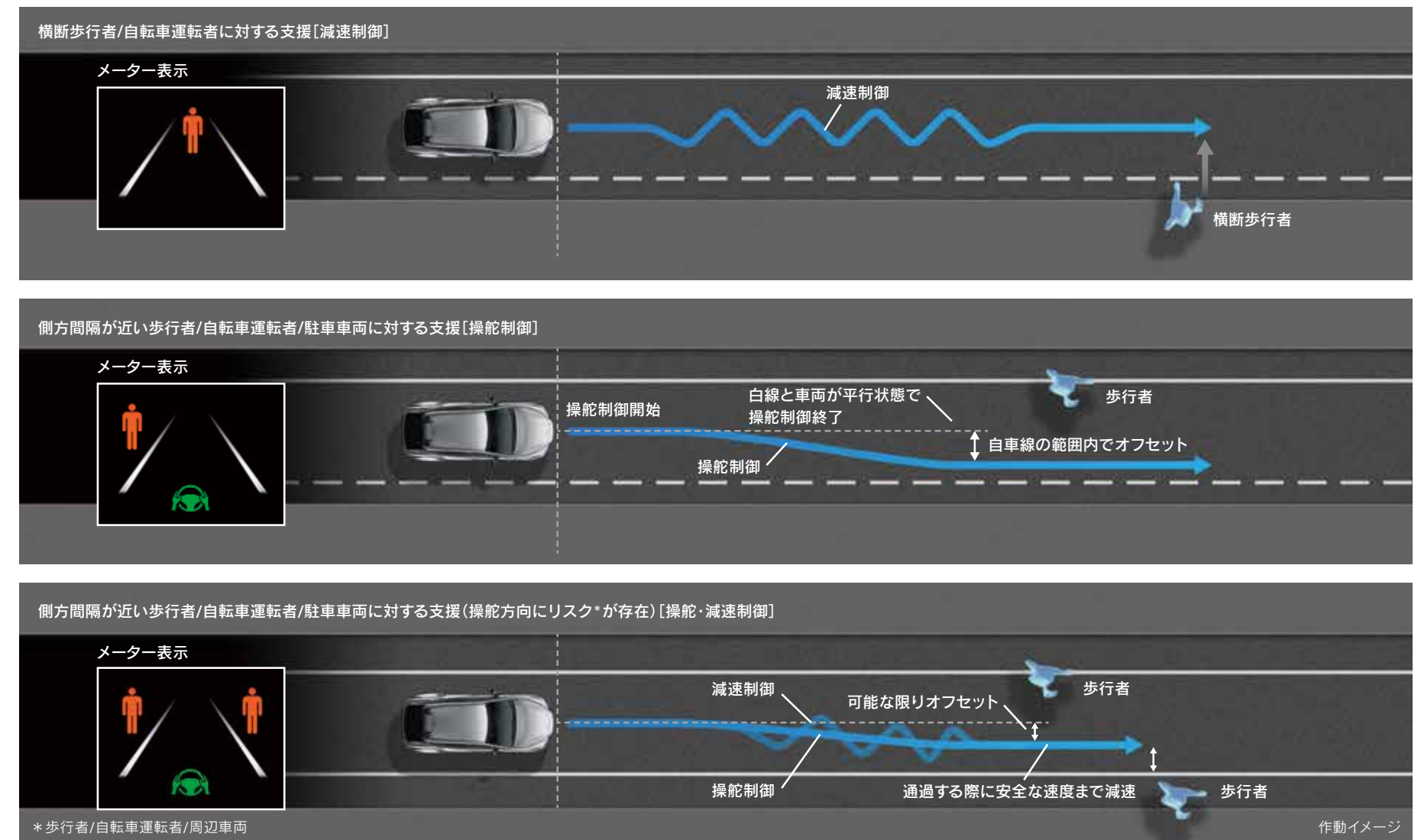
プロアクティブドライビングアシスト [PDA]

「歩行者の横断」「飛び出してくるかもしれない」など、運転の状況に応じたリスクの先読みを行うことで、危険に近づきすぎないように運転操作をサポートし、ドライバーの安心につながります。さらに先行車や前方のカーブに対して減速操作をサポートし、頻繁な踏みかえ操作を軽減することにより、一般道などのシーンでドライバーの運転に寄り添い優しくサポートする機能です。以下5つを備え、運転状況に応じて適切な操作をサポートします。

1. 歩行者/自転車運転者/駐車車両に対する操舵・減速支援

リスクを先読みし、危険に近づきすぎないようにステアリング・ブレーキ操作をサポートします。

※本支援は自車速が約30km/h～60km/hのときに作動します。

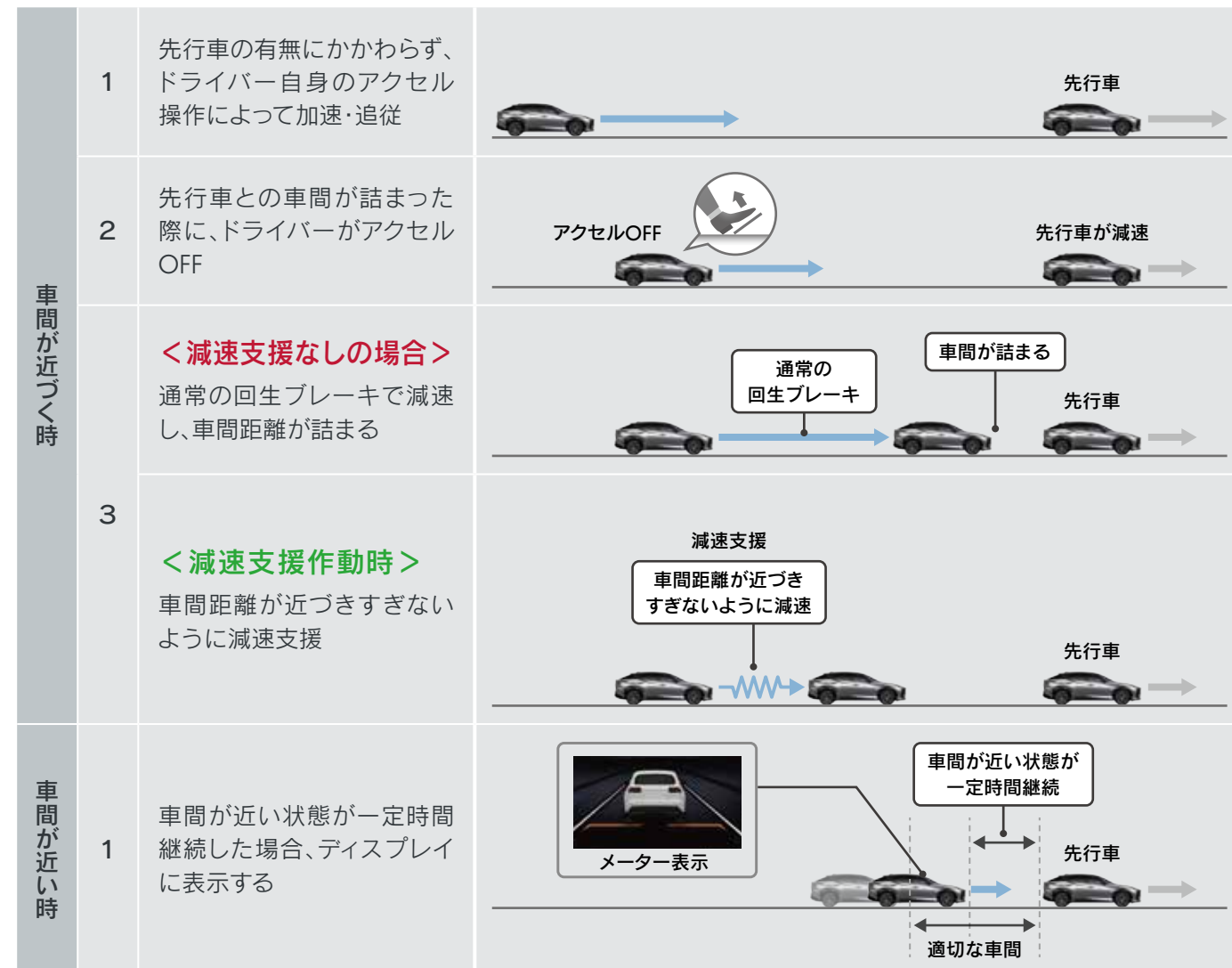


運転をさりげなく支援するプロアクティブドライビングアシスト〔2〕

2. 先行車に対する減速支援

先行車や隣接車の割り込みを検出した時、ドライバーのアクセルOFFに応じて、車間距離が近づきすぎないように緩やかに減速します。

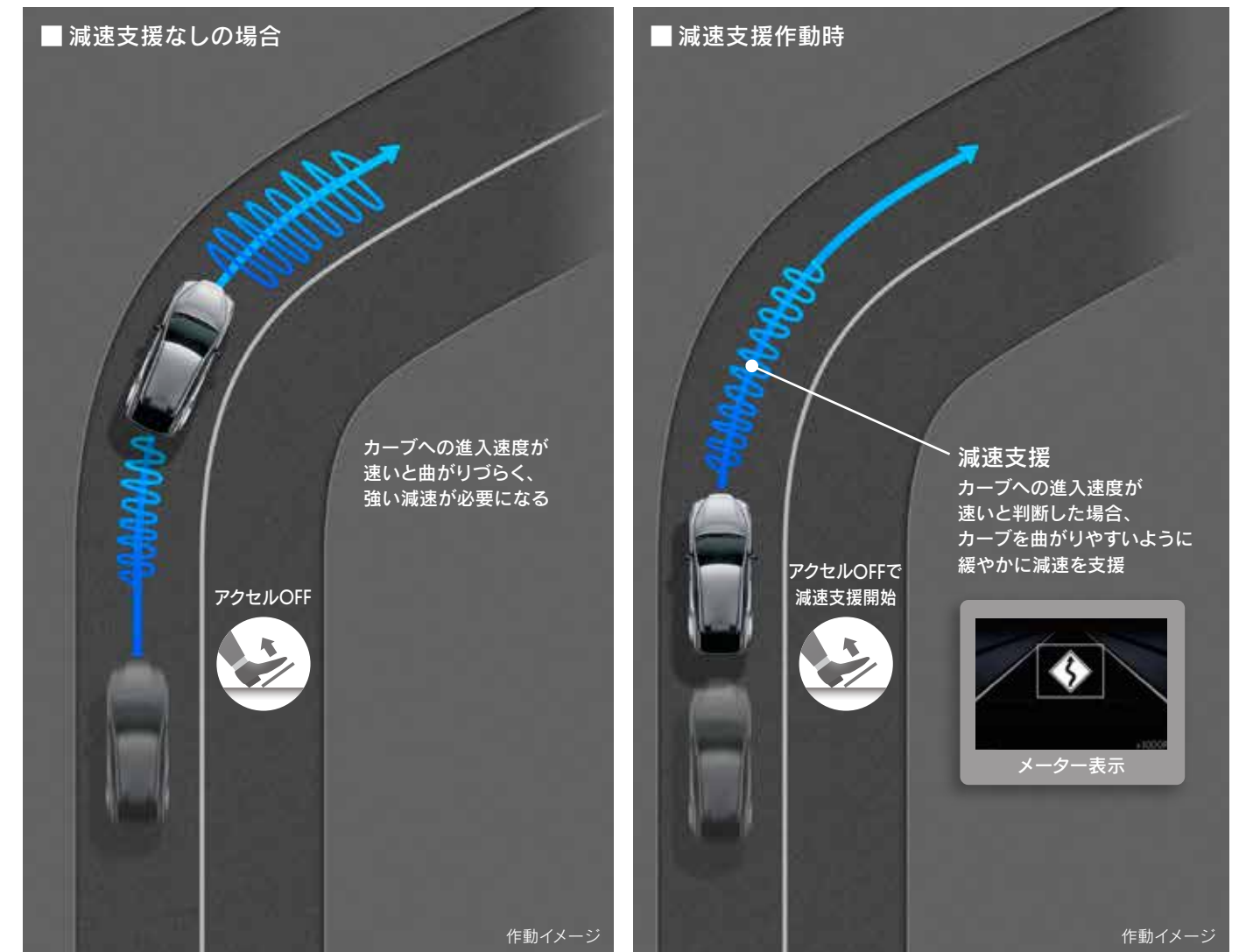
※約15km/hまで減速すると、システムによるブレーキアシストは停止します。



作動イメージ

3. カーブに対する減速支援

前方のカーブに対して自車の速度が速いと判定した場合、ドライバーのアクセルOFFに応じて緩やかに減速します。



作動イメージ

作動イメージ

運転をさりげなく支援するプロアクティブドライビングアシスト [3]

4. 信号交差点に対する右左折時減速支援

信号交差点への接近を検出した時、ドライバーのアクセルOFFとウインカー操作に応じて、緩やかに減速します。

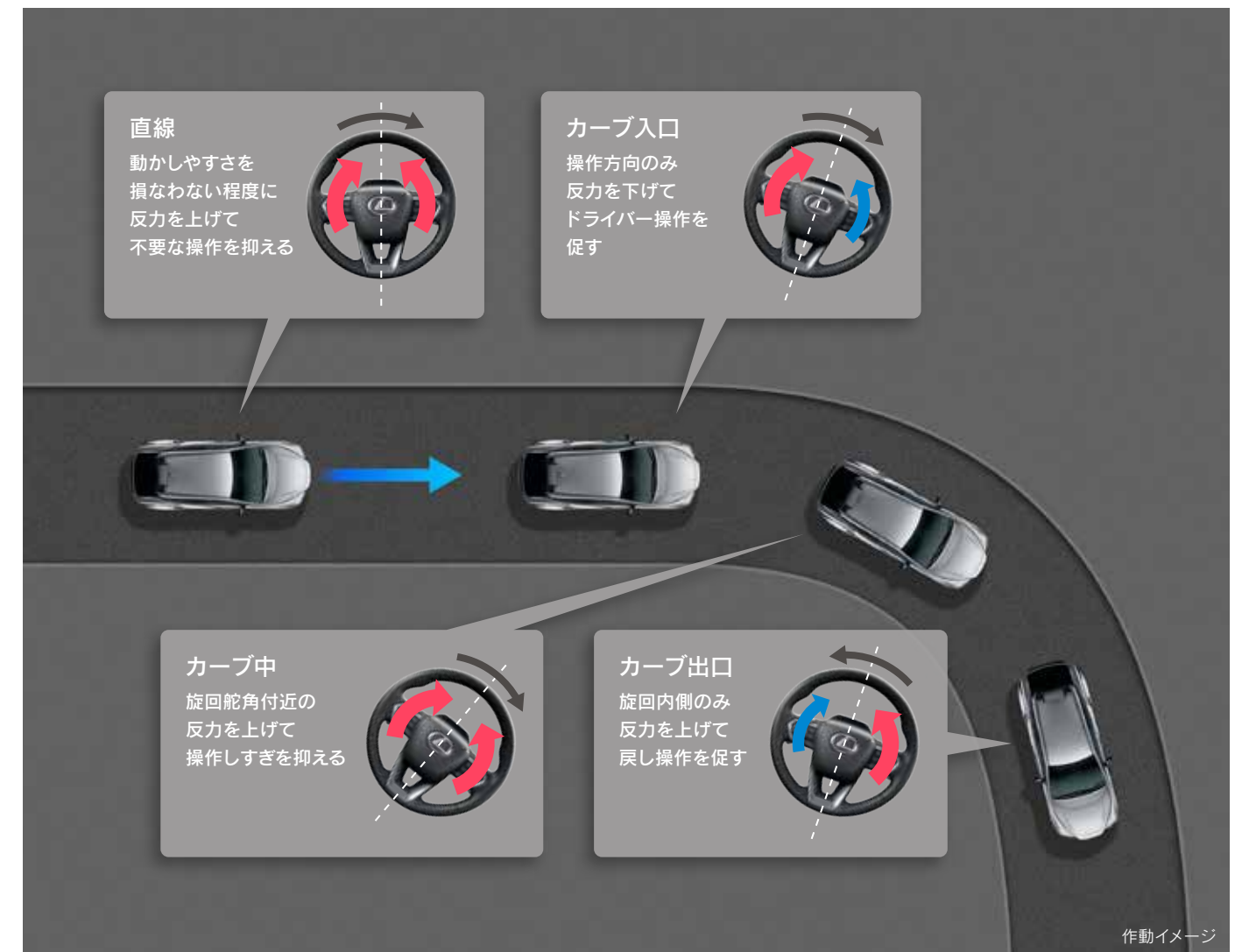
※本支援は自車速が約30km/h～80km/hのときに作動します。



作動イメージ

5. 車線内走行時常時操舵支援

ドライバーの操作を先読みして、ステアリング反力を変化させることで、不要な操作を抑えたり、操作遅れを防止し、スムーズな走行をサポートします。また、反力変化のみでステアリングを自動で回すことはありません。



システムが認知・判断・操作を支援するLexus Teammate Advanced Drive（渋滞時支援）

一部の高速道路・自動車専用道路をレーダークルーズコントロール（全車速追従機能付）、およびレーントレーシングアシスト [LTA] を作動させての運転中、渋滞（0-40km/h）になるとドライバーが周囲の監視をしているなど一定の条件を満たしていると、システムが認知・判断・操作を支援します。

・支援開始

Lexus Teammate Advanced Drive（渋滞時支援）は、渋滞を検知するとマルチインフォメーションディスプレイ表示によるお知らせの後、自動的に支援を開始します。渋滞を検知し、ドライバーが周囲を監視している状態で自車速度が約40km/h以下になるとマルチインフォメーションディスプレイに“Advanced Drive”と表示し、車線維持・加減速・停車・発進を支援します。



・支援終了

渋滞が解消し、Lexus Teammate Advanced Drive（渋滞時支援）終了時は、ドライバーにハンドル操作を促すために、マルチインフォメーションディスプレイの表示とブザーで通知し、支援を終了します。



⚠ 警告: Lexus Teammate Advanced Drive（渋滞時支援）を安全にお使いいただくために

- ・システムの作動中は、ドライバーモニター監視のもと、手を離して運転することができますが、自動で運転するシステムではありません。システムを過信せず常に周囲の状況を把握し、必ず安全確認をしながら運転してください。
- ・周囲の状況・道路の状況・ドライバーの状態によっては作動しないことがあります。
- ・状況に応じてディスプレイ表示でハンドルの操作を促すことがあります。その際はただちにドライバー自身でハンドル・ブレーキ・アクセルの操作を行い、安全を確保してください。
- ・認識性能・制御性能には限界があるため、システム作動中であってもドライバー自身の操作で安全を確保する必要があります。例えば、自車の前方に割り込み、工事区間、落下物等のシーンでは、必要に応じて自らハンドル・ブレーキ・アクセルを操作してください。

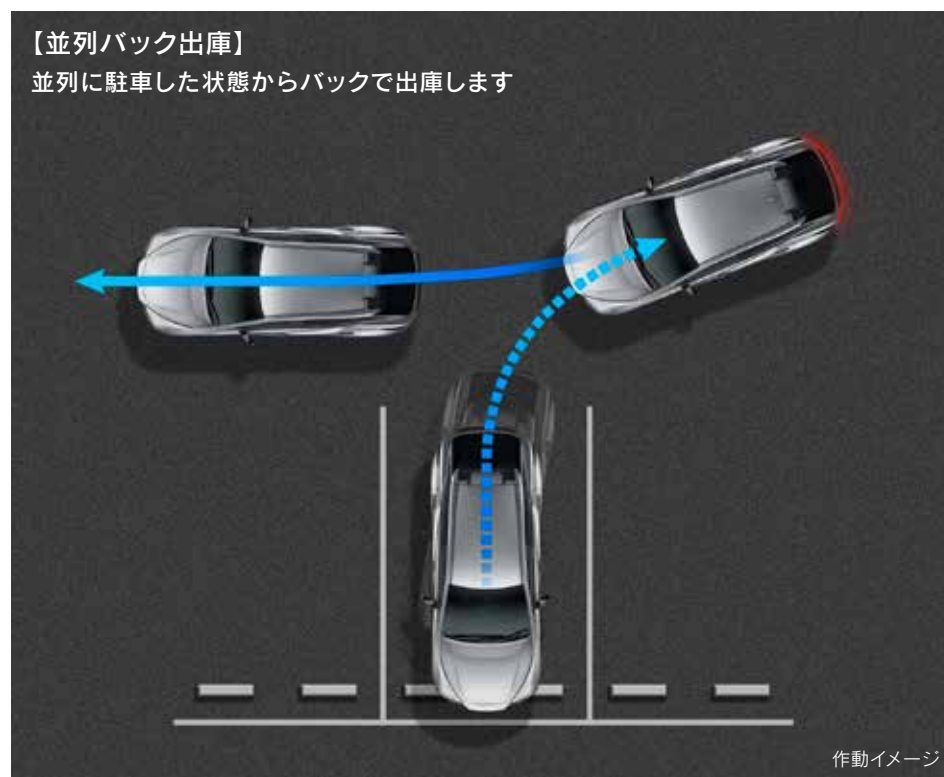
さまざまな駐車シーンに対応するLexus Teammate Advanced Park [1]

Lexus Teammate Advanced Park (リモート機能付) “version L”

並列バック駐車、縦列駐車・出庫、区画線のない駐車（メモリ機能）に加えて、並列シーンでの前向き駐車、バック出庫、前向き出庫が可能です。カメラと超音波センサーを融合し全周囲を監視することで、適切に認知、判断、操作を支援。ステアリング・シフト・アクセル・ブレーキの全操作を車両が支援するとともに、俯瞰映像に車両周辺の死角や目標駐車位置などをつねに表示し、スムーズな駐車を

実現しました。駐車したいスペースの横に停車後、メインスイッチを押して車両周辺と駐車スペース*を確認し、ディスプレイ画面上の開始スイッチを押すとスムーズに駐車を開始します。障害物の位置をディスプレイのカメラ映像上に表示することで、ドライバーに周辺状況をわかりやすく伝えます。障害物に接触する可能性がある場合は、警告するとともにブレーキ制御で接触回避を支援します。

■ 並列バック駐車、縦列駐車・出庫、区画線のない駐車（メモリ機能）に加えて、下記の支援シーンに対応



* 駐車スペースが複数ある場合は変更できます。

※パーキングサポートブレーキ（周囲静止物）と同時装着となります。 ※Advanced Parkはあくまで運転を支援する機能です。Advanced Parkを過信せず、必ずドライバーが責任を持って周囲の状況を把握し、安全運転を心がけてください。

※Advanced Parkは駐車環境や周辺状況によっては使用できない場合があります。 ※字光式ナンバープレートは装着できません。

さまざまな駐車シーンに対応するLexus Teammate Advanced Park [2]

Advanced Parkのリモート機能 “version L”

車外から専用スマートフォンアプリ「Remote Park」を操作*することで、遠隔で駐車、出庫が可能となるリモート機能を設定しました。並列・縦列駐車および出庫が可能。また、トランクの荷物を取り出すシーンなどにおける前後移動にも対応しています。不慣れな場所、狭い場所での駐車をサポートし、乗り降りのわずらわしさを低減します。スマートフォンで素早く簡単操作できる使い勝手の良さと、お客さまがストレスを感じない時間でシステムが起動するスムーズな支援をめざしました。

*スマートフォン操作は、電子キーを携帯したドライバーが行う必要があります。また、デジタルキーをご購入の方についても、電子キーを携帯する必要があります。

※パーキングサポートブレーキ(周囲静止物)と同時装着となります。

※機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。



周辺監視システムの拡充

安心降車アシスト(ドアオープン制御付) [SEA]

降車時、ブラインドスポットモニター [BSM] のセンサーを活用し、後方からの自転車を含む接近車両などを検知。開放後のドア、もしくは降車した乗員と衝突する可能性があるとしてシステムが判断した場合、ドアミラー内のインジケータを点灯させ注意を促します。また、インサイドアンラッチスイッチを押してドアを開けようとした場合、アウターミラーインジケータ点滅、マルチインフォメーションディスプレイ表示、ブザー吹鳴、音声通知で乗員へお知らせし、ドアとの衝突の可能性が高い場合には、e-ラッチシステムを用いて、ドアアンラッチ操作をキャンセルします。

※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

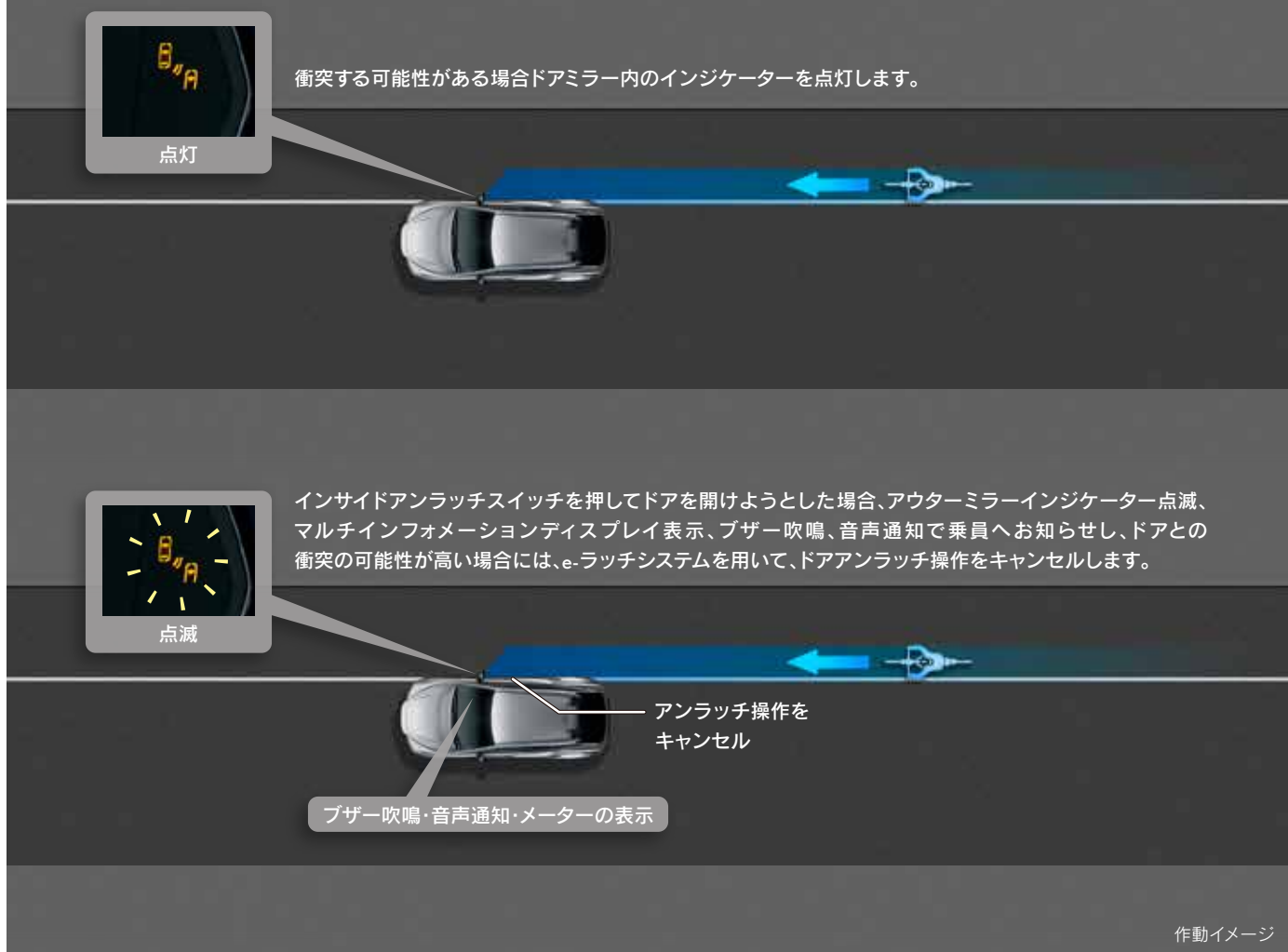
※安心降車アシスト(ドアオープン制御付) [SEA]、ブラインドスポットモニター [BSM] はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

ブラインドスポットモニター [BSM]

ブラインドスポットモニター [BSM] は、走行中、ドアミラーでは確認しにくい後側方エリアに存在する車両に加えて、隣接する車線の最大約70m後方までモニターし、急接近してくる車両も検知します。車両を検知するとドアミラー内のインジケータが点灯、車両を検知した状態でウインカーを操作するとインジケータが点滅するとともにブザーが吹鳴し、より注意を喚起します。



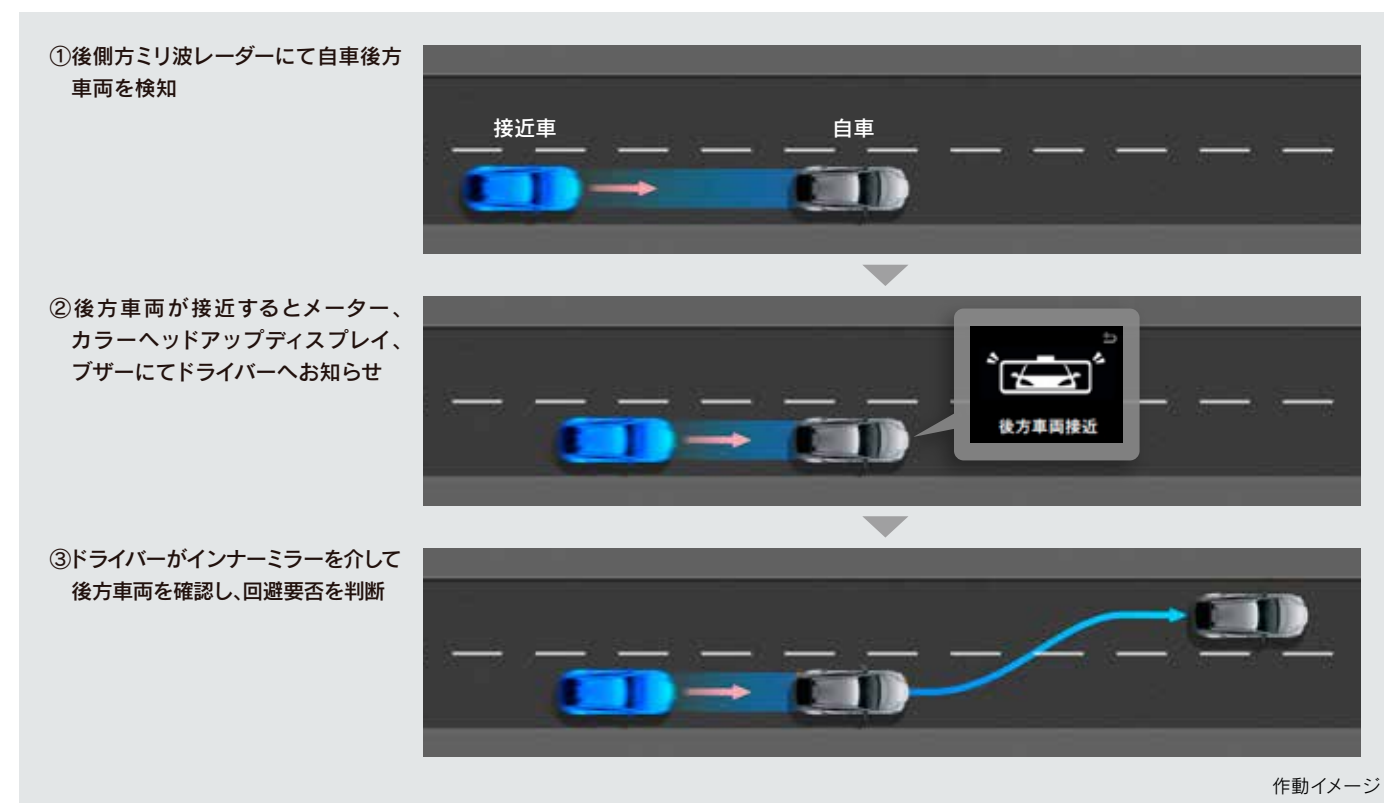
■安心降車アシスト(ドアオープン制御付) [SEA]



後方を見守ってくれる安心のアシスト

後方車両接近告知

ブラインドスポットモニター[BSM]の後側方ミリ波レーダーで自車後方の車両を検知し、後方車両が接近した場合には、メーターやカラーヘッドアップディスプレイ、ブザーにてお知らせ。インナーミラーへ視線誘導し、後方車両の回避要否の判断をアシストします。



※後方車両接近告知/周辺車両接近時サポート(録画機能・通報提案機能)はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。

※天候状態、道路状況、および車両状態によっては、ご使用になれない場合があります。

周辺車両接近時サポート(録画機能・通報提案機能)

後方車両が非常に接近した場合、システムからドライバーに警察もしくはヘルプネット®への接続を提案。対処方法をお伝えします。また、ドライブレコーダー(前後方)装着時には、常時記録に加えて「イベント記録とお知らせ」を実施。状況を自動録画し、専用記録領域へ保存されるので上書きされにくくなります。



追突の可能性を後続車に伝え、追突事故の被害軽減に貢献

後方車両への接近警報

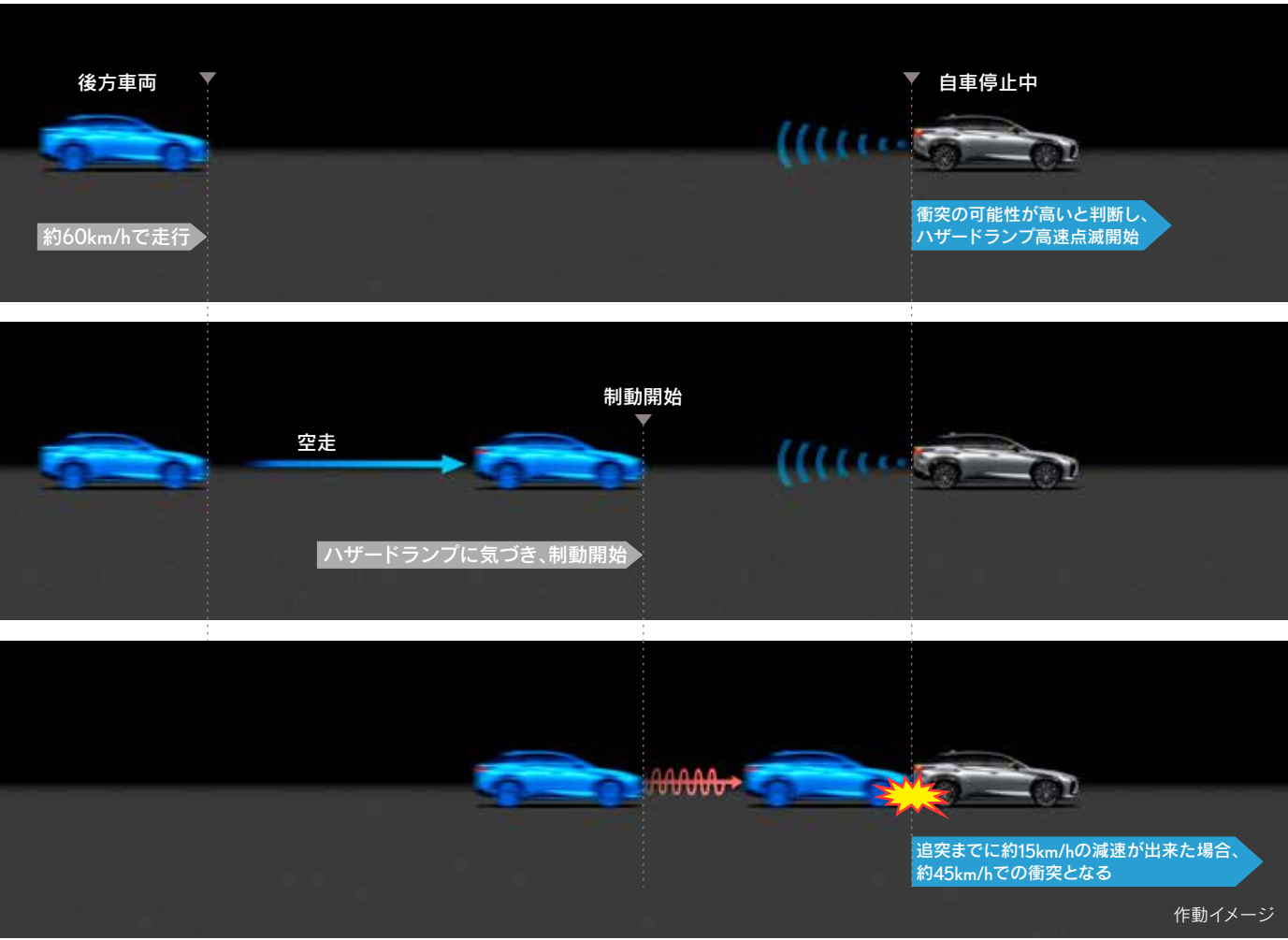
追突の可能性が高い後続車に対し、ハザードランプを高速点滅させて注意喚起します。自車両と同一レーンを走行する後続車をブラインドスポットモニター[BSM]の後側方ミリ波レーダーにより検知し、後続車との距離、相対速度、方向等から追突の可能性を判断します。追突される可能性が高い場合にハザードランプを約2秒間高速点滅させ、後続車に注意喚起します。

作動条件

検知対象	トラック、バス、乗用車
作動自車速度	全車速 (約10km/h以上の場合はブレーキON時のみ作動)
電源/シフト条件	イグニッションON/シフトRポジション以外
ターンシグナル操作	ターンシグナル操作をしていないとき
ハザード操作(マニュアル)	ハザード操作していないとき
後続車相対速度	約30~100km/h

※後方車両への接近警報はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。

※天候状態、道路状況、および車両状態によっては、ご使用になれない場合があります。



被追突時の2次衝突被害の回避・軽減に貢献

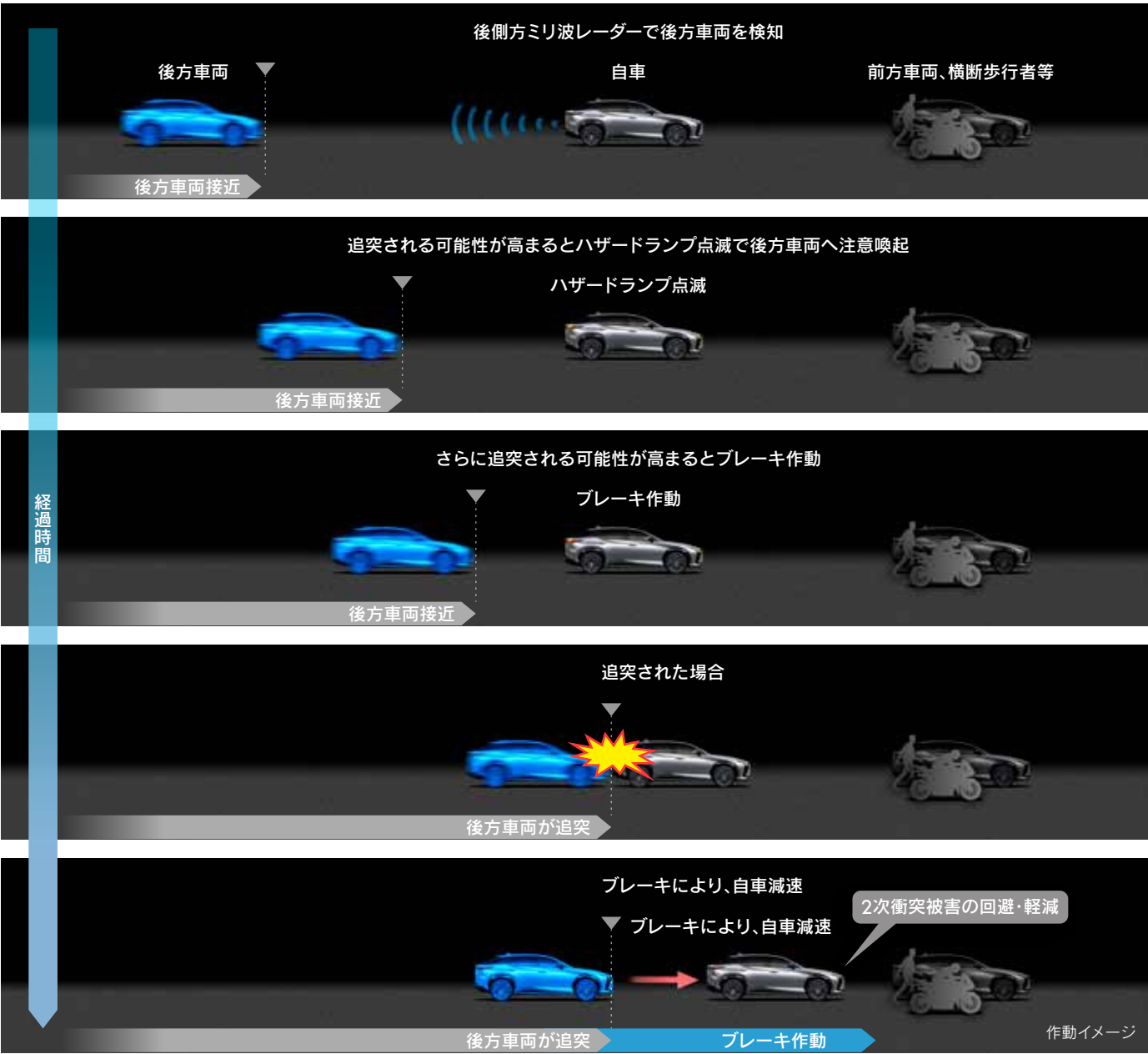
セカンダリーコリジョンブレーキ(停車中後突対応)

自車が停車中、ブラインドスポットモニター[BSM]の後側方ミリ波レーダーで後方車両を検知し、追突される可能性が非常に高いとシステムが判断すると、自車のブレーキを作動させます。その後追突された場合に自車の速度を減速し、2次衝突被害の回避・軽減に貢献します。自車走行中に前突・側突された後にブレーキを作動させる従来のセカンダリーコリジョンブレーキに対して、停車中後突対応は後側方ミリ波レーダーを使用することで新たに後突に対応するとともに、衝突前からブレーキを作動。より早期での減速が可能です。

	支援方向			自車状態	作動開始タイミング
	前方	側方	後方		
従来のセカンダリーコリジョンブレーキ	○	○	—	走行中	衝突後
セカンダリーコリジョンブレーキ(停車中後突対応)	—	—	○	停車中	衝突可能性前

※セカンダリーコリジョンブレーキ(停車中後突対応)はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。

※天候状態、道路状況、および車両状態によっては、ご使用になれない場合があります。



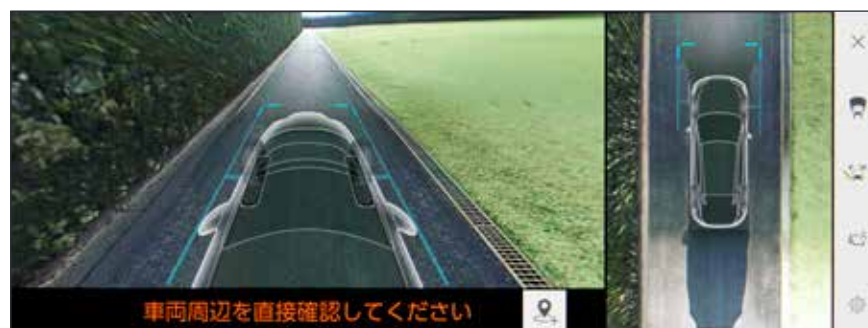
死角を減らし視界をひらくアイテム [1]

パノラミックビューモニター(床下透過表示機能付)

車両の前後左右に搭載したカメラから取り込んだ映像を合成し、車両を上から見たような映像を表示。運転席から目視にくい車両周囲の状況をリアルタイムで確認できます。ボディやシートを透かして見たようなシースルービューや、車両を後ろ上方から見たような映像を表示し、車両側方の安全確認ができるサイドクリアランスビュー、狭い道での接触回避を確認できるコーナリングビューも採用しました。さらに、音声操作への対応や、パノラミックビュー / サイドクリアランスビュー / コーナリングビュー表示中に床下透過表示機能がON*になっていれば車両直下およびタイヤ付近のアンダーフロア映像を表示して駐車やすり抜けをサポートします。また、クリアな視界を保つため、バックカメラにはカメラ洗浄機能が付いており、室内のコンビスイッチ操作でウォッシャー液が噴射され、雨天時などの悪天候でカメラに付着した雨滴や汚れを落とすことができます。

※画面に映る人や障害物は実際の位置や距離と異なります。映像を過信せず、必ず車両周辺の安全を直接確認しながら運転してください。なお、字光式ナンバープレートは装着できません。

*事前にセンターディスプレイの設定で床下透過がONになっていれば、パノラミックビューモニター(床下透過表示機能付)を表示すると自動的に(車両を動かすと同時に)床下透過表示になります。



サイドクリアランスビュー表示



コーナリングビュー表示



リヤカメラ洗浄前のタッチディスプレイ



リヤカメラ洗浄後のタッチディスプレイ



リヤカメラ洗浄イメージ

死角を減らし視界をひらくアイテム〔2〕

デジタルインナーミラー “version L”

車両後方カメラの映像をミラーのディスプレイに表示することで、後席の乗員やヘッドレストに遮られることなく、後方の安全確認が可能です。高画質の映像により、鏡面ミラーモードから



鏡面ミラーモード

デジタルインナーミラーモードに切り替えた際の自然な色調、夜間のクリアな視認性を実現しています。



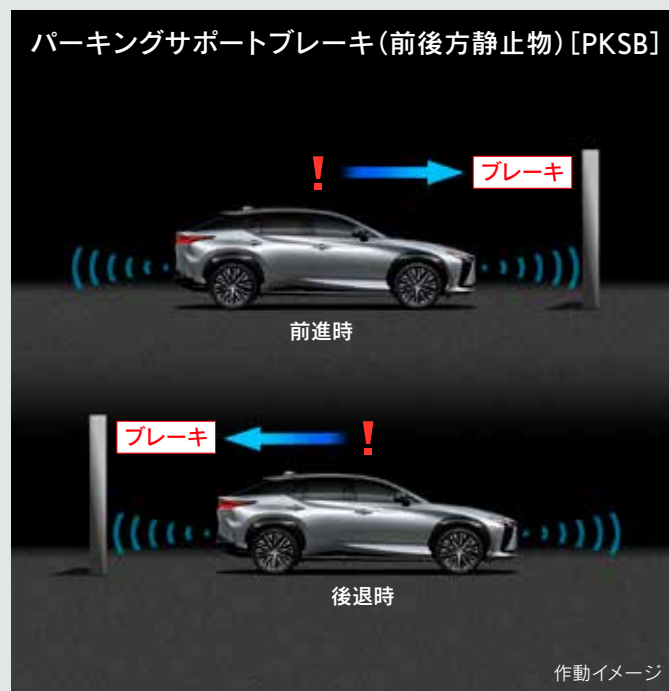
デジタルインナーミラーモード

※初めての走行前や運転者が代わる場合には、必ずミラーの調整を安全な場所に停車して行い、走行中には絶対に行わないでください。調整を行わずに走行すると、映像が二重映りする場合があります。体調・年齢などにより、画面に焦点が合うまで時間がかかる場合があります。また、着雪や雨滴、汚れ等により映像が見えづらくなる場合があります。その場合には鏡面ミラーモードに切り替えてご使用ください。夜間など暗い場所では周辺を明るく見せるために映像が自動的に調整されることにより、特有のちらつきが発生する場合があります。

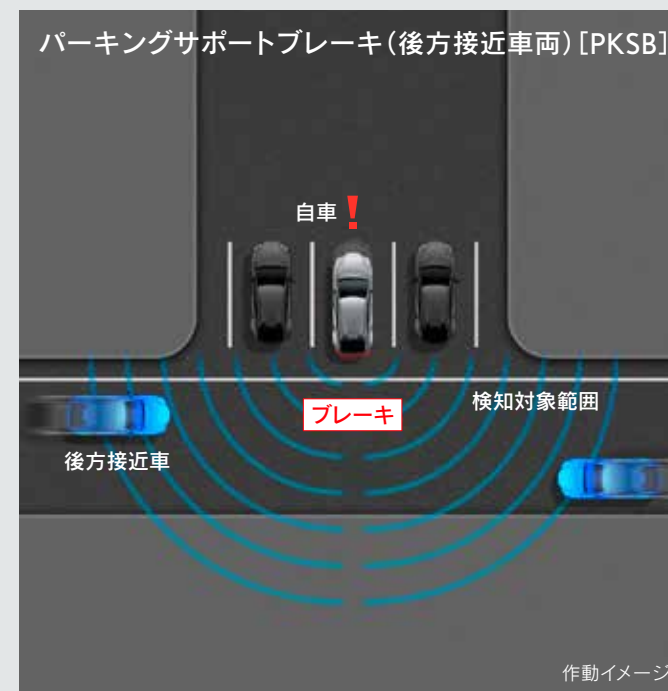
※パノラマルーフ（IR・UVカット機能付/Low-Eコート/調光機能付）を選択したとき、同時装着できません。

リスクに備えドライバーの安心感を高める装備〔1〕

パーキングサポートブレーキ



アクセルの踏み間違いや踏みすぎなどで起こる衝突を緩和し、被害の軽減に寄与するシステムです。Lexus Teammate Advanced Park/Advanced Park (リモート機能付) 装着車では、静止物の検知対象を前後進行方向のみならず、側方を加えた車両周囲にまで拡大。Advanced Park/Advanced Park (リモート機能付) のアシスト中だけでなく、出庫や後退中のような駐車シーンにおいても周囲を監視しながら静止物の接近を表示とブザーで知らせ、さらに距離が縮まると衝突被害軽減ブレーキをかけます。



後退して出庫する際、自車後側方から接近する車両の存在を、ドアミラー、タッチディスプレイ、およびブザーでお知らせします。自車後側方から接近する車両と衝突する可能性が高いと判断した場合、衝突被害軽減ブレーキをかけます。



後退して出庫する際、自車後方の歩行者の存在を、タッチディスプレイ、およびブザーでお知らせします。自車後方の歩行者と衝突する可能性が高いと判断した場合、衝突被害軽減ブレーキをかけます。

※本機能は、ドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態、歩行者の状態等によっては、作動しない場合があります。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※パーキングサポートブレーキ [PKSB] が作動した場合でもブレーキ制御は2秒で解除されるため、そのまま前進・後退できます。また、ブレーキペダルを踏んでもブレーキ制御は解除されるため、再度アクセルペダルを踏むことで前進・後退できます。

※歩行者以外の立体物に対しても作動することがあります。ブレーキ作動後はブレーキを踏んで周囲の確認をお願いします。

※字光式ナンバープレートは装着できません。

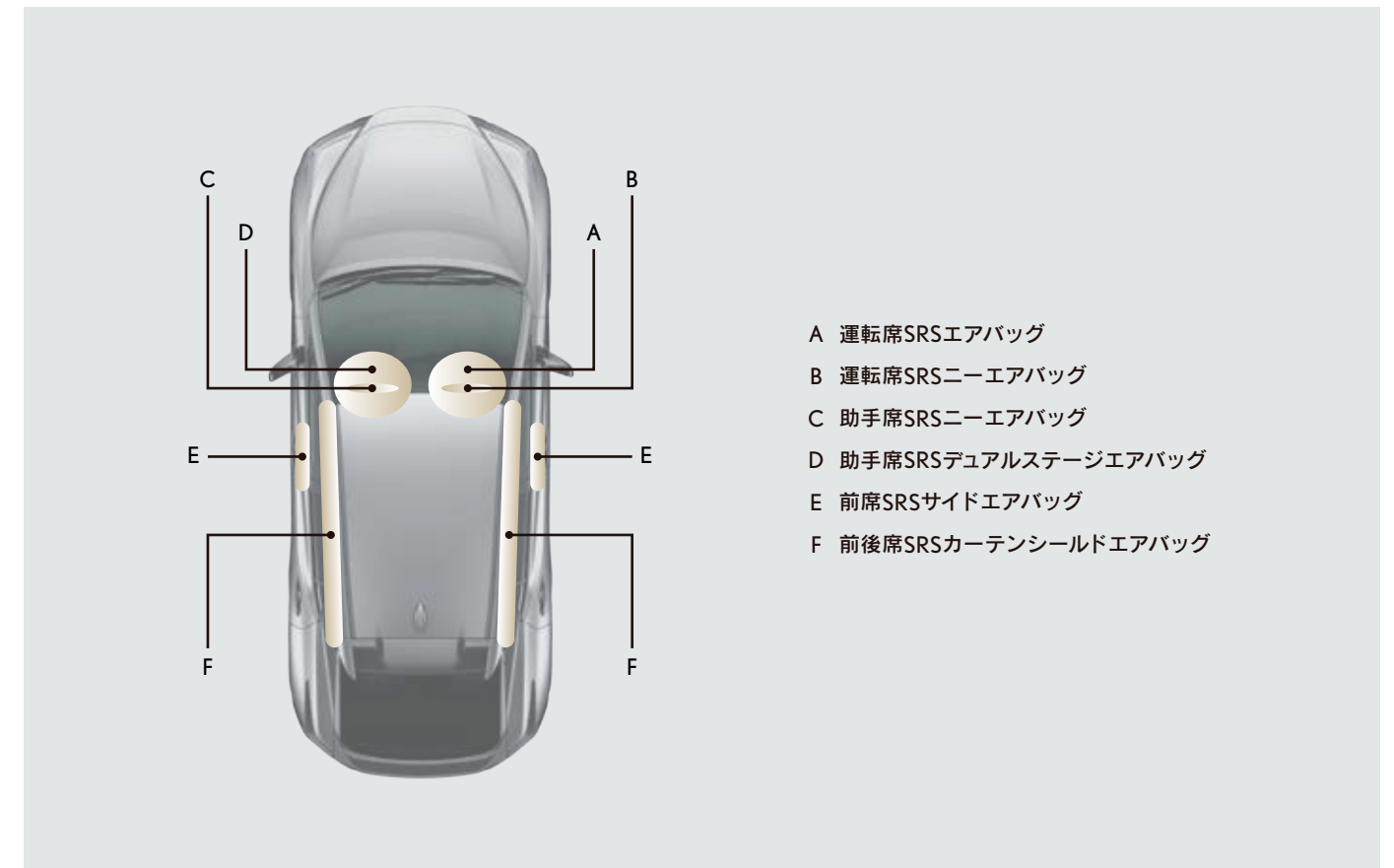
* 周囲静止物はLexus Teammate Advanced Park/Advanced Park (リモート機能付) とセットでメーカーオプション。

リスクに備えドライバーの安心感を高める装備〔2〕

SRSエアバッグシステム

前席には、前方からの衝撃力に応じて展開するSRSエアバッグと、下肢を受け止めることで身体全体への衝撃力を分散・緩和するSRSニーエアバッグを設定。また、側方衝突に対してはSRSサイドエアバッグ、SRSカーテンシールドエアバッグを備えています。

※SRSエアバッグシステムは衝突時の条件によっては作動しない場合があります。SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置ですので必ずシートベルトをご着用ください。



急な発進や加速の防止をサポート＆空気圧の低下を警告

ドライブスタートコントロール

シフト操作時における急発進・急加速を抑制し、衝突時の被害軽減に寄与します。ドライバーがアクセルを踏み込んだままシフト変更操作（「R」から「D」、「D」から「R」、「N」から「R」、「P」から「D」*1、「P」から「R」*1）をしてしまった場合に、車両の速度・加速度が一定以下となるようにBEVシステムの出力を抑えるとともにメーター内、またはカラーヘッドアップディスプレイの表示でドライバーへ注意を促します。

*1. 状況によっては、操作できない場合があります。

※シフト変更パターンに応じて、BEVシステム出力の抑制量を変更します。

※TRC OFFスイッチ（VSC OFFスイッチ）によりTRCが非作動になっている場合は作動しません。



タイヤ空気圧警告表示（マルチインフォメーションディスプレイ表示付）

空気圧が低下したタイヤがあると、メーター内のインジケータランプ点灯とともに、ディスプレイに空気圧の数値を反転表示します。イグニッションONで空気圧を検出するため、走行前に確認が可能です。

※電波環境によっては空気圧の検出ができない場合があります。



ドライブの安心を拡張・更新するプラスサポート

[DEALER OPTION] プラスサポート “version L”

専用キーでのドア解錠でプラスサポートが自動で始動します。

< 急アクセル時加速抑制 >

障害物の有無にかかわらず、アクセルの踏みすぎや踏み間違いを検知するとクルマの加速を抑制し、「アクセルが踏まれています」との音声発話と警報ブザー、ディスプレイ表示でドライバーに注意喚起する機能です。

< Lexus Safety System + の機能拡大 >

プラスサポートモードがONの場合、Lexus Safety System + 各機能の挙動（警報タイミングや音声発話の有無）を、より安全な運転につながる方へ拡大します。

- ・プリクラッシュセーフティの交差点对向車注意喚起の作動
- ・ロードサインアシスト[RSA]で音声発話による注意喚起を実施 など

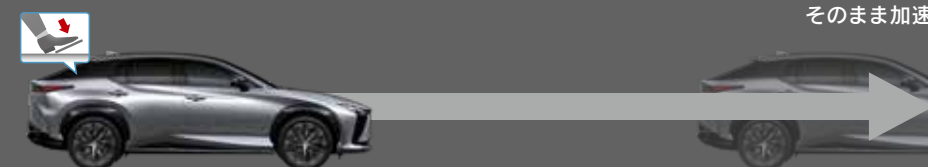
ソフトウェアアップデート

DCM(Data Communication Module)による無線通信で、レクサス販売店へ在庫することなく性能向上のためのソフトウェア更新が可能なOTA(無線通信)によるソフトウェアアップデート機能を設定しました。OTAによるソフトウェア更新中も、通常通りの車両走行、Lexus Safety System + 機能が使用可能。ソフトウェアの更新は、パワースイッチON時のみ実施されます。

プラスサポート始動中の場合



プラスサポート無しの場合



作動イメージ

プラスサポート用スマートキー (電子キー) (カードキー)

標準キーと区別しやすい、
サテンゴールド加飾の専用キーです。



メーター表示

※本製品にメカニカルキーは付属していません。標準スマートキーに付属のメカニカルキーを本製品に差し替えてご使用ください。 ※メカニカルキーが無い状態では、電子キーの電池が切れた時にドアロックを解除できなくなります。メカニカルキーは追加で購入していただくことも可能です。レクサス販売店におたずねください。 ※ブレーキを制御するシステムではありません。 ※自車車速約30km/h以下で作動します。 ※前進および後退時に作動します。 ※アクセルを速く強く踏み込むような運転をした場合に、意図せずシステムが作動することがあります。 ※プラスサポートで運転中でも、右左折時や車線変更時、一時停止位置や信号待ちからの発進時、急な坂道での発進や加速時には、通常どおり加速できます。ただし、方向指示レバーを操作せず右左折や車線変更をしたり、ブレーキを踏まない状態(ブレーキホールドでの停車を含む)から発進するとシステムが作動することがあります。その場合は、一度アクセルを離し、ゆっくり踏みなおせば加速が可能です。 ※プラスサポート用スマートキー(電子キー・カードキー)と標準スマートキーは同時に携帯せず、目的に合った1種類のキーのみ携帯してください。プラスサポートが作動しない可能性があります。メーター表示で始動中をご確認ください。

ITS専用周波数で通信し、安全運転をサポート



ITS Connect

クルマのセンサーでは捉えきれない見通し外の情報や信号等の情報を、クルマとクルマ、あるいは道路*とクルマが直接通信し、カラーヘッドアップディスプレイやマルチインフォメーションディスプレイでの表示、ブザー音でドライバーに知らせ、安全運転を支援するシステムです。

*路車間通信システムに対応した路側装置は、2023年3月現在、宮城県、茨城県、埼玉県、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、広島県、福岡県に設置されています。

※本システムは「路側装置が設置された交差点」または「本システムが搭載された周辺車両」との間でのみ作動します。また、路側装置が設置された交差点であっても、交差点に進入する方向によっては、作動するシステムが異なる場合があります。本システムはあくまでも補助機能です。システムを過信せず、つねに道路状況に注意し、安全運転を心がけてください。

※緊急車両存在通知は通信機を搭載していない車両の存在は案内されません。ドライバー自身が周囲の安全を確認してください。

※通信利用型レーダークルーズコントロールは、先行車や周囲の車両の走行状態によっては、スムーズな追従走行が行われない場合や、自車の速度や先行車との車間距離に影響がおよぶ場合があります。

※右折時注意喚起は、路側装置が設置された交差点であっても、路側装置の種類や、交差点に進入する方向によっては、対向車のみを検知し、歩行者がいることを注意喚起しない場合があります。なお、対向車や歩行者が路側装置（感知器）の検出範囲外に存在している場合や、路側装置（感知器）が車両の特徴や環境条件・経年変化等によって未検知や誤検知を起こす場合は、注意喚起しないことや、通知内容が実際の道路状況と異なる場合があります。ご利用可能なサービス提供場所については、レクサス販売店におたずねください。

※右記の機能は一例です。

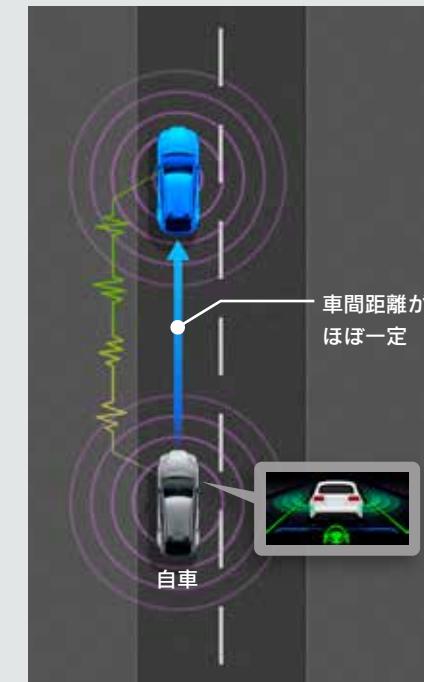
車車間通信システム (CVSS)



緊急車両存在通知

サイレンを鳴らしている緊急車両（救急車）が存在する場合に、ブザー音と音声案内で通知し、自車両に対するおおよその方向・距離・緊急車両の進行方向を表示します。救急車が見えにくい、騒音でサイレンが聞こえにくい等の状況でも、事前に緊急車両の存在を知ることが可能となります。

車車間通信システム (CVSS)



通信利用型レーダークルーズコントロール

レーダークルーズコントロールで先行車に追従している時、先行車が通信利用型レーダークルーズコントロール対応車両であれば、車車間通信により取得した先行車の加減速情報に素早く反応して車間距離や速度の変動を抑制し、スムーズな追従走行が可能となります。

路車間通信システム (DSSS)



右折時注意喚起

交差点右折時、道路側の路側装置で死角の対向車や右折先の横断歩行者を検知。接近している対向車や歩行者がいるにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に右折できるよう支援します。

ITS Connectについて詳しくはこちら >

作動イメージ

広さと使い勝手にすぐれたラゲージルーム [1]

ラゲージルーム

容量522ℓ（後席後方）のラゲージルーム。後席を倒さなくても、9.5インチゴルフバッグ*なら3個、スーツケース*なら110ℓと97ℓを1個ずつ積み込めます。さらにデッキサイドに2つ・バックドアに1つLEDランプを設定するなど、夜間の使い勝手にも配慮しました。

*ゴルフバッグやスーツケースの形状によっては積載できない場合があります。 ※容量はVDA方式で測定。

BEVならではの部品配置により、デッキボードの下には広大なスペースを確保しました。
アクセサリコンセント（AC100V・1500W/非常時給電システム付）装着車：58ℓ



- ① 荷室長：978mm
- ② 荷室幅（最小）：1,003mm
- ③ 荷室幅（最大）：1,503mm
- ④ 荷室高：446mm
- ※数値は社内測定値

広さと使い勝手にすぐれたラゲージルーム〔2〕

2つ折り軽量トノカバー

トノカバーは、取り外すことで背の高い荷物の収納が可能です。
また、折りたたんで、床上、床下へ収納することもできます。



ハンズフリーパワーバックドア

（挟み込み防止機能・停止位置メモリー機能付）

両手が荷物でふさがっている時でも、キーを携帯している状態であれば、リヤバンパーの下に足を出し入れることでバックドアの自動開閉が行えます。開閉速度と足の出し入れへの感度を向上させ、使い勝手をさらに高めています。

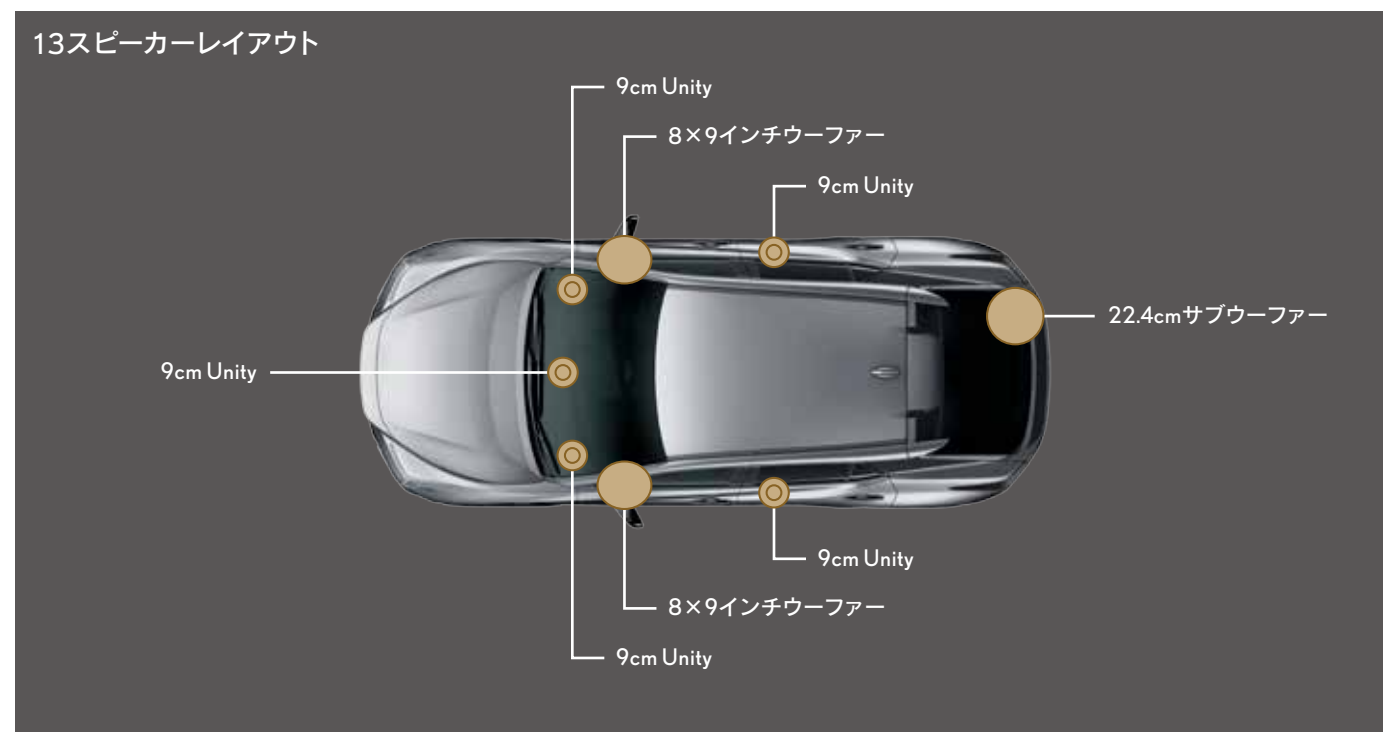


広がりを感じるハイクオリティなサウンドシステム

“マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステム “version L”



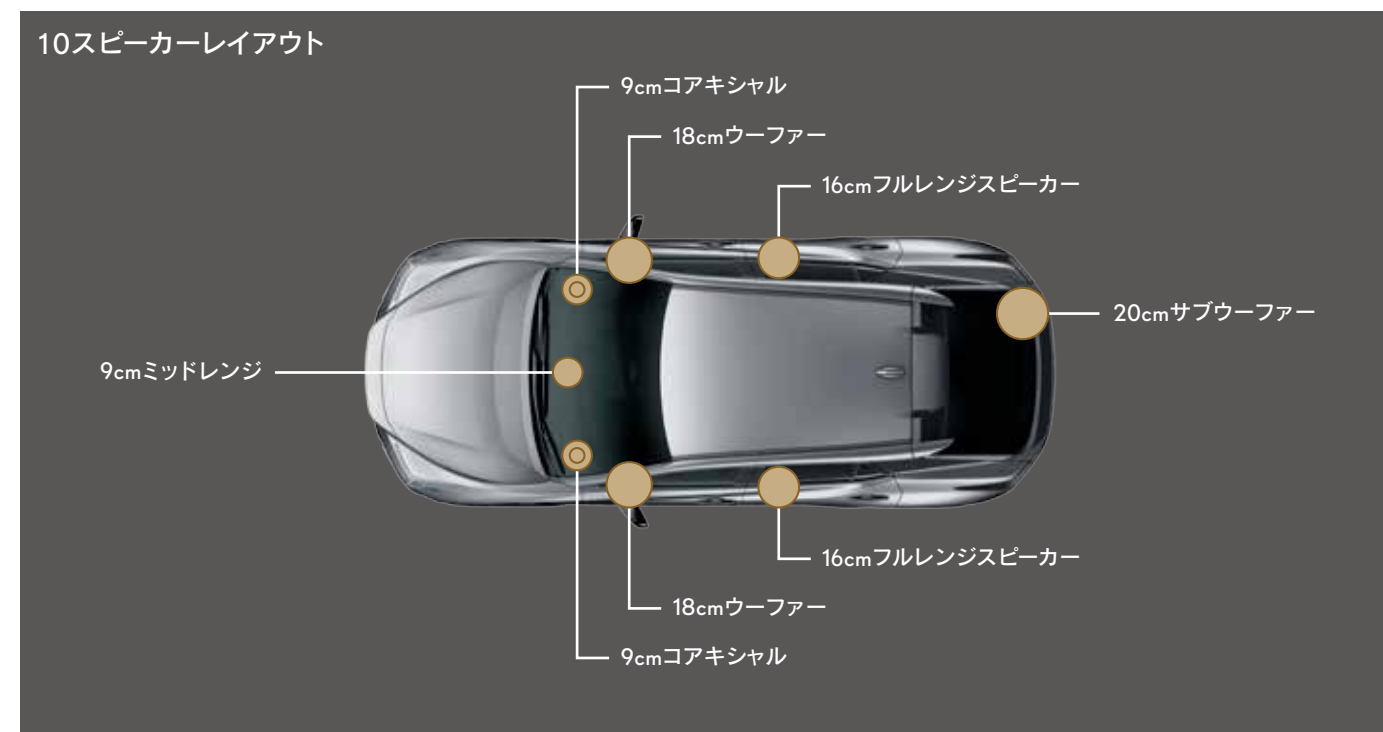
ハイエンドオーディオというジャンルを確立して50年。今も進化を続けているマークレビンソン。そのオーディオを搭載するただ一つのプレミアムカーブランドがレクサスです。RZでは、原音忠実再生によるピュアサウンドと奥行きのあるライブ感を追求しています。正確なステージ感・定位・ダイナミクス再生を実現するサウンドテクノロジー「Quantum Logic™ Surround (QLS)」や、圧縮音源復元テクノロジーClari-Fi™(クラリファイ)を設定することにより、可能な限りオリジナルに近い音を再現。バックドアには22.4cmサブウーファーを搭載し、量感豊かな低音域を表現します。また、RZではハイレゾ再生に対応しています。



レクサスRZプレミアムサウンドシステム



クリアな中高音、重厚でキレのある低音と体で感じる臨場感を追求したRZプレミアムサウンドシステム。ミッドレンジスピーカー、コアキシャルスピーカー、ウーファーの振動板に竹炭プラントオパール振動板を採用することで、歪みの少ないクリアで華やかなボーカル再生が可能となりました。最適な角度で搭載したインストルメントパネルサイドスピーカーによって、目の前にステージが広がるような印象をもたらします。バックドアには20cmサブウーファーを搭載し、重厚でキレのよい低音域を表現。また、RZではハイレゾ再生に対応しています。



※ハイレゾオーディオロゴは、日本オーディオ協会の登録商標です。 ※日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にロゴを冠しています。

※トヨタ自動車(株)と複数の日本オーディオ協会会員企業による協業によりハイレゾ定義に準拠した製品となっております。一部スピーカーの変更/オーディオの変更をした際には、ハイレゾ音質をサポートしません。

心地良いサウンドによるクルマとのコミュニケーション

レクサスコミュニケーションサウンド

イグニッションONした際のオープニングサウンドやシートベルトリマインダー、クリアランスソナー、その他警告音などに新しいレクサスコミュニケーションサウンドを開発。すっきりとした楽器的な波形、奥深い和音など、エンジンサウンドでも大切にしているレクサスならではの音楽的な考え方を採用し、認知のしやすさと耳へのやさしさを両立する音を設定しました。その音質を磨き上げるため、音楽プロデューサーとしても著名な音楽家(ギタリスト)吉田次郎氏とともにチューニングを重ねました。



Other Equipment [1]

レクサスクライメイトコンシェルジュ

(運転席・助手席独立温度調整オートエアコン)

オートエアコンと連動して、シートヒーター、シートベンチレーション、ステアリングヒーターを緻密に自動制御し、一人ひとりに最適な心地良さを提供。また、ひとつのスイッチ操作で運転席・助手席のすべての機能をAUTOに設定することも可能です。



輻射ヒーター(運転席・助手席)

運転席はステアリングコラムの下面、助手席はインストルメントパネル下部に、遠赤外線輻射ヒーターを設置。運転席・助手席のシートヒーターのスイッチをONにすると、暖かさを感じるまでわずか1分という速さで、膝から下を一気に暖めます。

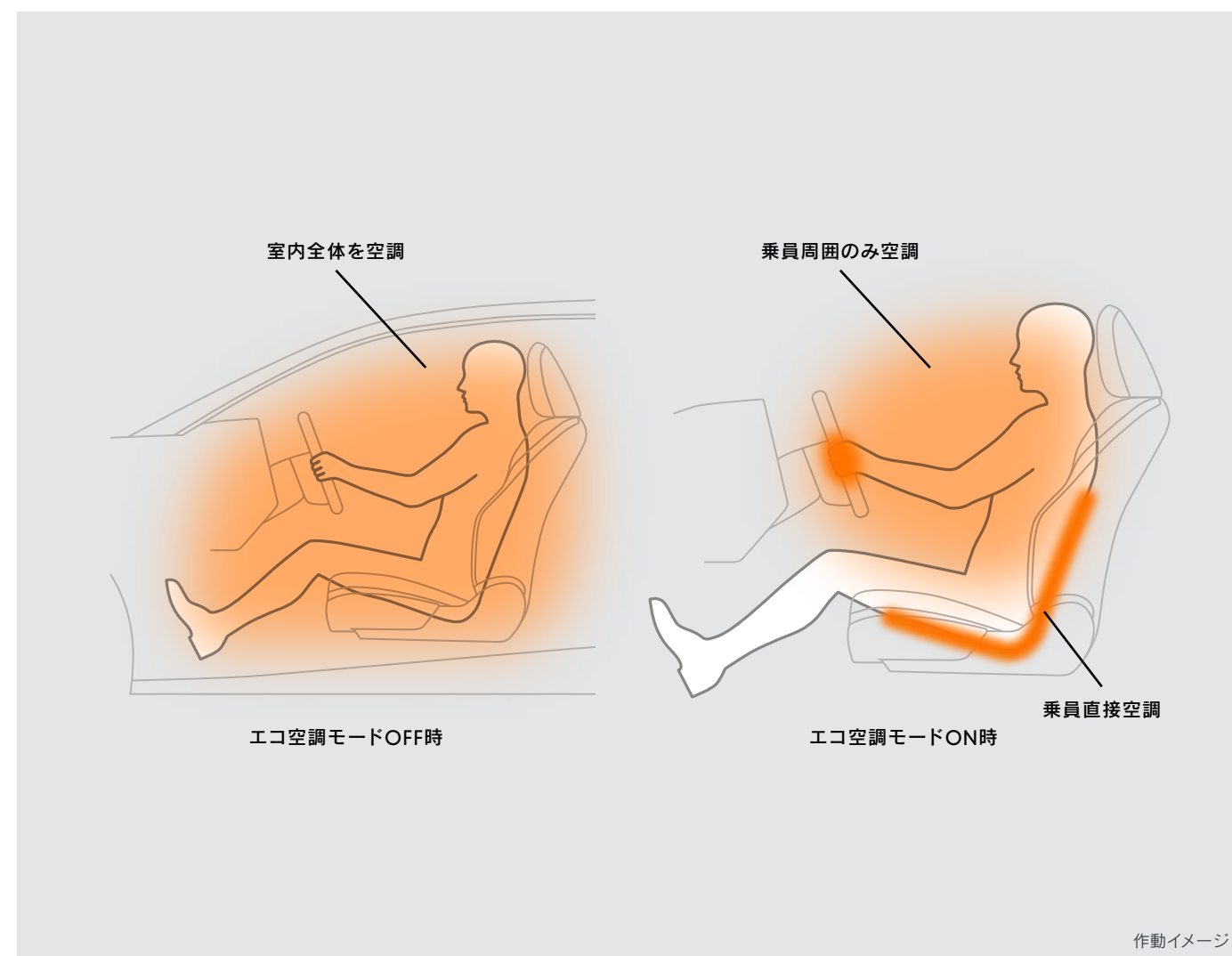
※シートベルト装着時のみ作動します。



Other Equipment [2]

エコ空調モード

ドライブモードセレクトのECOモードに連動し、暖房装置（シートヒーター、ステアリングヒーター、エアコン温度／風量）を自動で調整し、乗員の周囲のみを省電力で暖めます。



後席シートヒーター

後席に乗車する方が快適に過ごせるように、後席シートヒーターを採用。ウィンタースポーツなど寒い時期のお出かけの際も、心地良い時間をお届けします。



Other Equipment [3]

ドライブモードセレクト

複数のシステムを統合的に制御。Sportモード、Ecoモードなど、ドライバーの好みやさまざまな走行シーンに応じてドライブモードをディスプレイ内のソフトスイッチで切り替えることで、さらなる走りの楽しさを提供します。また、Rangeモードでは、航続距離最大化のため、下記制御を一括で切り替えることで電力消費を抑制します。

走行制御：車速制限、最大駆動力制限、前後駆動力配分など

空調制御：OFF*

*Rangeモード設定後、空調スイッチを個別に操作することで、空調のみONにすることも可能です。



おくだけ充電 “version L”

おくだけ
充電

センターコンソールトレイ部の充電エリアに置くだけで、スマートフォンやモバイルバッテリーなどの充電が行えます。

※ご利用は、ワイヤレス充電の規格Qi（チー）に対応した一部の機器、もしくはQiに対応したアクセサリを装着した機器などに限られます。Qi認証の取得有無はWireless Power Consortiumのホームページでご確認できます（<https://www.wirelesspowerconsortium.com/>）。

※トレイ寸法（タテ約97mm、ヨコ約177mm）を超えるQi対応機器（アクセサリ類を含む）は、トレイに置くことができないため、充電はできません。

※機種によっては正常に作動しない場合やご注意いただきたい項目があります。ご使用になる前に必ず取扱説明書をご覧ください。



Other Equipment [4]

(センターコンソール前方)

通信用USB Type-C (1個)/充電用USB Type-C (2個)

(センターコンソール下部)

アクセサリースocket (DC12V)



(センターコンソール後部)

充電用USB Type-C (2個)/アクセサリーコンセント

(AC100V・1500W/非常時給電システム付)/HDMI端子 (1個)



(ラゲージルーム内)

アクセサリーコンセント

(AC100V・1500W/非常時給電システム付)



Other Equipment [5]

電動パーキングブレーキ/ブレーキホールド/ ヒルスタートアシストコントロール

電動パーキングブレーキ

パーキングブレーキの作動と解除をスイッチ操作のみで行えます。「EPBシフト連動ON」を選択した場合にダイヤルシフトを「P」レンジに切り替えると自動で作動し、ブレーキペダルを踏みながら「D」レンジなど「P」レンジ以外にシフトすると解除されます。

ブレーキホールド

「HOLD」スイッチを押し、システムONの状態にしておくことで、渋滞や信号待ちなどでブレーキペダルを踏んで停車した時にブレーキを保持。アクセルペダルを踏むと解除されます。

ヒルスタートアシストコントロール

坂道発進時にブレーキペダルからアクセルペダルに踏みかえる際の車両の後退を緩和します。坂道で停車すると車両に搭載されたセンサーが坂道であることを検知。ドライバーがブレーキペダルを踏むと作動し、約2秒間ブレーキ油圧を保持して車両のずり落ちを緩和します。



クルマとつながる安心・快適を追求したG-Link

標準搭載のDCM(Data Communication Module)を介して、クルマがお客さまとつねにつながります。次世代マルチメディアに対応した新しいG-Linkサービスでは、クルマを使っている時はもちろん、乗車前や乗車後にもクルマとつながる安心、安全、快適なカーライフを提供します。

〈G-Linkサービス一覧〉

		14インチタッチディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus	
基本サービス*1	ヘルプネット®		○
	eケア		○
	G-Security	うっかり通知	○
		リモート確認	○
		リモート操作	○
		アラーム通知	○
		マイカー始動通知	○
		車両の位置追跡	○
		警備員派遣	○
		カーファイnder	○
		マイカー始動ロック	○
	リモートメンテナンスメール		○
	マイセッティング		○
	リモートエアコン		○
	充電管理		○
	充電ステーション表示		○
	レクサスオーナーズデスク (含むレクサス緊急サポート24)		○
	コネクティッドナビ(車載ナビ有)*2		○
	エージェント		○
オプションサービス	デジタルキー*1*3		○
	車内Wi-Fi		○

*1. 初度登録日から3年間無料。 *2. G-Link無償期間終了後に、G-Link契約しない場合は非通信型ナビゲーションとして引き続きご利用いただけます。 *3. メーカーオプションのデジタルキーの購入が必要。 ※デジタルキーについて、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。動作確認済スマートフォンの一覧は、こちらのリンクよりご確認ください(https://toyota.jp/digital_key/notes.html)。

いつでもクルマとつながるスマートフォンアプリ

G-Linkの各種サービスやデジタルキーを利用するためのスマートフォンアプリをご用意しています。



アプリのご利用にはTOYOTA / LEXUSの共通IDが必要です。
My LEXUS、デジタルキーのアプリをご利用いただくには、TOYOTA / LEXUSの共通IDを取得いただき、レクサスオーナーズカードIDと連携を行っていただく必要があります。

クルマとつながる快適機能 [1]

乗車前



My LEXUS
アプリ

リモートエアコン

乗車前に、スマートフォンアプリ「My LEXUS」からエアコンを操作できます。夏の暑い時や冬の寒い時、アプリでエアコンを起動させ、あらかじめ車内を快適な室温にすることが可能です。1℃単位の温度設定やフロントデフロスター、リヤデフォッガー（含むミラーヒーター）、シートヒーター、シートベンチレーション、ステアリングヒーターとの連動起動にも対応。より快適な車室空間とすることができます。また、スケジュール設定にも対応していますので、出発時刻に合わせて作動させておくこともできます。

※通信環境や使用状況によっては、ご利用できない場合があります。

※使用時には周囲の安全を十分にご確認の上ご使用ください。

※前回降車時から、最大20分間作動できます（パワースイッチの操作により、再度20分間作動させることができます）。

※シートヒーターなど、装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。



乗車前



My LEXUS
アプリ

充電管理

充電状態を確認し、電池残量や走行可能距離などをチェックできます。普通充電の充電スケジュールの設定や、キャンセルして充電開始することも可能。DC外部給電中には、400Wで利用した場合の給電可能時間も表示できます。



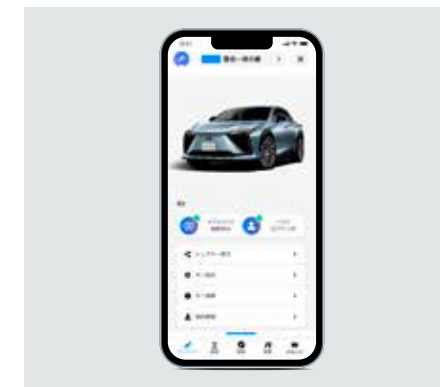
乗車時



デジタルキー
アプリ

デジタルキー “version L”

専用スマートフォンアプリ「デジタルキー」をインストールすることで、スマートフォンを電子キーやカードキーの代わりとして利用できます。スマートフォン操作なしでクルマのロック/アンロックやクルマの始動ができます。デジタルキーは初度登録日から3年間は無料で利用でき、その後は有料オプションサービスとなります。



クルマとつながる快適機能〔2〕

乗車中



My LEXUS
アプリ

マイセッティング

登録した電子キーやスマートフォンなどでドライバーを認識し、ドライバーごとのマルチメディア設定や車両設定を記憶しておくことができます。次回乗車時に同じ設定で利用できます。また、他の対応車両に乗り込んだ際も、いつもの環境を設定し、ドライバーをおもてなしします。



乗車中

車内Wi-Fi

車内でWi-Fi[®]によるデータ通信を利用することができます。DCMがWi-Fiスポットとなり、お客さまやご家族、ご友人のスマートフォンやタブレットを接続することでデータ通信やインターネット接続を容量無制限で楽しむことができます。車内Wi-Fiは月額利用料がかかる有料オプションサービスです。また、ディスプレイオーディオ画面でインターネットブラウザ機能をお使いいただけます。

※Wi-Fi接続機器は5台まで同時接続可能です。

※直近3日間(当日は含みません)で6GB以上の通信をした場合、終日速度制限がかかることがあります。



降車後

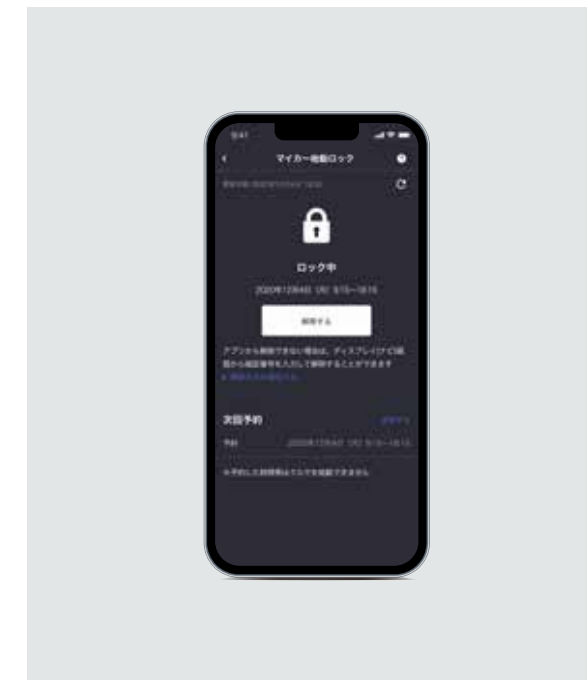


My LEXUS
アプリ

マイカー始動ロック

スマートフォンアプリ「My LEXUS」で操作やスケジュール設定を行うことにより、離れた場所からクルマの始動をできなくすることができます。車両盗難が多い夜間など、クルマを使わない時間帯にご利用いただくことにより、盗難防止に役立てることができます。

※ご利用時にアプリ上で数字6桁の暗証番号を設定いただきます。通信圏外エリアや通信状態が悪い場合など、万が一アプリからロック解除できない場合は、暗証番号をナビ画面に入力することでロック解除できます。
※マイカー始動ロックは車両の始動を禁止することで車両盗難を抑制するものであり、車両盗難を完全に防止するものではありません。



快適なカーライフを開くスマートキー & デジタルキー

デジタルキー "version L"

スマートフォンに専用アプリ「デジタルキー」をインストールすることで、スマートフォンを車両のキーとして使用できます。アプリの画面を操作してロック/アンロックが可能になることに加え、アプリを起動したスマートフォンを携帯していれば、画面操作なしでロック/アンロック・クルマの始動をすることも可能です。また、スマートフォン間でデジタルキーの受け渡しが可能のため、家族や友人同士で離れた場所での車両の貸し借りも容易に行えます。なお、デジタルキーはメーカーオプション購入後3年間は無料で利用でき、その後は有料オプションサービスとなります。

※ご利用にはG-Linkのご契約が必要です。 ※ご利用には、新車ご注文時にメーカーオプションのデジタルキーの購入が必要です。 ※アプリのご利用にはTOYOTA/LEXUSの共通IDが必要です。 ※スマートフォン上のアプリを使用するため、スマートフォンの電池が切れると使用できません。 ※販売店への点検入庫等で車両を預ける際は、必ずスマートキーをお持ちください。スマートキーがないと対応できない恐れがあります。 ※最大4台の車両のデジタルキーを1台のスマートフォンに登録できます。ただし、お使いの機種によって、同時に4台の車両への接続はできない可能性があります。1台の車両に対し、最大6本（オーナーキー1本、シェアキー5本）のデジタルキーを発行できます。 ※デジタルキーがご利用できない状況に備えて、つねにお車の鍵（キー）を携帯いただくことを推奨致します。 ※機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。動作確認済スマートフォンの一覧は、こちらのリンクよりご確認ください。（https://toyota.jp/digital_key/notes.html） ※スマートキーで動作する一部機能はデジタルキーに対応していません。 ※その他ご利用にあたっての操作方法や注意事項は、デジタルキーWebサイトをご確認ください。（https://toyota.jp/digital_key）



スマートエントリー＆スタートシステムとして使用



ワイヤレスキーとして使用

鮮度ある情報でドライブをアシストするナビゲーション

コネクティッドナビ

G-Link契約でご利用いただけるセンター通信型のナビ機能です。搭載するマルチメディアシステムによって、提供される機能が異なります。

	対応マルチメディア	必要な契約	車載ナビ	特徴	G-Link解約後
コネクティッドナビ(車載ナビ有) 	ディスプレイ オーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus	G-Link	あり	・車載機にナビデータを保持する、G-Linkセンター通信型ナビ ・最新の目的地情報と地図データを利用可能* ・BEVシステムや先進安全システム等との車両連携	車載ナビ機能を利用可

従来のナビゲーションよりもリアルタイムな情報提供を可能にしました。例えば飲食店検索では、口コミ点数や営業時間を検索結果の一覧に表示します。また、駐車場検索では、料金や空き状況を地図上に表示するなど、目的地の選択に役立つ幅広い情報を提供します。

- 【サービス】
駐車場検索
- 【表示コンテンツ】
・ブランドアイコン
・満空情報
・料金情報



- 【サービス】
グルメ検索
- 【表示コンテンツ】
・食べログの
レーティング(口コミ)
・営業時間



* 通信圏外エリアや通信障害時等、通信環境によって車載ナビを使ったナビ機能を使用します。

ドライブ時間を心地良くする細やかなおもてなし

エージェント(音声対話サービス)

最新エージェントは、一切のスイッチ操作なく「Hey レクサス」とクルマに話しかけるだけで起動。スマートセンターのコンテンツを利用して目的地検索やニュース、天気予報などの情報提供、ナビゲーションやオーディオ操作だけでなく、車両操作にも対応しています。

※ステアリングのトークスイッチを押して発話することでの起動も可能です。

■起動ワードに対応

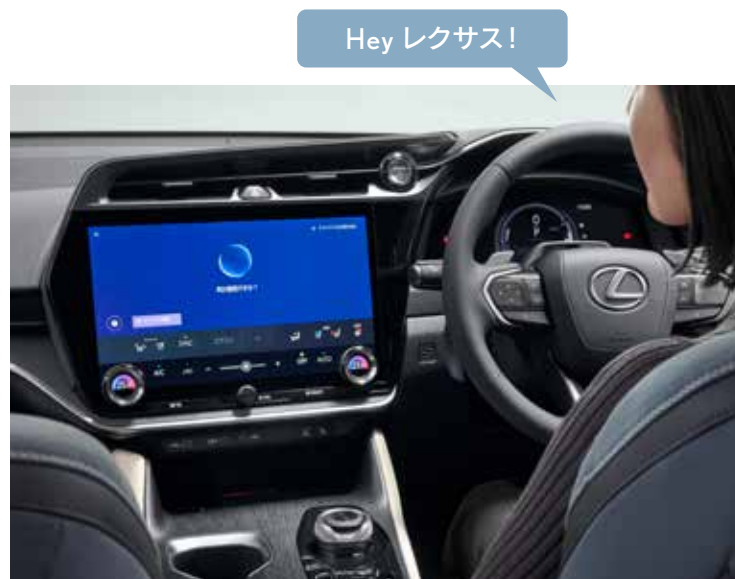
「Hey レクサス」など声でエージェントを起動。起動ワードは自由に設定できます。

■ナビゲーションやオーディオ操作だけでなく車両操作にも対応

「地図を拡大して」「FMをつけて」「窓をあけて」など車両操作も可能です。

■「エージェント+」で先読み案内

ルート設定に関係なく日常の走行情報から先読みして役立つ情報を提供します。
※G-Link契約が必要です。



オーディオ & ビジュアル機能

スマートフォンとタッチディスプレイを連携させるApple CarPlay、Android Auto™に対応。音楽再生やハンズフリー通話、メッセージの送受信など、お気に入りのアプリケーションを車内でもスムーズにお使いいただけます。

©Apple CarPlay/Android Auto™に対応* ©地上デジタルTVチューナーを標準装備 ©インストルメントパネルセンター部のUSB Type-Cに接続して、携帯音楽プレーヤーやUSBメモリー (MP3/WMA/AAC/WAV (LPCM) / FLAC/ALAC/OGG Vorbis) を再生 ©Bluetooth®AVプロファイル対応の携帯音楽プレーヤーをワイヤレス再生 ©Bluetooth®対応の携帯電話によるハンズフリー通話

*ご利用にはUSBケーブルが別途必要です。Apple CarPlayのみ、USB接続に加え、Wi-Fi®による無線接続に対応します。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※Apple CarPlay/Android Auto™は、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。詳細はWEBサイトをご確認ください。 ※走行中は安全のため一部操作できない機能があります。 ※TV放送は安全のため走行中は画像が消え、音声のみとなります。外部メディアの映像は、録画機器の種類によって再生できない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。



Apple CarPlay 画面



エージェント

万ーに備えて、運転中も駐車中も記録

ドライブレコーダー（前後方） “version L”

車載カメラを併用し、内蔵メモリー方式を採用したドライブレコーダー。車両前方、後方のカメラ映像をメモリー内に常時録画します。各種録画映像は、14インチディスプレイで再生。すぐに映像内容を確認することができます。映像データをスマートフォンやUSBメモリに転送し、持ち運びすることも可能です*1。



映像再生イメージ



録画範囲イメージ



前方映像イメージ



後方映像イメージ

*1. スマートフォンへの転送・再生にはスマートフォンアプリ「My Drive Recorder Viewer」のインストールが必要です。 *2. 録画映像の地図表示は車載ナビ装備車またはコネクティッドナビ利用時に使用できます。 ※前方はLexus Safety System +のカメラ、後方はデジタルインナミラーのカメラを流用しています。 ■ドライブレコーダー（前後方）は事故の検証に役立つことを目的の一つとした製品ですが、証拠としての効力を保証するものではありません。 ■録画されたファイルが破損していた場合による損害、故障や使用によって生じた損害については、弊社は一切責任を負いません。 ■録画した映像は、その使用目的や使用方法によって、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。また、イタズラなどの目的では使用しないでください。これらの場合については弊社は一切責任を負いません。 ■詳細につきましては取扱説明書をご覧ください。 ■機能 画角（水平）：前方108°/後方62° 録画画素数：前方200万画素（上下に黒帯が記録されるため、映像は約180万画素となります）/後方200万画素（上下に黒帯が記録されるため、映像は約130万画素となります） ■写真はイメージです。 ■画像のカメラ範囲はイメージです。

■常時録画

パワースイッチがONの間、常時映像を録画します。録画開始後は約1分単位で録画し続けます。記録上限時間の約100分を超えた場合、古いデータから上書きされます。

■手動録画

ドライバーが手動操作により、希望するタイミングで映像を撮影することができます。操作は、手動録画面の録画ボタンを押すほかに、Ais（ショートカットメニュー）や音声操作で開始することもできます。

■イベント録画

急ブレーキ等、検知対象のイベントが発生した場合、後で走行状況を確認できるように自動で録画映像を保護。イベント発生タイミングを基準に前後10秒間の前後方カメラ映像を記録します。

< 検知対象のイベント >

G検知 : Gセンサーによって、急激なGの変化を検知したとき

エアバッグ衝突センシング : 衝突などにより、エアバッグが展開したとき

後方接近車両検知 : 車両後側方レーダーにより、自車後方の極接近車両を検知したとき

■駐車時イベント録画

駐車時（パワースイッチOFF時）に衝撃などを検知した場合、後で周辺状況を確認できるように自動でカメラが作動。検知してから作動し、録画を開始。60秒間の前後方カメラ映像を記録します。

※イベント検知の感度は変更可能です

■地図表示モード*2

手動録画映像、イベント録画映像、駐車時イベント録画映像について、地図上に撮影地点を表示し、地点を選択することで再生することができます。

[3Dシミュレーションはこちら](#) >

EXTERIOR COLOR LINEUP



ソニッククォーツ〈085〉



ソニッククロム〈1L1〉



ソニックイリジウム〈1L2〉



グラファイトブラックガラスフレイク〈223〉

ソニック銅パー〈4Y5〉 “version L”

イーサーメタリック〈8Z2〉

ブラック&ソニック銅パー〈2YF〉 “version L”ブラック&イーサーメタリック〈2YG〉 “version L”ブラック&ソニッククロム〈2YH〉 “version L”

3Dシミュレーションはこちら >

INTERIOR COLOR LINEUP

インテリアカラー



オラージュ



ヘーゼル



グレースケール

シートマテリアル



ウルトラスエード®

オーナメント(センターコンソール部)



艶炭フィルム

	シートマテリアル	インテリアカラー	オーナメント (センターコンソール部)
RZ450e“version L”	ウルトラスエード®	オラージュ/ヘーゼル/ グレースケール	艶炭フィルム

EQUIPMENT

レクサス RZ450e 主要装備一覧表

●:標準装備 △:メーカーオプション(ご注文時に申し受けます) □:ディーラーオプション

■充電装備

充電ケーブル(AC200V用7.5m)		●
充電ケーブル(AC200V用15m)	*1	△
充電ケーブルレス	*2	△
充電ケーブルホルダー	*1*2	□
普通充電ポート(充電インレット&充電インレット照明&充電インジケーター付)		●
急速充電ポート(充電インレット&充電インレット照明付)		●
ドアロック連動リッド&コネクタロックシステム		●

■エクステリア

発光エンブレム	*3	●
---------	----	---

■パフォーマンス

アクティブサウンドコントロール[ASC]		●
パフォーマンスダンパー®(フロント・リヤ)	*4*5	●
フロントφ328mmベンチレーテッドディスクブレーキ		●
リヤφ317mmベンチレーテッドディスクブレーキ		●
フロント:235/50R20 104Vタイヤ&20×8Jアルミホイール(ブラック塗装+切削光輝) リヤ:255/45R20 105Wタイヤ&20×9½Jアルミホイール(ブラック塗装+切削光輝)	*4*6	●
フロント:235/60R18 103Hタイヤ&18×7½Jアルミホイール(ダークグレーメタリック塗装+切削光輝) リヤ:255/55R18 105Vタイヤ&18×8Jアルミホイール(ダークグレーメタリック塗装+切削光輝)	*5	△
フロント:235/50R20 104Vタイヤ&20×8Jアルミホイール(ダークプレミアムメタリック塗装) リヤ:255/45R20 105Wタイヤ&20×9½Jアルミホイール(ダークプレミアムメタリック塗装)	*4*6	△
パンク修理キット(スペアタイヤレス)		●
タイヤ空気圧警告表示(マルチインフォメーションディスプレイ表示付)		●

RZ450e

“version L”

■セーフティ

Lexus Teammate	Advanced Drive (渋滞時支援)		●
	Advanced Park (リモート機能付) + パーキングサポートブレーキ (周囲静止物) [PKSB]	* 7	△
Lexus Safety System +	プリクラッシュセーフティ (歩行者 [昼夜]・自転車運転者 [昼夜]・自動二輪車 [昼] 検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー + 単眼カメラ方式)		●
	レーンディパーチャーアラート [LDA]/レーントレーシングアシスト [LTA]/レーンチェンジアシスト [LCA]		●
	レーダークルーズコントロール (全車速追従機能付)		●
	アダプティブハイビームシステム [AHS]		●
	ロードサインアシスト [RSA]		●
	発進遅れ告知機能 [TMN]		●
	ドライバー異常時対応システム		●
	ドライバーモニター連携		●
	フロントクロストラフィックアラート [FCTA]		●
	プロアクティブドライビングアシスト [PDA]		●
ITS Connect			●
ブラインドスポットモニター [BSM]/後方車両接近告知/周辺車両接近時サポート (録画機能・通報提案機能)/後方車両への接近警報		* 8	●
セカンダリーコリジョンブレーキ (停車中後突対応)			●
安心降車アシスト (ドアオープン制御付) [SEA]			●
パーキングサポートブレーキ (前後方静止物 + 後方接近車両 + 後方歩行者) [PKSB]		* 7	●
パノラミックビューモニター (床下透過表示機能付)		* 7	●
ドライブレコーダー (前後方)		* 8	△
フルLEDヘッドランプ (ロー・ハイビーム)/LEDフロントターンシグナルランプ/LEDコーナリングランプ LEDクリアランスランプ/LEDデイトタイムランニングランプ/マルチウェザーライト			●

EQUIPMENT

レクサス RZ450e 主要装備一覧表

●:標準装備 △:メーカーオプション(ご注文時に申し受けます) □:ディーラーオプション

■セーフティ

フルLEDリヤコンビネーションランプ(テール・ストップ・バックアップ・ターン)	●
オート電動格納式ドアミラー(広角・運転席自動防眩・リバース連動チルトダウン・メモリー・ヒーター付)	●
自動防眩インナーミラー	●
デジタルインナーミラー	*9△

■機能装備

マルチカラー陰影イルミネーション(ドアトリム部)	●
インテリアイルミパッケージ(前席足元/ドアトリム収納スペース/センターコンソール前方/センターコンソール下収納スペース/フロントドアパネル/リヤインサイドドアハンドル)	●
e-ラッチ(アウトサイドドアハンドル[フロント足元・フロントドアハンドル照明付]・インサイドドアハンドル)	●
スマートエントリー&スタートシステム(電子キー2個+カードキー1個/バックドア連動)	●
デジタルキー	*10*11△
プラスサポート用スマートキー(電子キー)(カードキー)	□
ハンズフリーパワーバックドア(挟み込み防止機能・停止位置メモリー機能付)	●
リモートエアコン	*12●
充電管理	*12●
おだけ充電	△
パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付)	*13*14△
パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)	*9*13*14△
ルーフレール	*13△
ルーフシェード(収納ポケット付)	*14□

RZ450e

“version L”

■インテリア

TFT液晶式メーター	●
カラーヘッドアップディスプレイ(連動ステアリングスイッチ付)	●
合成皮革ステアリング(パドルシフト付)	●
ステアリングヒーター	●
電動パワーステアリング[EPS]	●
ダイヤル式シフト	●
ウルトラスエード®シート(運転席ポジションメモリー/運転席・助手席ベンチレーション機能付)	●
運転席・助手席8Way調整式パワーシート(運転席2Way電動ランバーサポート/運転席ポジションメモリー付)	●
後席6:4分割可倒式シート	●
シートヒーター(前後席)	●
輻射ヒーター(運転席・助手席)	●
エコ空調モード	●
レクサスクライメイトコンシェルジュ(運転席・助手席独立温度調整オートエアコン)	●
レクサスRZプレミアムサウンドシステム	●
“マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステム	△
14インチタッチディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)Plus	●

■その他

ETC2.0ユニット(VICS機能付)+光ビーコンユニット付	*15*16	●
アクセサリソケット(DC12V)	センターコンソール下部	●
アクセサリコンセント (AC100V・1500W/非常時給電システム付)	センターコンソール後部/ラゲージルーム内	*17●
寒冷地仕様(LEDリヤフォグランプ・ヘッドランプクリーナー・ウインドシールドデアイサー・発光エンブレムヒーター等)	*18	△

全車標準装備

■エクステリア	■ルーフスポイラー
■パフォーマンス	■電動パーキングブレーキ/ブレーキホールド/ヒルスタートアシストコントロール ■電動チルト&テレスコピックステアリング(オートアウェイ&オートリターン機構付) ■アクティブコーナリングアシスト[ACA]
■セーフティ	■ABS(電子制動力配分制御付)/ブレーキアシスト/VSC/TRC ■ドライブスタートコントロール ■SRSエアバッグシステム(運転席エアバッグ/助手席デュアルステージエアバッグ/運転席・助手席ニーエアバッグ/前席サイドエアバッグ/前後席カーテンシールドエアバッグ) ■ELR3点式シートベルト(運転席・助手席: テンションリデューサー・プリテンショナー・フォースリミッター機構付/後左右席: プリテンショナー・フォースリミッター機構付) ■後左右席ISOFIXチャイルドシート固定用アンカー(i-Size対応) & トップテザーアンカー ■雨滴感应間欠式フロントワイパー ■LEDハイマウントストップランプ ■ヘッドランプオートレベリングシステム ■ウインドシールドガラス(IR・UVカット機能付/遮音タイプ) ■フロントドアガラス(IR・UVカット・撥水機能付/遮音タイプ) ■リヤドアガラス(UVカット・プライバシー機能付/遮音タイプ) ■バックドアガラス(UVカット・プライバシー機能付)
■インテリア	■フロントカップホルダー ■後席センターアームレスト(カップホルダー付) ■フロントヘッドレスト(上下調整式) ■2つ折り軽量トノカバー ■ナノイーX ■クリーンエアフィルター(花粉除去・脱臭機能付)
■その他	■通信用USB Type-C(センターコンソール前方1個) ■充電用USB Type-C(センターコンソール前方2個/センターコンソール後部2個) ■HDMI端子(センターコンソール後部1個) ■G-Link(初度登録日から3年間無料) ヘルプネット®(エアバッグ連動タイプ)/レクサスオーナーズデスク/レクサス緊急サポート24/G-Security/コネクティッドナビ/エージェント

- *1. ティーラーオプションの充電ケーブルホルダーには、充電ケーブル(AC200V用15m)を収納できません。
- *2. 充電ケーブルレスの場合、ティーラーオプションの充電ケーブルホルダーは選択できません。
- *3. 寒冷地仕様を選択した場合、発光エンブレムは融雪ヒーター付となります。
- *4. フロント235/50R20 104Vタイヤ&20×8Jアルミホイール(ブラック塗装+切削光輝)、リヤ255/45R20 105Wタイヤ&20×9½Jアルミホイール(ブラック塗装+切削光輝)、フロント235/50R20 104Vタイヤ&20×8Jアルミホイール(ダークプレミアムメタリック塗装)、リヤ255/45R20 105Wタイヤ&20×9½Jアルミホイール(ダークプレミアムメタリック塗装)を選択した場合、「パフォーマンスダンパー®」(フロント・リヤ)が装着されます。
- *5. フロント235/60R18 103Hタイヤ&18×7½Jアルミホイール(ダークグレーメタリック塗装+切削光輝)、リヤ255/55R18 105Vタイヤ&18×8Jアルミホイール(ダークグレーメタリック塗装+切削光輝)を選択した場合、「パフォーマンスダンパー®」(フロント)の代わりにフロントサスペンションタワーブレースが装着され、「パフォーマンスダンパー®」(リヤ)は非装着となります。
- *6. タイヤチェーンを装着することはできません。あらかじめご了承ください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
- *7. 字光式ナンバープレートは装着できません。
- *8. 周辺車両接近時サポート(録画機能・通報提案機能)の録画機能は、ドライブレコーダー(前後方)を装着した場合に作動します。
- *9. パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)を装着した場合、デジタルインナーミラーは同時装着できません。
- *10. ご利用にはG-Linkとデジタルキー(オプションサービス)のご契約が必要です。どちらも初度登録日から3年間無料です。
- *11. デジタルキーについて、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。
デジタルキーの動作確認済スマートフォンの一覧は、こちらのURLよりご確認ください(https://toyota.jp/digital_key/notes.html)。
- *12. ご利用にはG-Linkのご契約が必要です。初度登録日から3年間無料です。
- *13. パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付)、またはパノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)を装着した場合、ルーフレールは同時装着できません。
- *14. パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付)、またはパノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)を装着した場合、ティーラーオプションのルーフシェード(収納ポケット付)を選択できます。
- *15. ETC2.0ユニットは新しいセキュリティ規格に対応しています。また、セットアップ費用が別途必要となります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
- *16. 一般道の信号待ち発進準備案内に対応しています。対象路線の対象交差点にてサービスを受けられます。詳しくはVICSセンターにおたずねください。
- *17. 合計消費電力は1500W以下でご使用ください。1500Wを超えると保護機能が作動し、給電機能が停止します。ただし、電気製品によっては消費電力の合計が1500W以下の場合でも正常に作動しない場合があります。工場出荷時の電源周波数は車両によって異なります。車両の取扱説明書を確認し、電気製品の使用可能な周波数と車両の電源周波数が異なる場合はレクサス販売店にご相談ください(RZ450eの場合、50Hzに設定されています)。
- *18. 寒冷地仕様では寒冷地での使用を考慮した装備の充実を図っています。また、北海道地区は寒冷地仕様が標準装備となります。

※「メーカーオプション」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場で装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。

※“version L”はグレード名称ではありません。

SPECIFICATIONS

レクサス RZ450e 主要諸元表

	RZ450e	
	“version L”	
	AWD	
■車両型式	ZAA-XEBM15-AWDLS	

■寸法		
全長	mm	4,805
全幅	mm	1,895
全高	mm	1,635
ホイールベース	mm	2,850
トレッド 前 / 後	mm	1,610 / 1,620
最低地上高*1	mm	205
最小回転半径	m	5.6
室内長*1	mm	1,845
室内幅*1	mm	1,520
室内高*1	mm	1,160*2

■重量		
車両重量	kg	2,100<2,090>*3
車両総重量	kg	2,375<2,365>*3

■定員		
乗車定員	名	5

■性能			
一充電走行距離(国土交通省審査値)	WLTCモード	km	494<534>
	WLTCモード	Wh/km	147<135>
	市街地モード	Wh/km	130<121>
	郊外モード	Wh/km	138<128>
	高速道路モード	Wh/km	161<149>

■フロントモーター		
型式	1XM	
種類	交流同期電動機	
最高出力	kW (PS)	150 (203.9)
最大トルク	N・m (kgf・m)	266 (27.1)

RZ450e	
“version L”	
AWD	

■リヤモーター	
型式	1YM
種類	交流同期電動機
最高出力	kW (PS)
最大トルク	N・m (kgf・m)

■駆動用主電池	
種類	リチウムイオン電池
電圧	V
容量	Ah
個数	96
総電圧	V
総電力量	kWh

■駆動装置	
駆動方式	AWD
トランスミッション	eAxe

■その他装置	
サスペンション 前 / 後	マクファーソンストラット / ダブルウィッシュボーン
ブレーキ 前 / 後	ベンチレーテッドディスク / ベンチレーテッドディスク

＜ ＞はフロント235/60R18 103Hタイヤ&18×7½Jアルミホイール(ダークグレーメタリック塗装+切削光輝)、リヤ255/55R18 105Vタイヤ&18×8Jアルミホイール(ダークグレーメタリック塗装+切削光輝)装着時。

- *1. 社内測定値。
- *2. パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付)、パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)を装着した場合、1,200mmになります。
- *3. パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付)、パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)を装着した場合、10kg増加します。

※一充電走行距離、交流電力量消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客さまの使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて大きく異なります。とくに1日当たりの走行距離、バッテリーの充電状態、エアコン使用による影響を大きく受けます。

※WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

車両によっては自動車重量税などの軽減措置を受けることができます。詳しくはエコカー減税紹介ページ(<https://lexus.jp/request/zeisei>)をご確認、またはレクサス販売店におたずねください。

■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値 ■製造事業者:トヨタ自動車株式会社

見積シミュレーションはこちら

PRICE LIST

レクサス RZ450e 価格表

()内は消費税抜き価格

■ 車両価格表

メーカー希望小売価格(消費税抜き) *1	8,800,000円 (8,000,000円)
----------------------	-------------------------

■ メーカーオプション価格表

■ ボディカラー

ソニックカッパ―〈4Y5〉	165,000円 (150,000円)
ブラック&ソニックカッパ―〈2YF〉	330,000円 (300,000円)
ブラック&イーサーメタリック〈2YG〉	165,000円 (150,000円)
ブラック&ソニッククロム〈2YH〉	165,000円 (150,000円)

■ 充電装備

充電ケーブル(AC200V用15m)	* 2	8,800円 (8,000円)
充電ケーブルレス	* 3	－8,800円 (－8,000円)

■ パフォーマンス

フロント:235/60R18 103Hタイヤ&18×7½Jアルミホイール(ダークグレーメタリック塗装+切削光輝) リヤ:255/55R18 105Vタイヤ&18×8Jアルミホイール(ダークグレーメタリック塗装+切削光輝)	* 4	－99,000円 (－90,000円)
フロント:235/50R20 104Vタイヤ&20×8Jアルミホイール(ダークプレミアムメタリック塗装) リヤ:255/45R20 105Wタイヤ&20×9½Jアルミホイール(ダークプレミアムメタリック塗装)	* 5 * 6	11,000円 (10,000円)

■ セーフティ

Lexus Teammate Advanced Park(リモート機能付)+パーキングサポートブレーキ(周囲静止物) [PKSB]	* 7	44,000円 (40,000円)
ドライブレコーダー(前後方)		42,900円 (39,000円)
デジタルインナーミラー	* 8	44,000円 (40,000円)

■ 機能装備

ルーフレール	* 9	33,000円 (30,000円)
パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付)	* 9 * 10	181,500円 (165,000円)
パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)	* 8 * 9 * 10	269,500円 (245,000円)
デジタルキー	* 11 * 12	33,000円 (30,000円)
おくだけ充電		13,200円 (12,000円)

■ インテリア

"マークレビンソン"プレミアムサラウンドサウンドシステム	231,000円 (210,000円)
------------------------------	---------------------

■ その他

寒冷地仕様(LEDリヤフォグランプ・ヘッドランプクリーナー・ウインドシールドデアイサー・発光エンブレムヒーター等)	31,900円 (29,000円)
---	-------------------

- * 1. 価格にはオプション価格は含まれません。北海道地区の価格には寒冷地仕様の価格が別途加算されます。
- * 2. ディーラーオプションの充電ケーブルホルダーには、充電ケーブル(AC200V用15m)を収納できません。
- * 3. 充電ケーブルレスの場合、ディーラーオプションの充電ケーブルホルダーは選択できません。
- * 4. フロント235/60R18 103Hタイヤ&18×7½Jアルミホイール(ダークグレーメタリック塗装+切削光輝)、リヤ255/55R18 105Vタイヤ&18×8Jアルミホイール(ダークグレーメタリック塗装+切削光輝)を選択した場合、「パフォーマンスダンパー®」(フロント)の代わりにフロントサスペンションタワーブレースが装着され、「パフォーマンスダンパー®」(リヤ)は非装着となります。
- * 5. フロント235/50R20 104Vタイヤ&20×8Jアルミホイール(ダークプレミアムメタリック塗装)、リヤ255/45R20 105Wタイヤ&20×9½Jアルミホイール(ダークプレミアムメタリック塗装)を選択した場合、「パフォーマンスダンパー®」(フロント・リヤ)が装着されます。
- * 6. タイヤチェーンを装着することはできません。あらかじめご了承ください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
- * 7. 字光式ナンバプレートは装着できません。
- * 8. パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)を装着した場合、デジタルインナーミラーは同時装着できません。
- * 9. パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付)、またはパノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)を装着した場合、ルーフレールは同時装着できません。
- * 10. パノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付)、またはパノラマルーフ(IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付)を装着した場合、ディーラーオプションのルーフシェード(収納ポケット付)を選択できます。
- * 11. ご利用にはG-Linkとデジタルキー(オプションサービス)のご契約が必要です。どちらも初度登録日から3年間無料です。
- * 12. デジタルキーについて、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。デジタルキーの動作確認済スマートフォンの一覧は、こちらのURLよりご確認ください(https://toyota.jp/digital_key/notes.html)。

※価格はメーカー希望小売価格<'23年3月現在のもの>で参考価格です。価格はレクサス販売店が独自に定めていますので、詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※価格はバンク修理キット付の価格です。

※保険料、税金(除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。

※ジャッキツールセットはディーラーオプションとなります。

■ リサイクル料金表 自動車リサイクル法の施行により、下表のリサイクル料金が別途必要となります。

	リサイクル預託金				資金管理料金	合計
	シュレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金		
RZ450e	12,450円	2,800円	—	130円	290円	15,670円

※リサイクル料金は'23年3月時点の金額。

※リサイクル預託金が預託済のお車を商品車として譲渡する旧所有者(譲渡人)は、車両価値部分とリサイクル預託金相当額の合計額を新所有者(譲受人)からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

Q&A [システム・走行について]

Q. レクサスのBEV開発、その特徴はどこにあるのでしょうか？

A. 2005年のRX400h発売以降、ラグジュアリー市場における電動化の先駆者として、つねにすぐれた走行性能と環境性能の両立を追求してきました。電動化ビジョン「Lexus Electrified」に基づき、電動化技術を用いた基本性能の大幅な進化を実現し、いつの時代もクルマの楽しさを探求しています。RZでは、レクサス初のBEV専用モデルとして、電動化技術がもたらすレクサスらしいクルマをデザインや走行性能で体現し、BEVを軸とするブランドへの変革の起点となるモデルです。BEV専用プラットフォーム（e-TNGA）の採用に加え、バッテリーやモーターの最適配置による理想的な慣性諸元や、軽量かつ高剛性なボディの実現により、車両の基本性能を大幅に進化させました。また、電動化技術を活用した四駆動力システム「DIRECT4」や、ドライバーの意図に忠実な車両コントロールを可能にしたステアリング制御とクルマの状態変化を自然に伝える音作りも追求することで、より人とクルマが一体になった気持ちの良いドライビングフィールをもたらします。

Q. 洗車をして問題ありませんか

A. 洗車しても問題ありません。普通のクルマと同様に洗車できます。ただし、充電リッドや駆動用電池に水が入らないよう、高圧洗浄器による充電リッド部・駆動用電池部への直接噴射は避けてください。通常の洗車においても、充電リッドをしっかりとしてから洗車してください。また充電中は、感電の危険性があるので、洗車をしないでください。

Q. メーターに表示される走行可能距離がカタログ数値より短いのはなぜでしょうか？

A. メーターに表示される走行可能距離は、お客さまの実際の電費を元に算出しています。実際の電費は、外気温やエアコン等の電気負荷、タイヤの空気圧や路面状況、およびお客さまのアクセル操作により変動します。

Q. 冬場になって、走行可能距離が減少するのはなぜでしょうか？

A. 一般的にクルマの部品には、低温になると燃費量や電力量を増加させるものがあり、夏場よりも冬場の方が走行可能距離が減少します（例：タイヤの特性〔転がり抵抗の増加〕、トランスアクスルオイルの特性など）。その他にも、暖房、シートヒーター、ステアリングヒーターの使用頻度が増えてくるため、走行可能距離が減少します。RZでは、効率的に暖房を行うヒートポンプオートエアコンや、バッテリーを保温して温度低下による出力低下を抑制する制御を採用するなど、冬場でも走行可能距離の落ち幅が少なくなるような工夫を織り込みました。

Q&A [システム・走行について]

Q. 長く走行をするにはどんな運転をすればいいのでしょうか？

A. 次のポイントに注意して運転していただくことにより、より走行距離を延ばすことが可能です。

- ・車間距離を十分に取り、不要な加減速をしない。
- ・加速・減速をする時は、できるだけなめらかにする。
- ・できるだけ控えめな速度で走行し、一定の速度を保つ。
- ・エアコンの設定温度を控えめにし、必要がなければこまめにOFFにする。
- ・指定サイズのタイヤを装着し、指定空気圧を保つ。
- ・余分な荷物を積まないように心がける。

Q. シフトポジションをNにして駐車、走行してもいいのでしょうか？

A. 駐車時は、シフトポジションを「P」にしていただくようお願いいたします。

Q. kWhってどういう単位なのでしょうか？

A. キロワットアワーとは、電力量の単位です。電費（電力消費率）は、1kWhの電力で何km走れるかを表したもので、燃費の単位km/ℓに対してkm/kWhが用いられます。

Q. 充電中にエアコンやオーディオを使えるのでしょうか？

A. 充電中でも使用できます。充電開始後に、ブレーキペダルを踏まずにパワースイッチを押してONモードにしていただき、タッチディスプレイで「マイルームモード」を選択してください。充電しながらエアコンをかけたり、音楽を聴いたり、ディスプレイ画面でテレビを使用することが可能です。

Q&A [充電について]

Q. 急に外出する時など、途中で充電をやめてケーブルを抜いても大丈夫でしょうか？

A. 大丈夫です。満充電にする必要がなければ、途中で充電をやめても性能には影響しません。ただし、コンセント側の電源プラグより、先に車両側の普通充電コネクタを抜いていただくことを推奨いたします。急速充電の場合は、急速充電器（スタンド）のボタンを押して充電を停止したのちに急速充電ケーブルを抜いてください。

Q. 普通充電ケーブルはあらかじめ装備されているのでしょうか？

A. 標準装備の充電ケーブル（AC200V用7.5m）のほか、メーカーオプションで充電ケーブル（AC200V用15m）もお選びいただけます。

Q. 普通充電ケーブルは、炎天下の車内に保管しておいても大丈夫なのでしょうか？

A. 炎天下の車内に保管していただいても問題ありませんが、直射日光のあたらない場所（ラゲージルーム等）に保管してください。

Q. タイマー充電とリモートエアコンはどちらが優先されるのでしょうか？

A. リモートエアコンが優先されます。普通充電ケーブルを接続している状態でリモートエアコンを作動させた場合、タイマー充電を一時的にキャンセルします。

Q&A [充電について]

Q. タイマー充電を行うメリットは何ですか？

A. 普通充電の開始時刻や開始/終了時刻を設定することで、夜間の安い電気料金が利用可能です（夜間電力の料金設定は、電力会社との契約内容により異なります）。

Q. タイマー充電がセットされている状態で普通充電コネクタを接続するとどうなるのでしょうか？

A. タイマー充電がセットされている場合、車両に普通充電コネクタを接続してもすぐに充電は開始されません。外出先で普通充電器（スタンド）を使用する際は、タイマー充電機能をOFFにしてください。

Q. 充電コネクタを抜き忘れて発進しようとしたらどうなるのでしょうか？

A. 安全機能が入っており、充電コネクタが車両に接続されている時はパワースイッチを押しても発進はできません。

Q. 充電中に停電した場合、通電すれば、自動的に充電も再開されるのでしょうか？

A. 通電が復帰すれば、自動的に充電を再開します。

Q. 自宅の屋外に100Vコンセントがあるのですが交換は必要でしょうか？

A. ご自宅で標準装備の普通充電ケーブル（AC200V用7.5m）を使用して普通充電する場合は、AC200Vコンセントへの交換工事が必要になります。また、RZ450eはバッテリー容量が大きく、AC100Vでは満充電までに数日かかるため、普通充電ケーブルはAC200Vのみの設定となっております。

Q. マンションにもコンセントを設置できるのでしょうか？

A. お客様個人のご要望だけで設置することはできません。分譲マンションにお住まいの場合、マンションの理事会に要望し、管理組合での決議が必要となります。また、賃貸マンション（戸建の賃貸住宅も同様）の場合、所有者に要望し、了承を得る必要があります。

Q&A [バッテリーについて]

Q. 駆動用電池の容量・電圧は？

A. こちらの表をご確認ください。

容量	総電圧	総電力量
201Ah	355.2V	71.40kWh

Q. 駆動用電池の容量が低下するとどうなるのでしょうか？

A. 電池の容量が低下すると走行可能距離が減少しますが、加速性能など車両性能には影響ありません。

Q. 駆動用電池は、使い切ってから充電した方がいいのでしょうか？

A. 満充電付近で充電を繰り返すことでの寿命に対する影響はゼロではありませんが、あまり気にせず充電していただけます。ただ、電池の充電量が高い時は寿命への影響があります。

Q. 長期間、クルマに乗らない時は、充電しておいた方がいいのでしょうか？

A. バッテリーの容量低下を抑制するためには、充電量を下げる方が有利です。ただし、その間も少しずつ放電しますので、2～3か月に1度は充電していただくようお願いいたします。ただし補機バッテリーのことを含めて考えると、1か月に1度は運転した方が良いといえます。

Q. 冬場の低温時でも駆動用電池の性能に問題はないのでしょうか？

A. 一般的に、冬場や寒冷地などで外気温が低下すると、バッテリー温度も低下する傾向にあります。バッテリー温度が低下すると、リチウムイオンの動きが遅くなり、車両のパワー低下による航続距離の低下や充電時間の延長が顕著に発生することもあります。

※バッテリー容量の低下ではございません。

Q. 低温時の対策は何かしているのでしょうか？

A. バッテリーは温度が低下すると出力が低下する特性を持っています。その対策としてRZではバッテリー昇温制御を採用しています。この制御は低温下において専用ヒーターでバッテリーを保温することで、温度低下による出力低下を抑制してくれます。本機能が作動するのは、充電ケーブルが接続されている時だけです。走行中等、充電ケーブル未接続時には作動しません。

Q. バッテリー昇温制御の作動条件は？

A. 外気温が低い場合、車両に普通充電ケーブルが接続されていると、駆動用電池が一定以上の温度になるように、自動で昇温します。車両から普通充電ケーブルを外す、または普通充電ケーブルを接続したままおよそ3日が経過すると、システムが自動で停止します。タイマー充電時は、タイマー設定内容に応じて作動します。

Q. 何日くらいクルマを使用しないと駆動用電池が上がるのでしょうか？

A. 駆動用電池も放電しますが、駆動用電池とは別に、12Vの補機バッテリーがあり、通常12Vの補機バッテリーが先に上がります。その時点で補機バッテリーを充電し30分以上運転していただければ、駆動用電池が上がるのを防げます。補機バッテリー上がりを防ぐために、1か月に一度運転していただくことをおすすめいたします。

Q. 長い下り坂なら、回生ブレーキで駆動用電池を満充電にすることはできるのでしょうか？

A. 回生ブレーキで、駆動用電池を満充電することは可能です。ただし、走行距離だけではなく、路面勾配や車速、電池の充電量によって変わるので、どれくらいの距離かについては一概にはお答えできません。

Q&A [その他]

Q. スマートフォンアプリ「My LEXUS」のリモートエアコンが起動しない場合がありますか？

A. 下記の場合は、リモートエアコンは起動しません。

- ①ドアロックがかかっていない場合 & ドアロック直後
- ②ボンネットが閉じていない場合
- ③車両またはスマートフォンが通信のできない環境下にある場合
- ④電池残量が低下している場合
なお走行可能距離が0kmであつても所定の電池残量があれば起動可能。
- ⑤パワースイッチがONになっている場合
- ⑥シフトポジションがPポジションになっていない場合
- ⑦オートアラームがセットされていない場合
- ⑧前回降車以降、リモートエアコンの使用時間の合計が20分以上の場合

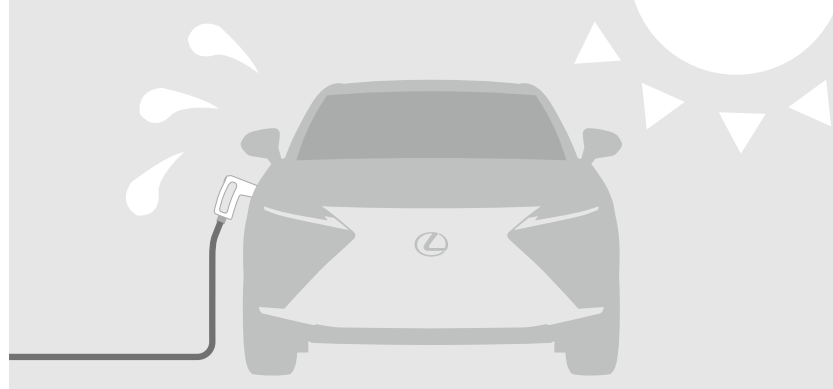
携帯電話等の電池と同様に、時間の経過や使用状況にともない、バッテリー容量は少しずつ低下していきます

 容量低下にともない走行距離は徐々に短くなりますが、容量の低下はとてもゆるやかで、ご利用に支障はありません。また、加速性能にも影響はありません。

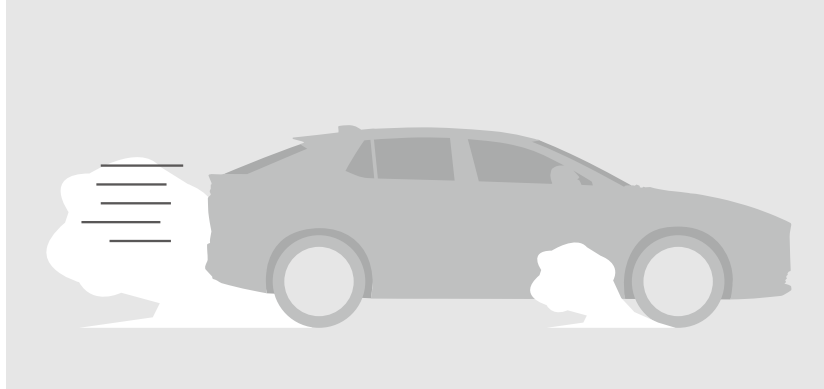
バッテリー容量の低下は、保管の仕方、充電の仕方などお客さまの使用状況や環境（外気温）により大きく異なります。

容量低下の主な原因

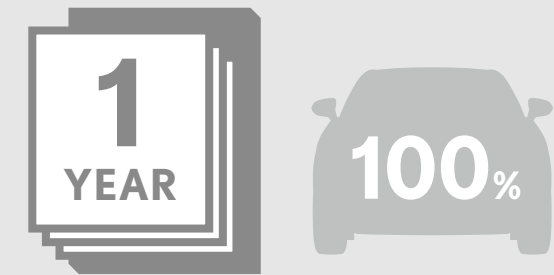
① 満充電での高温炎天下放置



② 急発進・急加減速・高速度巡航等が多い運転



③ 満充電に近い状態での長期間の放置



抑制のポイント

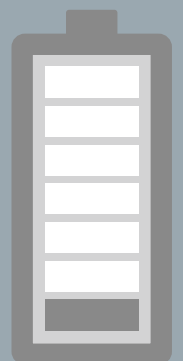
充電は走行前に満充電になるよう「タイマー充電」を活用する。



走行中に頻繁な急加速、急減速をしない。



長期間運転しない場合には、リチウムイオンバッテリーの残量を少なくしておく（充電量上限設定機能をご活用ください）。





P02

Photo: 海外仕様車。



P14

Photo: RZ450e “version L”。ボディカラーのブラック&ソニックカッパー（2YF）。フロント235/50R20タイヤ&アルミホイール（ダークプレミアムメタリック塗装）、リヤ255/45R20タイヤ&アルミホイール（ダークプレミアムメタリック塗装）、おくだけ充電、ドライブレコーダー（前後方）はメーカーオプション。



P21

Photo: RZ450e “version L”。ボディカラーはイーサーメタリック〈8Z2〉。Lexus Teammate Advanced Park（リモート機能付）＋パーキングサポートブレーキ（周囲静止物）〔PKSB〕、“マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステム、おくだけ充電、パノラマルーフ（IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付）、デジタルキーはメーカーオプション。



P35（左）

Photo: RZ450e “version L”。インテリアカラーはオラージュ。Lexus Teammate Advanced Park（リモート機能付）＋パーキングサポートブレーキ（周囲静止物）〔PKSB〕、“マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステム、おくだけ充電、パノラマルーフ（IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付）、デジタルキーはメーカーオプション。

P35（右）

Photo: RZ450e “version L”。インテリアカラーはオラージュ。おくだけ充電、パノラマルーフ（IR・UVカット機能付/Low-Eコート付/調光機能付）、ドライブレコーダー（前後方）はメーカーオプション。

※写真の一部は合成です。

※室内写真には機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルが含まれています。

※室内写真の計器盤は機能説明のために各ランプを点灯させたものです。実際の走行状態を示すものではありません。

※ナビゲーション画面および一部のディスプレイは合成です。

※装備および機能紹介の写真の一部はイメージです。

※一部の画像は海外仕様など、実際の仕様と異なる場合があります。

※Apple CarPlay / Android Auto™をご利用の際は通信料が発生します。契約携帯電話会社の料金プランなどをご確認の上ご利用ください。

※G-Linkセンターとは、車両へのテレマティクスサービス専用に構築したデータセンターのことです。

※G-Linkは、新車・CPO（レクサス認定中古車）をご購入いただいたお客さまに限り、ご提供いたします。ご利用には別途契約が必要となります。G-Link基本利用料は、新車ご購入の場合は初度登録日から3年間無料、CPOご購入の場合はご購入後2年間無料です。無料期間終了後のG-Link契約、手続きについては、レクサス販売店にお問い合わせください。G-Linkは、LTE（Long Term Evolution）通信を利用しており、電波の届かない場所ではご利用になれません。G-Linkはトヨタコネクティッド（株）およびトヨタ自動車（株）が提供するサービスです。

※ディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plusは、G-Linkを契約されない場合でも車載ナビ機能のみご利用いただけます。安全のため走行中は操作や画面表示が制限されます。

※植込み型心臓ペースメーカー等の機器をご使用の方は、タイヤ空気圧警告表示、スマートエントリー&スタートシステム、プラスサポート用スマートキー（ティーラーオプション）の電波およびおくだけ充電の充電動作が医用電気機器に影響を及ぼすおそれがあります。タイヤ空気圧警告表示については、車両左側、前後のホイールハウス内に搭載された発信アンテナから約45cm以内に植込み型心臓ペースメーカーを近づけないようにしてください。スマートエントリー&スタートシステム、プラスサポート用スマートキー（ティーラーオプション）については、車両に搭載された発信機から約22cm以内に植込み型心臓ペースメーカーを近づけないようにしてください。おくだけ充電のご使用にあたっては、医師とよくご相談ください。詳しくはレクサス販売店にご相談ください。また、RZ450eの充電に関して、ペースメーカー（植込み型心臓ペースメーカー / 植込み型両心室ペーシングパルスジェネレータ）装着のお客さまは、充電の操作はご自身でなさらず、ほかの方をお願いしてください。充電時は、充電器、充電ケーブルに近づかないでください。充電によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

※Advanced Parkのリモート機能とデジタルキーについて、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。デジタルキーの動作確認済スマートフォンの一覧は、こちらのリンクよりご確認ください（https://toyota.jp/digital_key/notes.html）。

※PHEVとPHV、BEVとEVは表記が異なりますが、同じ意味です。



RZは「セーフティ・サポートカーS<ワイド>」です。

セーフティ・サポートカーS<ワイド>（サボカーS<ワイド>）は、政府が交通事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。衝突被害軽減ブレーキ〔対歩行者・対車両〕、ペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトなどの安全運転を支援する装置を搭載し、高齢者を含むすべてのドライバーの安全をサポートします。

■ Lexus Safety System + / パーキングサポートブレーキ〔PKSB〕

ABBREVIATION

- ABS: Anti-lock Brake System
- ACA: Active Cornering Assist
- AHS: Adaptive High-beam System
- AWD: All Wheel Drive
- BSM: Blind Spot Monitor
- CO₂: Carbon Dioxide（二酸化炭素）
- CVSS: Connected Vehicles Support Systems
- DSSS: Driving Safety Support Systems
- ELR: Emergency Locking Retractor
- EPS: Electric Power Steering
- FCTA: Front Cross Traffic Alert
- IR: Infrared Ray
- LCA: Lane Change Assist

- LDA: Lane Departure Alert（車線逸脱警報）
- LTA: Lane Tracing Assist
- OTA: Over The Air
- PDA: Proactive Driving Assist
- PKSB: Parking Support Brake
- QLS: Quantum Logic Surround
- RSA: Road Sign Assist
- SEA: Safe Exit Assist
- SRS: Supplemental Restraint System（乗員保護補助装置）
- TFT: Thin Film Transistor
- TMN: Traffic Movement Notification
- TRC: Traction Control
- VSC: Vehicle Stability Control

TRADEMARK

- G-Linkは東京ガス株式会社の登録商標で、使用許諾を受けて使用しています。
- “ヘルプネット®” は（株）日本緊急通報サービスの登録商標です。
- Wi-Fi®はWi-Fi Allianceの登録商標です。
- AppleおよびAppleロゴ、Apple CarPlay、iPhoneは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。App Storeは Apple Inc.のサービスマークです。
- Android、Android Auto™は、Google LLCの商標です。
- Bluetooth®はBluetooth SIG, Inc.の商標です。
- [PERFORMANCE DAMPER/パフォーマンスダンパー]はヤマハ発動機（株）の登録商標です。
- タッチトレイサーは株式会社東海理化電機製作所の登録商標です。
- ウルトラスエード®は東レ株式会社の登録商標です。
- マークレビンソン、Quantum Logic™およびClari-Fi™（クラリファイ）はハーマンインターナショナルインダストリーズ社の商標です。
- ハイレゾオーディオロゴは、日本オーディオ協会の登録商標です。
- 「おくだけ充電」、「おくだけ充電」ロゴは株式会社NTTドコモの登録商標です。
- nanoe、ナノイーおよびnanoeマークは、パナソニック ホールディングス株式会社の商標です。
- “LEXUS” “Lexus Teammate” “VSC” “TRC” “TOYOTA GREEN CHARGE” “DIRECT4” “TNGA” はトヨタ自動車（株）の商標です。
- [ITS Connect]はITS Connect推進協議会の商標です。
- [IVICS]は一般財団法人 道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。